

海老名市教育委員会

(平成30年 7月 定例会議事日程)

日時 平成30年 7月27日(金)

午前10時00分

場所 海老名市役所 401会議室

教育長報告

日程第 1 報告第 11号 海老名市教育委員会関係職員の人事異動について

日程第 2 報告第 12号 平成30年度教育委員会非常勤特別職の委嘱等について

日程第 3 議案第 17号 平成30年度(平成29年度対象)教育委員会事務の点検・評価報告書について

日程第 4 議案第 18号 平成31年度使用教科用図書採択について

海老名市教育委員会
平成30年 7月定例会



◇教育長報告

1 主な事業報告

- 6月22日(金) 教育委員会6月定例会
小学校連合運動会
部活動指導員研修会
- 23日(土) 柏ヶ谷中学校区子育て講演会
- 24日(日) 海老名市教育管理職退職者の集い
- 25日(月) 学校・地域ネットワークづくり推進委員会
文教社会常任委員会議員授業視察
(タブレット活用授業・柏ヶ谷小)
- 26日(火) 有馬小学校学校運営協議会
最高経営会議
- 27日(水) 週部会
教育課程編成研究会
- 28日(木) 相模国分寺むかしまつり実行委員会
部活動推進協議会
小学生登別派遣事前説明会
海老名警察署署員との情報交換会
- 29日(金) 市長定例記者会見
連合運動会実行委員会
えびなっ子しあわせ懇談会
- 30日(土) 単P会長会
- 7月 1日(日) 社会を明るくする運動キャンペーン
2日(月) 辞令交付(学び支援課併任辞令2名)
外国語教育担当者会
ひびきあう教育研究発表校打合せ

- 3日(火) 海西中タブレット朝会
杉本小学校学校運営協議会
総合教育会議打合せ
MOA 絵画作品展実行委員会
- 4日(水) 週部会
7月校長会議
大谷中学校米飯提供試行
教科書採択整理委員会
- 5日(木) 朝のあいさつ運動(海老名駅)
座間市教育長訪問
綾瀬市教育長訪問
海老名中学校学校運営協議会
- 6日(金) 中学校支援級合同遠足見送り・迎え
上星小学校学校運営協議会
海老名青年会議所来館
- 7日(土) 親子ナイトウォークラリー
- 9日(月) 大谷小タブレット朝会
教科書採択資料作成員会
- 10日(火) 市教委・校長連絡会
トンガ王国学用品寄付児童会説明(社家小)
教育委員教科研究会
- 11日(水) 週部会
7月教頭会議
しあわせプラン各委員会計画ヒアリング
- 12日(木) 臨時最高経営会議
- 13日(金) 愛川町教育長来館
杉久保小学校学校運営協議会
- 16日(月) 市中総文音楽交流会
- 17日(火) 海老名小トンガ王国寄付受領
小学生登別派遣結団式
海老名市文化財保護委員会
青健連会長会



- 18日(水) 週部会
上星小トンガ王国寄付受領
東柏ヶ谷小児童会面談(総合教育会議提案)
- 20日(金) 第一学期終業式
朝のあいさつ運動(東柏ヶ谷小)
新型起震車納車式
犯罪0週間出陣式
- 21日(土) 東柏ヶ谷四丁目夏まつり
- 22日(日) えびな市民まつり
- 23日(月) 7月臨時議会
教育課題研究会
授業改善実践推進委員会
- 24日(火) 総合教育会議市長打合せ
最高経営会議
市学校事務調査(海西中)
- 25日(水) 週部会
えびなっ子スクール視察
熊本県長洲町プール視察対応
保護者負担経費検討委員会
- 26日(木) トンガ王国日本大使館訪問
支援教育研修会I
- 27日(金) 7月臨時議会
教育委員会7月定例会
臨時校長会議



※添付資料 平成30年度「いがすたいがすた」第3号
平成30年度「いがすたいがすた」第4号



以上でございます。

いがすたいがすた

教育長だより 第 3 号
H30.6.28 伊藤 文康

来週からは7月スタートとなります。

第一学期まとめの月となります。

4月からふり返り、みなさんの目の前の、子どもたちの学習の様子、生活の様子はどのように変容したでしょうか。

そして、みなさんご自身は、どのように子どもたちとともに変容したのでしょうか。

まとめは、次への意欲のために、ふり返り、評価することです。

子どもたちひとりひとりのために、みなさんご自身のために、多くの時間を費やすこととなりますが、がんばってほしいです。

指導と評価は、みなさんのプロとしての本務です。

第一学期のていねいなまとめをよろしくお願いします。

今週は暑い日が続いていますが、みなさん、体調はいかがですか。疲れは、毎日、積み重なります。疲れ果ててしまうと、元に戻すのは容易ではありません。自分なりの方法で、時には、うまく休みながら、その日、その日の疲れを癒してほしいと思います。

『未来につながっている』



教員生活の最後に中学校に勤めた時に感じたことです。

義務教育の最後に次のステージに旅立つ子どもたちの姿を見送りながら、海老名市の小中学校の9年間で、子どもたちの未来につながる何をひとりひとりの子どもに残せたのだろうかと深く感じたのです。

小学校の教員だった私は、子どもたちと一緒に時間を過ごしていた頃に、その時々々の教育活動が、未来の子どもたちのよりよく生きることにつながっているとは、もちろん、考えることはありませんでした。

そのことを感じてから、中学校に勤めながら、自分の小学校担任だった頃のことをふり返りました。

教育の目的は、子どもたちひとりひとりが自己実現を果たすための、社会の一員として自分を発揮して幸せに生きるための力を育むことです。

私は、ひとりひとりの子どもの能力に応じて学習内容を身につけさせることができたか、私は経営する学級の生活の中で、学級の一員として全員が有能感を実感する活動を行っていたか。反省するところです。

日々、熱心に教育活動を行っているみなさんに、それだけでも十分ですが、今が子どもたちの未来につながっているんだと感じて、目の前の子どもたちと時間を過ごしてほしいと思うのです。よろしくお願いします。

いがすたいがすた

教育長だより 第4号
H30.7.19 伊藤 文康

明日が第一学期終業式となります。

みなさん、4月から四カ月、本当に、お疲れさまでした。ありがとうございました。

あと一日、よろしくお祈りします。

明日、みなさんは、目の前のがんばった子どもたちに、長い休みに入る子どもたちに、どんな声を掛けるのでしょうか。通知表を渡しながらか、ひとりひとりの子どもに、どんな励ましを送るのでしょうか。

ひとつの物差しのうえでは、できた、できなかったという結果はあるのですが、ひとりひとりに応じて、子どもたちが次への意欲を持てるようにすることが、私たちの仕事です。

よろしくお祈りします。

さて、夏休みです。



みなさんは、えびなっ子スクール、部活動、夏季研修と終業式後も忙しい日が続きますが、子どもたちが休みの分、心配事が少なくなり、気持ちが楽になることでしょう。

しっかり休んでほしいと思います。子どもたちに負けないぐらいに、夏休みを楽しんでほしいと思います。

自分のために、思いっきり心も体もリフレッシュしてください。

『帰省』

ここ20数年、私の夏休みは、お盆に帰省してお墓参りをすることです。

宮城県南三陸町志津川が私の故郷で、震災で町は大きな被害を受けましたが、お墓は丘の上にあり、昔と変わりません。お墓参りの場面だけをきり取ると、何事もなかったような時間が流れるのです。

また、町は、二度と津波の被害を受けないようにと土盛りの工事が進められ、その姿は一変しましたが、その向こうの海や山の景色は、何事もなかったように変わりません。

私は、子どもの頃と同じ故郷の海を見ると、心が癒されます。

海老名から離れ、仕事を忘れて、故郷の海や山を肌で感じると、心が落ち着くのです。行き帰りは帰省ラッシュで大変なのですが、毎年、夏休みの帰省で、私は、生き返ります。

だから、みなさんにも、今の場所を離れて、仕事を忘れて、ゆっくり心と体を休めてほしいと思うのです。

では、ひとりひとりの、その人なりの素敵な夏休みをお過ごしください。

報告第11号

海老名市教育委員会関係職員の人事異動について

海老名市教育委員会関係職員の人事異動について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し発令したので、同条第2項の規定により報告する。

平成30年7月27日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

報告理由

平成30年6月30日付及び平成30年7月1日付で人事異動を発令したため

教育委員会関係職員人事異動内訳

平成30年6月30日付け

主 事 級 1名

1名

平成30年7月1日付け

係 長 級 1名

【再任用職員】

主 任 主 事 級 1名

2名

平成30年6月30日付け

| 氏名 | 新所属 | 旧所属 | 備考 |
|----------------------|-----|---------|--------|
| 【主事級】 | | | |
| かみふく 神福 ひきこ 壽子 | | 学び支援課主事 | 自己都合退職 |

平成30年7月1日付け

| 氏名 | 新所属 | 旧所属 | 備考 |
|-------------------|-----------------------------|--------------|------|
| 【係長級】 | | | |
| みわ 三輪 とおる 徹 | 地域づくり課地域振興係長（併） 学び支援課副主幹 | 地域づくり課地域振興係長 | 兼務発令 |

| | | | |
|-----------------------|----------------------------|------------|------|
| 【再任用職員：主任主事級】 | | | |
| よこやま 横山 たかあき 丘明 | 地域づくり課主任主事（併） 学び支援課主任主事 | 地域づくり課主任主事 | 兼務発令 |

報告第12号

平成30年度教育委員会非常勤特別職の委嘱等について

平成30年度教育委員会非常勤特別職の委嘱等について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し発令したので、同条第2項の規定により報告する。

平成30年7月27日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

報告理由

新たに非常勤特別職を委嘱したため

非常勤特別職(上星小学校学校運営協議会委員)の委嘱について

- 1 学校運営協議会委員について
学校運営への必要な支援及び協力を行う。
- 2 委嘱期間について
平成30年7月1日から平成32年3月31日まで
- 3 提案理由
新規委嘱
- 4 委嘱者

【新】

| 氏名 | 委嘱等内容 | 備考 |
|--------------------|-------|----------------|
| くりやま あきお 栗山 明郎 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| ひぐち りりこ 樋口 りり子 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| なかむら ひとみ 仲村 ひとみ | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| なかの たかのり 中野 隆則 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| さくらい あつし 櫻井 篤 | 新規 | 学識経験者 |
| なみき のぶこ 並木 伸子 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| くまの さとし 熊野 悟志 | 新規 | 保護者 |
| まつやま まこと 松山 誠 | 新規 | 地域住民 |
| えもと さきこ 江本 佐喜子 | 新規 | 保護者 |
| おおしま なおこ 大島 直子 | 新規 | 校長 |
| きのした ゆうこ 木下 優子 | 新規 | 教頭 |
| しむら のりこ 志村 紀子 | 新規 | 教務主任 |
| やまもと じゅんこ 山本 純子 | 新規 | 学校地域担当教員 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

非常勤特別職(杉本小学校学校運営協議会委員)の委嘱について

- 1 学校運営協議会委員について
学校運営への必要な支援及び協力を行う。
- 2 委嘱期間について
平成30年7月1日から平成32年3月31日まで
- 3 提案理由
新規委嘱
- 4 委嘱者

【新】

| 氏名 | 委嘱等内容 | 備考 |
|---------------------|-------|----------------|
| たきざわ みほこ 瀧澤 美穂子 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| すずき あや 鈴木 亜矢 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| かわむら おさむ 河村 治 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| うちむら あきかず 内村 彰和 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| しみず こういち 清水 晃一 | 新規 | 地域住民 |
| おおぬき みえこ 大貫 美恵子 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| だん わたる 檀 亘 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| わさだ なみお 植田 南海生 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| たちかわ としゆき 田地川 俊行 | 新規 | 学校運営に資する活動を行う者 |
| せざき たかまさ 瀬崎 孝昌 | 新規 | 保護者 |
| ふじよし ひとみ 藤吉 ひとみ | 新規 | 校長 |
| たてまつ みえこ 館松 美恵子 | 新規 | 教頭 |
| うちの こういち 打野 公一 | 新規 | 教務主任 |
| とよだ ひろし 豊田 裕志 | 新規 | 教員 |
| | | |
| | | |
| | | |

非常勤特別職(海老名中学校学校運営協議会委員)の委嘱について

- 1 学校運営協議会委員について
学校運営への必要な支援及び協力を行う。
- 2 委嘱期間について
平成30年7月1日から平成32年3月31日まで
- 3 提案理由
新規委嘱
- 4 委嘱者

【新】

| 氏名 | 委嘱等内容 | 備考 |
|---------------------|-------|-------|
| まかべ こんこ 真壁 坤子 | 新規 | 学識経験者 |
| わたべ よしのり 渡部 美憲 | 新規 | 学識経験者 |
| たかぎ えつこ 高木 悦子 | 新規 | 学識経験者 |
| かんばやし まさあき 上林 正明 | 新規 | 学識経験者 |
| やまだ みちのぶ 山田 通喜 | 新規 | 地域住民 |
| おだじま けいこ 小田島 恵子 | 新規 | 地域住民 |
| とうま もとまさ 當間 基正 | 新規 | 保護者 |
| ひやざき よしき 飛矢崎 義基 | 新規 | 校長 |
| みやした むねあき 宮下 宗秋 | 新規 | 教頭 |
| みやもと ちよか 宮本 千代香 | 新規 | 教務主任 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

議案第17号

平成30年度(平成29年度対象)教育委員会事務の点検・評価報告書について

別紙のとおり、平成30年度(平成29年度対象)教育委員会事務の点検・評価報告書について、議決を求める。

平成30年7月27日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

提案理由

平成30年度(平成29年度対象)教育委員会事務の点検・評価報告書を決定したいため

議案第18号

平成31年度使用教科用図書採択について

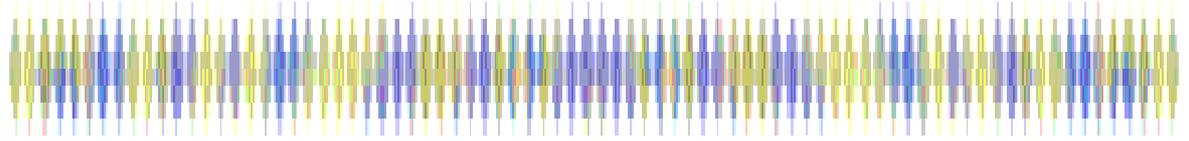
別紙のとおり、平成31年度使用教科用図書採択について、議決を求める。

平成30年7月27日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

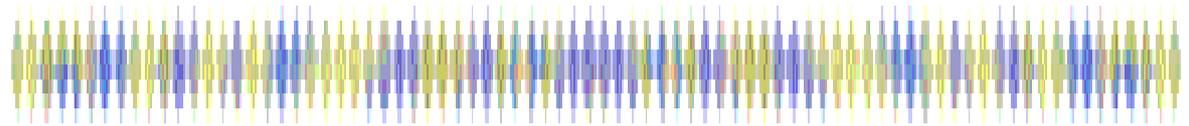
提案理由

平成31年度において使用する教科用図書を決定したいため



平成30年度（平成29年度対象）

教育委員会事務の点検・評価報告書



平成30年7月

海老名市教育委員会

目 次

| | |
|---------------------------------|----|
| ■ はじめに | 1 |
| 1 趣 旨 | |
| 2 点検・評価の対象 | |
| 3 点検・評価の方法 | |
| ■ 点検・評価 | 3 |
| ○ひびきあう教育の実現 | 6 |
| ○元気な「えびなっ子」を育むまちづくり | 33 |
| ○豊かな心を育む文化の薫るまちづくり | 40 |
| ■ 資料等 | 45 |
| 教育委員会の活動状況 | 46 |
| 海老名市第四次総合計画（後期基本計画） 実施計画事業一覧 | 53 |
| 海老名市教育大綱 | 57 |
| 関係法令等 | 59 |

はじめに

1 趣旨

海老名市教育委員会では、21世紀の教育理念を『ひびきあう教育』とし、子どもたちに必要な力「生きる力」をはぐくむ教育を推進しています。ひびきあう教育の理念のもとに目指す21世紀の子ども像を、「自分を誇れる子」「感性と知性をみがく子」「共感できる心をもった子」「わがまち海老名を語れる子」とし、具体的な施策・事業を市の総合計画（実施計画）に位置付けて取り組んでおります。平成26年3月には、ひびきあう教育の理念を実現するための具体的方策として「えびなっ子しあわせプラン」を策定し、推進しております。

また、平成27年4月には、海老名市の教育、学術および文化振興に関する総合的施策について、目標や施策の根本となる方針として「海老名市教育大綱」を策定しました。大綱では、「しあわせをはぐくむ教育」のまち海老名を目標とし、「えびなっ子しあわせプランの推進」「子どもと大人がともに学ぶ生涯学習の充実」「安全安心な環境と新たな学校施設への取り組み」を教育施策の3つの柱に位置づけ、各種事業を進めていきます。

海老名市では、実施計画に位置付けられた全ての施策・事業を対象として、透明性や客観性を確保するための外部評価を含めた行政評価（事務事業評価）を行い、効果的・効率的な行政の推進に資するとともに、市民の皆様への説明責任を果たすため、この内容をホームページ等でお知らせしてまいりました。

こうした中、平成19年6月の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正（平成20年4月施行）により、教育委員会は、毎年、その教育行政事務の執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表しなければならないとされました。

このことから、海老名市教育委員会では法の趣旨に則り、教育委員会自らが、教育行政の取り組みに対する自己点検・評価を行い、報告書としてまとめました。

2 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、平成29年度の海老名市第四次総合計画実施計画に位置付けた施策・事業で、教育委員会で実施した9施策39事業すべてを対象として実施しました。

（巻末「海老名市第四次総合計画（後期基本計画）実施計画事業一覧」参照）

3 点検・評価の方法

- (1) 点検・評価にあたっては、各事業について、その目的、平成29年度の実績内容等を示し、その結果及び課題・今後の方向性を踏まえて、所管課としての評価を記載しました。

(2) 点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方々等のご意見をお聞きする機会を設け、様々なご意見、ご助言をいただきました。

(3) 上記を踏まえて、各事業について、教育委員会としての評価を記載しました。

ご意見等をいただいた方々は、海老名市の教育理念である「ひびきあう教育」の推進並びにその具体的な方策である「えびなっ子しあわせプラン」の実現に向けて、教育関係者、学識研究者等の方々から広く意見を聴き、教育行政に反映させるために設置した「海老名市えびなっ子しあわせ懇談会」委員の皆様です。

ご意見等をいただいた「海老名市えびなっ子しあわせ懇談会」委員の方々
(五十音順、敬称略)

| 委員 | 備考 |
|--------|----------------|
| 秋島 優子 | 元海老名市立中学校長 |
| 小田島 恵子 | 元海老名市立中学校PTA会長 |
| 高村 恵 | 元海老名市立中学校長 |
| 武井 哲也 | 元海老名市立中学校PTA会長 |
| 掛川 忠良 | 学識経験者 |

各事業の評価について

各事業について、「担当部課の評価」「外部知見の活用」「教育委員会の評価」のそれぞれにおいて、「A」「B」「C」の3段階での評価を行いました。

また、あわせて、課題や今後の方向性を踏まえた上で、それぞれコメントを記載しております。

なお、3段階の評価の目安は以下のとおりです。

- A . . . よくできた。計画を上回る成果を得られた。
- B . . . 計画どおり実施できた。
- C . . . 課題あり。計画どおり実施できなかった。

点検・評価

点検・評価の対象施策・事業

○ひびきあう教育の実現

1 ひびきあう教育の推進

- | | |
|-------------------|-------|
| (1) ひびきあう教育の実践・研究 | 教育支援課 |
| (2) 学校安全の確保 | 就学支援課 |
| (3) 教育委員会の運営 | 教育総務課 |
| (4) 小中学校行事活動事業 | 教育支援課 |
| (5) 社会教育の推進 | 学び支援課 |

2 教育環境の充実

- | | |
|-------------------------|-------|
| (1) 効果的な教職員配置の推進（少人数指導） | 就学支援課 |
| (2) コンピュータ利用教育の充実 | 教育支援課 |
| (3) 外国語教育の推進 | 教育支援課 |
| (4) 部活動の充実 | 教育支援課 |
| (5) 効果的な教職員配置の推進（指導体制） | 就学支援課 |
| (6) 野外教育活動推進事業 | 教育支援課 |
| (7) 児童・生徒の健康管理の推進 | 就学支援課 |

3 学校施設の充実

- | | |
|---------------------|-------|
| (1) 小中学校の適正配置 | 教育総務課 |
| (2) 小学校施設の整備 | 教育総務課 |
| (3) 中学校施設の整備 | 教育総務課 |
| (4) きれいで居心地のよい学校づくり | 教育総務課 |
| (5) 地場産物品の学校給食への活用 | 就学支援課 |

4 教育支援体制の充実

- | | |
|----------------------|-------|
| (1) 児童・生徒教材費支援 | 就学支援課 |
| (2) 就学援助制度の充実 | 就学支援課 |
| (3) 奨学金の給付 | 就学支援課 |
| (4) いじめのない学校づくり | 就学支援課 |
| (5) 学校相談員等の派遣 | 教育支援課 |
| (6) 教育支援教室の充実 | 教育支援課 |
| (7) 特別支援教育の充実 | 教育支援課 |
| (8) 特別支援教育の就学奨励 | 教育支援課 |
| (9) 学校給食費収納事務の充実 | 就学支援課 |
| (10) 若者定住促進奨学金返還補助事業 | 学び支援課 |

○元気な「えびなっ子」を育むまちづくり

5 青少年の健全育成

- (1) 教育支援体制の充実・・・・・・・・・・・・・・・・ 教育支援課
- (2) 青少年指導嘱託員活動の充実・・・・・・・・ 学び支援課
- (3) 社会教育活動団体への支援・・・・・・・・ 学び支援課
- (4) 成人式運営事務・・・・・・・・・・・・・・・・ 学び支援課
- (5) ユースサポート事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 学び支援課

6 子どもの居場所づくり

- (1) 子ども・学校支援事業・・・・・・・・・・・・ 学び支援課
- (2) 学童保育支援事業・・・・・・・・・・・・ 学び支援課

○豊かな心を育む文化の薫るまちづくり

7 生涯学習の推進

- (1) 市民講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 学び支援課

8 図書事業の充実

- (1) 図書館ネットワーク推進事業・・・・・・・・ 教育支援課

9 文化財の保護と活用

- (1) 文化財の活用・・・・・・・・・・・・・・・・ 教育総務課
- (2) 文化財の保護・・・・・・・・・・・・ 教育総務課
- (3) 相模国分寺跡の整備活用・・・・・・・・ 教育総務課

| | | |
|-----------------|---|---|
| 事業名 | 1-(1)ひびきあう教育の実践・研究【総合戦略】 | |
| 所管課名 | 教育支援課 | |
| 【目的】 | ひびきあう教育の具体的方策である「えびなっ子しあわせプラン」により、生涯にわたってしあわせに生きていくための「確かな学力」、「よりよい集団力」、「健康・安全力」を身に付けます。 | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>① ひびきあう教育の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全小中学校にて実施 ・研究委託校数…3校、成果発表校数…3校 ・校内研究支援数（指導主事派遣回数…53回） ・よりよい授業づくりのための学校訪問数…9校（小学校6校、中学校3校） ・授業改善の手引きを作成して教職員へ配付 …「授業展開20のポイント」（写真参照）「支援教育授業レシピ集」 <p>② 小中一貫教育の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度より市内全中学校区で具体的な取組開始 ・中学校区ごとに学校教育目標を決定し、年間実施計画の作成 ・リーフレットを作成して教職員等へ配付 <p>③ 海老名型コミュニティ・スクールの研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル校（有馬中学校・東柏ヶ谷小学校）による実践研究 ・平成30年度より全校導入へ向けた準備（規則の制定等） ・リーフレットを作成して広く周知 （教職員、PTA、学校応援団、学校評議員、自治会等へ） | |
| |  <p>▲授業展開20のポイント</p> | |
| 担当部課 の評価 | B | 「えびなっ子しあわせプラン」3カ年計画の3年目として、6つの柱を計画どおり施策を推進することができました。中でも、市内全小中学校において、子どもの実態や地域の特色に応じた小中一貫教育の取組が開始されたことや、海老名型コミュニティ・スクールの導入へ向けた準備をすすめたことは、施策の大きな前進となりました。 |
| 外部知見 の活用 | B | 小中一貫教育の実施やコミュニティ・スクールと、ひびきあう教育の実践として着実に学校内外に風が通る状況を作り出していると感じます。これらの説明会等は、何度も行われていると思いますが、多面的角度から市民に十分周知することで、理解を深める取り組みを進めてほしいと思います。 |
| 教育委員会 の評価 | B | コミュニティ・スクールの導入等えびなっ子しあわせプランの計画は、着実に進められてきて小・中学校内においても、職員の理解が得られてきています。今後は、小中の交流が推進され、それぞれに地域住民の参画が図られることを通して、制度は周知されるでしょうが、市民への周知方法については、さらなる検討が必要と思われます。 |

| | |
|------|---------------------|
| 事業名 | 1-(2) 学校安全の確保【総合戦略】 |
| 所管課名 | 就学支援課 |

【目的】

登下校及び学校生活における児童・生徒の安全確保の充実を図るとともに、保護者への安全意識の啓発を図ります。

【主な事業内容及び実績・成果】

① 通学路安全パトロールの実施

1年生の下校時刻に合わせて、北部地区6校、南部地区7校を2台の青色の回転灯を装備した自動車（青パト）を用いて巡回し下校時の安全を図りました。6名による2名ずつ2台のローテーションで実施しました。



また、夏季休業中のえびなっ子スクール実施期間も対応しました。

② 学校メールの実施 学校から登録されている保護者へ情報を配信しました。

| H29年度 | 登録者数 | 登録率 | 配信数 |
|-------|--------|--------|------|
| 小学校 | 7,375人 | 103.7% | 478通 |
| 中学校 | 3,390人 | 97.3% | 131通 |
| 教育委員会 | | | 79通 |

※一人の児童生徒に対し複数の登録者がいる場合があります。

※配信数には、受信確認のためのテストメールも含まれます。

③ 小学校へ安全監視員を配置

学校施設内に不審者等が侵入し、児童達が危害を加えられる事件や事故が発生しないよう、安心して学校生活を送れるように人的な監視体制として安全監視員を配置しました。

| | | |
|--------------|---|---|
| 担当部課 の評価 | C | 台風の後など、通学の安全確保のため、朝の登校時間帯にもパトロールを実施しました。 今後の課題として、通学路の整備があります。特にこれまでも課題となっていた箇所については、通学路安全対策委員会のなかで他課との連携を図りながら、改善のため対策を進めてまいります。 |
| 外部知見 の活用 | C | 青パト2台で全地域をカバーすることに無理を感じます。地域全体が、子どもたちを見守っているのだということを周知する必要があります。通学路の改善には、道路部門との連携が必要不可欠です。また、青パト運転者の基準や安全安心のための研修の明確化を希望します。 |
| 教育委員会の 評価 | C | 学校メールの登録率は上がり、効果的な運用となっています。今後は、現在の情報伝達機能に加えて、双方向性のコミュニケーションツールとしての機能利用も検討が必要です。また、青パト運転者には、危険な場所等を把握する上での事前研修や、さらに多くの関係機関との連携強化を図る必要があります。 |

| | | |
|-----------------|--|--|
| 事業名 | 1-(3)教育委員会の運営 | |
| 所管課名 | 教育総務課 | |
| 【目的】 | <p>教育全般に対する市民の理解を深めるため、教育行政の推進と教育環境の改善及び教育委員会の円滑な運営を図ります。また、今日的な教育課題の解決等に関し、教育関係者、市民等からの意見を聴き、ひびきあう教育の推進を図ります。</p> | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>① 適正な教育行政の運営（教育委員会会議及び総合教育会議の開催等）</p> <p>(1) 教育委員会会議の開催 定例会 12回、臨時会 2回</p> <p>(2) 総合教育会議の開催 北・中・南部の3地区を対象とし、市役所、上今泉コミセン、門沢橋小学校体育館で全4回開催しました。</p> <p>(テーマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学用品等の経費負担のあり方について ・登下校の安全について ・学校施設再整備計画について ・開催地区児童生徒からの提案について など <p>⇒児童生徒からの提案を直接聴くことができました。</p> <p>② 点検・評価委員会会議の開催（教育行政全般に対する知見の活用） えびなっ子しあわせ懇談会を全4回（H28は3回）開催しました。 ⇒教育行政に対する幅広い外部知見を得ることができました。</p> | |
| 担当部課の評価 | B | 総合教育会議は、昨年度のような共通テーマとせず、様々なテーマにより活発な議論がなされました。また、初めての試みとして、開催地区の児童生徒が参加して、学校生活に対する提案などを直接聴き取ることで、委員会として早急に対応すべきことや、中長期的に計画・対応するべきことが明確化されました。今後、多くの傍聴者に参加いただくための広報手段が課題です。 |
| 外部知見の活用 | B | 様々なテーマでの開催や児童生徒の参加という企画は、とても良かったと思います。これからも児童生徒の生の声を聴く機会の設定を望みます。今後、多くの人に参加できる周知の方法を考えることが課題です。 |
| 教育委員会の評価 | B | 様々なテーマで開催した事で、問題点の把握及び対処方法の方向性を適宜把握できたと思います。市長と教育委員、そして児童生徒との総合教育会議は、直接意見を交換するよい機会なので、今後も参加型の会議開催を望みます。 |



▲ 総合教育会議（門沢橋小体育館）

| | | |
|-----------------|--|--|
| 事業名 | 1-(4)小中学校行事活動事業 | |
| 所管課名 | 教育支援課 | |
| 【目的】 | <p>小学校では、連合運動会の開催等により、児童の心身の健全な発達と望ましい社会性を育みます。</p> <p>中学校では、中学生芸術文化活動の伸長・発展等により、生徒の豊かな心を育みます。</p> | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>① 小学校連合運動会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月27日（金）運動公園陸上競技場にて ・参加児童数…市内6年生 1,265人 <p>② 中学校総合文化祭「交流演奏会」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月16日（日）、17日（月）文化会館大ホールにて ・参加部活動数…8部活（吹奏楽5、合唱3） <p>③ 中学校総合文化祭「ステージ」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月30日（土）・10月1日（日）文化会館大ホールにて ・演技部門参加チーム数…15チーム（ダンス13、演劇1、放送部1） ・音楽部門参加部活動数…9部活（吹奏楽5、合唱3、リコーダー1） <p>④ 中学校総合文化祭「展示」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月26日（金）～29日（月）市民ギャラリーにて ・出展校等の数…6中学校、教育支援センター「びなるーむ」 <p>⑤ 中学校吹奏楽部合同さわやかコンサート（写真参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月25日（日）文化会館大ホール、参加校数5校 | |
| |  | ▲合同さわやかコンサート |
| 担当部課 の評価 | B | <p>小中学校の実行委員会と連携を図りながら、計画どおりに事業を進めることができました。</p> <p>小学校連合運動会、中学校総合文化祭ともに、日頃の学習・活動の成果を発揮し、他校の児童生徒との交流を深めることができました。特に、中学校吹奏楽部には、日常の活動の成果を市民に向けて発表する機会を増やすことができました。</p> |
| 外部知見 の活用 | B | <p>他校との交流・発表行事として定着しており、そこに目標を持って日々の活動意欲を高めるきっかけとなっています。陸上競技場や大ホールなどの施設を利用できることは、児童生徒にとって大変有効です。今後も、継続して利用できることを望みます。</p> |
| 教育委員会 の評価 | B | <p>児童生徒が交流できるよい機会であると思います。一部の保護者・市民の見聞に終わることなく広げていくことを検討していく必要性を感じます。また、連合運動会での保護者の観覧席など、各実行委員会とさらなる連携を図りながら、今後もより良い環境を提供することを望みます。</p> |

| | |
|------|--------------|
| 事業名 | 1-(5)社会教育の推進 |
| 所管課名 | 学び支援課 |

【目的】

学校の教育課程として行われる教育活動以外の社会における教育を組織的に行うことで、学校、家庭とともに総合的な教育を推進します。

【主な事業内容及び実績・成果】

- ①幼稚園、小中学校家庭教育学級の開催
- ②PTA研修の実施
- ③PTA活動研修会の開催
- ④家庭と地域の教育を考えるつどい等を開催
- ⑤市民講座の開催
- ⑥大山ハイキング事業の実施



▲家庭と地域の教育を考えるつどい

| 事業名 | | 平成 29 年度 | 平成 28 年度 |
|-----------------|-----------|------------------|------------------|
| 家庭教育学級 | 幼稚園 | 6 園延べ 13 回 832 名 | 7 園延べ 15 回 783 名 |
| | 小学校 1 3 校 | 延べ 27 回 768 名 | 延べ 28 回 780 名 |
| | 中学校 6 校 | 延べ 12 回 338 名 | 延べ 12 回 370 名 |
| 家庭教育学級運営研修会 | | 103 名 | 117 名 |
| PTA 広報編集研修 | | 81 名 | 77 名 |
| PTA 指導者研修会 | | 229 名 | 214 名 |
| 家庭と地域の教育を考えるつどい | | 132 名 | 150 名 |
| 大山ハイキング | | 雨天中止 | H27 実績 27 組 54 名 |

| | | |
|--------------|---|--|
| 担当部課 の評価 | B | <p>家庭教育学級は、学級での学びの他、親同士の交流の場、情報交換の場として保護者が出会うよい機会となっています。</p> <p>PTA の指導者研修では、他校の役員と意見交換ができ他校の活動の情報を得るなど、役員としての資質向上に繋がっています。</p> <p>いずれも、有意義な場の提供が図れたと評価しています。</p> |
| 外部知見 の活用 | B | <p>社会教育は地域の人材の発見・発掘・育成の場と捉え、学校が地域とつながっていくきっかけとなるよう、引き続き、活動のバックアップを望みます。社会教育活動に興味を持っていない方たちへの広報方法が今後の課題だと思えます。</p> |
| 教育委員会 の評価 | B | <p>家庭教育学級や各種研修会については、問題の解決や共有、情報交換の場という面においては、保護者同士の交流に役立っていると思われま。今後は、事業への申し込み要件が保護者同伴となっていることなど、共働き世帯が増加している保護者の現状を的確に把握したうえで、さらなる研究・検討を望みます。</p> |

| | | |
|-----------------|---|---|
| 事業名 | 2-(1)効果的な教職員配置の推進（少人数指導） | |
| 所管課名 | 就学支援課 | |
| 【目的】 | 35人学級の実施及び少人数指導体制の充実を図り、きめ細かな指導体制を確保します。 | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>① 小学校</p> <p>小学校では、県費負担加配教職員を学級担任として配置することで、市内11校で少人数（35人以下）学級を実施し、きめ細かい指導に繋がりました。また、それによって、少人数指導・チームティーチング指導のための県費教職員数が不足するため、市費非常勤講師を4名任用することで、市内全13校で授業形態を工夫しながら少人数指導を実施しました。</p> <p>県費負担加配教職員20名－少人数学級実施校11校＝9名 小学校13校－県費負担加配教職員（上記）9名＝不足による市費非常勤4名</p> <p>② 中学校</p> <p>中学校においては、市内2校で少人数（35人以下）学級を実施しました。県費負担加配教職員を学級担任として配置したこの2校について、少人数指導・チームティーチング指導のために2名の市費非常勤講師を任用しました。一人ひとりに細やかに対応することで、学習指導面での効果ばかりでなく、生活面での落ち着きにも繋がりました。</p> | |
| 担当部課の評価 | B | 県費負担教職員の加配教職員数を小学校で20名予定していましたが、小学校で少人数指導担当が4名不足する状況でありました。さらに、中学校での少人数学級の実施が2校で、2名の少人数指導担当が不足する状況であり、小中学校合計で6名の市費負担教職員が必要となり任用しました。特に、中学校においては、「中1ギャップ」への対策としての効果もありました。 |
| 外部知見の活用 | B | 小中学校共に、今まで以上に個別対応を必要とする児童生徒が増加しているように感じられるが、県だけでなく、市からの加配によって、よりきめ細かい指導体制が保障されていることは、とても評価できます。 |
| 教育委員会の評価 | B | 児童生徒の教育・指導に直接関わる事業であり、市費負担で教職員を補充し、学びの充実を図る取りくみは評価できます。今後は、授業改善など、さまざまな制度・方法の導入を積極的に検討し、より高い学力が身につくよう期待します。 |



▲少人数学級の様子

| | | |
|-----------------|---|--|
| 事業名 | 2-(2) コンピュータ利用教育の充実 | |
| 所管課名 | 教育支援課 | |
| 【目的】 | 高度情報化社会の中で生きる子どもたちにコンピュータを活用した教育を行い、情報活用能力等のさらなる向上を図ります。 | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>① 小中学校校務支援システムの運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループウェアや学籍成績処理の円滑な運用 <p>② ICT 機器整備および管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内 LAN 19 校の管理 ・普通教室、特別教室教育用パソコンの更新 ・中学校 2 年生普通教室へ天吊りプロジェクターの設置 ・情報セキュリティポリシーの徹底 <p>③ 小中学校タブレット型 PC 導入の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT 活用推進研究会（市内小中学校教職員等 15 名）を立ち上げ、実際にタブレット型 PC を使って授業を行い、活用場面について研究しました。また、今後導入するタブレット型 PC の選定について協議しました。（写真参照） <p>④ 情報教育支援員の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配置回数…全小中学校へ週 1 回（年間 30 回） | |
| 担当部課 の評価 | B | <p>平成 27 年度に小中学校へ導入した、校務支援システムを円滑に運用することができました。その結果、通知表・調査書・指導要録作成において効率性が高まり、教職員の負担軽減を図ることができました。</p> <p>また、小学 1 年から中学 2 年までの普通教室に、プロジェクター等の大型提示装置を設置できたことにより、ICT 機器の活用頻度は高まってきました。</p> |
| 外部知見 の活用 | B | <p>校務支援システムの導入により、教職員の負担が減ったことは大きく評価できます。今後、授業へのタブレット導入・活用が始まりますが、有効的な活用ができるように検討するとともに、先進例を参考にしながらさらなる研究が必要です。</p> |
| 教育委員会の 評価 | B | <p>タブレット導入・活用に向け、現場ときめ細やかな協議・調整を行うことで、ICT 機器の進化に合わせた迅速な事業展開ができたことを評価します。今後は、タブレットの導入により、学びが多様化してくることから、教職員への研修と定着化を図り、機器を有効活用していくよう希望します。</p> |



▲タブレット型 PC 選定の様子

| | | |
|-----------------|---|---|
| 事業名 | 2-(3)外国語教育の推進 | |
| 所管課名 | 教育支援課 | |
| 【目的】 | <p>小学校における外国語活動及び中学校における教科（英語）指導の充実や、教職員の資質・能力の向上を図ります。</p> | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>① 外国語指導講師（ALT）の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配置人数…9名（小学校6名、中学校3名） ・指導時数…小学校1～4年 年間 10 時間程度 小学校5～6年 年間 35 時間 中学校1～3年 年間 20 時間程度 <p>② 小学校外国語活動研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市教育委員会の外国語担当指導主事が全小学校を訪問し、「学級担任が行う外国語授業」について実践的な研修を実施しました。 <p>③ 英語教育実施計画の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語教育推進協議会による協議…年間5回 ・モデル校の設置…今泉中・今泉小・上星小 <p>④ 小学校 English Day の実施…全小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各小学校に年間1日に全 ALT を集め、英語に親しむ日（English Day）を設けました。授業で学んだ外国語学習を活かしたコミュニケーション活動や実践的なゲームなどを行いました。 | |
| |  <p>▲イングリッシュディ（柏ヶ谷小）</p> | |
| 担当部課 の評価 | B | <p>小学校外国語活動研修会は、平成32年度の学習指導要領全面実施を前に、海老名市の小学校が平成30年度より外国語活動の授業時数を増やしていくことに伴い、新教材を使った実践的な授業体験を行いました。</p> <p>また、ALTの配置やEnglish Dayの実施により、児童生徒は外国語（英語）に対する関心・意欲を高めることができました。</p> |
| 外部知見 の活用 | B | <p>English Day など、ALTの新しい運用で英語や外国への関心は高まっていくと思われます。グローバルな時代に向けて、児童生徒が臆することなくコミュニケーションがとれるような外国語教育に期待します。そのために、他の教科同様に積み重ね・学習のつながりが重要となるはずで、小・中での英語教師間のつながりを深めてほしいと思います。</p> |
| 教育委員会 の評価 | B | <p>英語教育は、授業のみならず教職員・生徒の日常の会話につながる工夫も必要です。外国人が珍しくない時代になったこともふまえ、より体系的に発音や音読を学習できる環境を、ALTと教職員とICTで構築されることを望みます。</p> |

| | | |
|---|-------------|---|
| 事業名 | 2-(4)部活動の充実 | |
| 所管課名 | 教育支援課 | |
| 【目的】 生徒の心身の発達に重要な役割を担う、部活動の充実を図ります。また、地域との交流を図り、地域活動の活性化に貢献します。 | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 ① 部活動に係る交付金の給付（保護者の負担軽減） ・各校への交付金…8,889,997円 ・予選を経た県大会以上への派遣補助…152,860円 ② 部活動外部指導者の派遣 ・派遣人数…51名 ・派遣回数…3,753回 ③ 地域活動に参加・協力した部活動への報償金の交付 ・参加回数…26回 ・参加のべ人数…874人 ④ 海老名市部活動方針の策定 ・海老名市部活動検討委員会の開催（全7回） 構成員は14名（市教委、中学校校長・教頭・教職員、保護者、医師等） ・海老名市部活動検討委員会において「海老名市部活動の今後の在り方について」報告書をまとめ、海老名市教育委員会は「海老名市部活動方針」を定め、平成30年4月1日より実施することとしました。 | | |
| 担当部課の評価 | B | 部活動へ交付金・補助金を給付し、部活動の充実とともに保護者の負担軽減を図りました。 また、海老名市部活動方針の策定するにあたり、よりよい部活動の在り方について、「海老名市中学校部活動のねらい」や「休養日の設定」「外部指導者の活用」について十分な協議を行うことができました。 |
| 外部知見の活用 | B | 時代の流れに即した部活動のあり方を検討できたことは評価できます。今後、外部指導者の派遣や保護者対応などの面での課題もあるかと思われませんが、まずは「海老名市部活動方針」を確実に実行していくことを期待します。 |
| 教育委員会の評価 | B | 先進的に検討委員会を立ち上げ、海老名市として活動方針を策定したことを評価します。活動方針が確実に実行されるため、担当課の積極的な支援と、定期的なアンケートや意見の収集等を行うことで、海老名市のガイドラインが浸透することを望みます。 |

| 事業名 | 2-(5)効果的な教職員配置の推進（指導体制） | | | | | | | | | | | | | |
|--|-------------------------|--|--|--------|--------|------------------|-----|-----|-----|-----|-----|------|----|----|
| 所管課名 | 就学支援課 | | | | | | | | | | | | | |
| 【目的】 教職員を効果的に配置し、生徒指導体制の充実を図ります。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 学校運営上必要となる代替教職員を配置しました。 県費負担の臨時教職員を任用できない2週間未満の療養休暇代替や、女性教職員の妊娠に伴う体育授業軽減（近隣学区の小学校に2名以上同時に発生した場合は県費での任用となる。）のための非常勤講師を市費で任用しています。 | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 修学旅行引率時に養護教諭を配置しました。 修学旅行引率に伴う養護教諭の代替者については、県費での任用がないために、修学旅行先での児童生徒の健康面の管理や、病気や怪我等の救急対応のために、必要な日数分を市費で養護教諭を採用しています。 | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 学級運営支援のための非常勤講師を派遣しました。 学級運営が困難な場合の支援で、県費非常勤講師が限られた期間しか任用できない場合に、その補助として市費による非常勤講師を配置して学級運営を支援しています。 | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>養護教諭の修学旅行引率に伴う代替</td> <td>19名</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>21名</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>事務職員</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 平成28年度 | 平成29年度 | 養護教諭の修学旅行引率に伴う代替 | 19名 | 19名 | 教職員 | 21名 | 25名 | 事務職員 | 1名 | 1名 |
| | 平成28年度 | 平成29年度 | | | | | | | | | | | | |
| 養護教諭の修学旅行引率に伴う代替 | 19名 | 19名 | | | | | | | | | | | | |
| 教職員 | 21名 | 25名 | | | | | | | | | | | | |
| 事務職員 | 1名 | 1名 | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課の評価 | B | 児童生徒指導という特性から、授業だけでなく学校生活全般の支援が必要である場合、1日6時間を基準に、学校の状況に応じ柔軟な期間や時間配分で対応できました。 修学旅行引率時に市費で養護教諭を任用することで、各校で養護教諭が不在になることがなく、子どもの怪我等にも適切に対応することができました。 | | | | | | | | | | | | |
| 外部知見の活用 | A | 必要に応じた教職員の配置が適切に行われている環境は、大変素晴らしいと思います。この事業に関しては、他市に比べて充実しているので、このままの事業継続を希望します。 | | | | | | | | | | | | |
| 教育委員会の評価 | A | 授業のみならず、生活全般の支援につながる事業で大いに評価します。今後も、学校の現状に即した配置が継続されることを希望します。 | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|-----------------|---|--|
| 事業名 | 2-(6) 野外教育活動推進事業 | |
| 所管課名 | 教育支援課 | |
| 【目的】 | <p>学校の教育課程で実施する野外教育活動を推進するとともに、保護者の負担軽減を図ります。</p> | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>① 野外教育活動費の公費負担</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校は活動費の全額を、中学校は食費を除いた活動費を公費負担として、保護者の負担軽減を図りました。 ・ 一人あたりの負担金…小学校は概ね 12,700 円程度 中学校は 8,400 円～10,000 円 <p>② 各学校の活動目的に対応</p> <p>【小学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全 13 校が御殿場「東山荘」を利用（写真参照） ・ 学校要望により野外炊事プログラムを実施可能 <p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県立施設や民間施設を利用 ・ 学校の計画により目的に合った施設選択やプログラムを実現 | |
| |  <p>▲東山荘での児童の様子</p> | |
| 担当部課 の評価 | B | <p>野外教育活動という学校生活の一大行事に対して、野外教育活動に要する経費に対し負担金を交付し、保護者負担の軽減を図ることができました。</p> <p>中学校は宿泊を伴わずに実施する学校と1泊または2泊で実施する学校があるため、公費負担額に差が出てしまう現状があります。</p> |
| 外部知見 の活用 | B | <p>担当部課の評価を支持します。</p> <p>野外教育活動費支援は、保護者負担軽減に繋がり良い支援だと思います。公費負担の差は、無いに越したことはありませんが、各校の目的に合った野外活動プログラムを大事にするべきと考えます。</p> |
| 教育委員会 の評価 | B | <p>保護者の負担軽減と共に、各校の野外プログラムの充実を図ることができたこと、また、昨年度の課題であった、学校ごとの公費負担の差額が小さくなったことを評価します。今後も学校要望を取り入れ、各学校の目的に合った活動としていくことを望みます。</p> |

| | | |
|-----------------|--|--|
| 事業名 | 2-(7)児童・生徒の健康管理の推進 | |
| 所管課名 | 就学支援課 | |
| 【目的】 | 児童・生徒の健康管理体制の充実により、心と身体の健やかな成長を促進します。また、衛生的で安全な学校環境の確保に努めます。 | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>①児童生徒の一般健康診断の実施 全児童生徒を対象に、1学期に内科検診、歯科検診を、小学校1年生・4年生を対象に耳鼻科検診を実施し、児童生徒の健康増進を図りました。</p> <p>②必要検診器具の整備 就学時健康診断、児童生徒の一般健康診断に使用する、歯鏡・探針・鼻鏡・耳鏡の滅菌管理をして、安心・安全で衛生的な器具で健康診断を行いました。</p> <p>③環境衛生の検査分析管理 小・中学校の室内空気中の化学物質調査を市内薬剤師会に依頼し、より良い環境を提供しました。</p> <p>※空気検査：5項目 ホルムアルデヒド、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン</p> | |
| 担当部課 の評価 | B | <p>学校安全法で定められている健康診断を実施することにより、疾患の早期発見や学校管理下における児童生徒の安全な集団生活の確保に努めました。</p> <p>また、健診結果を各ご家庭に伝えることで健康管理の大切さを周知しました。</p> |
| 外部知見 の活用 | B | <p>児童生徒の健康管理に関して、保護者が見逃しがちなところに気づくこともできる良い機会となっております。今後は、中学校卒業までの健康診断データの共有化などを図り、児童生徒の変化の様子を色々な指導に役立ててほしいと思います。</p> |
| 教育委員会 の評価 | B | <p>WHO や厚生労働省の目標を周知することなど、児童生徒の健康のために、より高い目標を立てて取り組む必要があります。また、子ども支援のトータル面から、乳幼児からの検診データの一元管理を行うなど、関係機関との連携やシステムの研究・検討を望みます。</p> |



| | | |
|-----------------|--|--|
| 事業名 | 3-(1) 小中学校の適正配置【総合戦略】 | |
| 所管課名 | 教育総務課 | |
| 【目的】 | 市内の小中学校の児童生徒数の変動を見極め、学校の規模や位置などを検討し、学校の適正配置により、教育環境の向上に努めます。 | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>平成 29 年度に、学校施設再整備計画策定検討委員会を 7 回開催し、劣化状況に基づく整備計画の中間答申を受けました。最も短期間で改修するよう設定した計画（1 案）と、海老名市公共施設再編（適正化）計画で示された投資限度額を考慮した計画（2 案）について検討しました。</p> <p>また、中長期（20 年）、超長期（40 年）に対する審議について、委員からも更なる議論を求める声があったことから平成 30 年度も引き続き策定に向け検討を行うこととなりました。</p> | |
| | <p>[1 案] 7 年改修計画 劣化している施設を最も短期間で改修するよう設定した計画です。 7 年間で改修を終えることができますが、年間約 25 億円程度の改修費用が必要となります。</p> <p>[2 案]：財政面を考慮計画（17 年間） 平成 29 年 3 月に策定された「海老名市公共施設再編（適正化）計画」で検討されている投資限度額＜年／約 16 億円＞をもとに、学校分（市内公共施設の施設面積でみ構成割合約 50%）の投資限度額＜年／約 7.5 億円＞で設定した計画です。 改修工事年度が建築後 45 年を超えている場合には、大規模改修としました。改修終わるまでに 17 年を要します。</p> | |
| 担当部課の評価 | B | 維持更新コストの試算では、公共施設再編（適正化）計画を踏まえ、コストを十分に考慮した計画とすることが求められています。今後も児童生徒数の推計を考慮した複合化や再配置の検討などについて課題の整理を行い、計画策定を進めます。 |
| 外部知見の活用 | B | 学校の統廃合、校舎の建て替えなど、重い課題です。また、近隣市でも同様の課題を抱えていると耳にしますので、中長期点な展望をしっかりともち、時間をかけて多方面から考え、検討していただきたいと思います。 |
| 教育委員会の評価 | B | 校舎の劣化状況だけではなく、周辺地域の環境も念頭に入れ、きめ細やかな議論がなされました。今後も、他部署との連携強化を図り、多方面からの意見を集約して、さらなる検討を重ねることで、より良い方向に進むことを期待します。 |

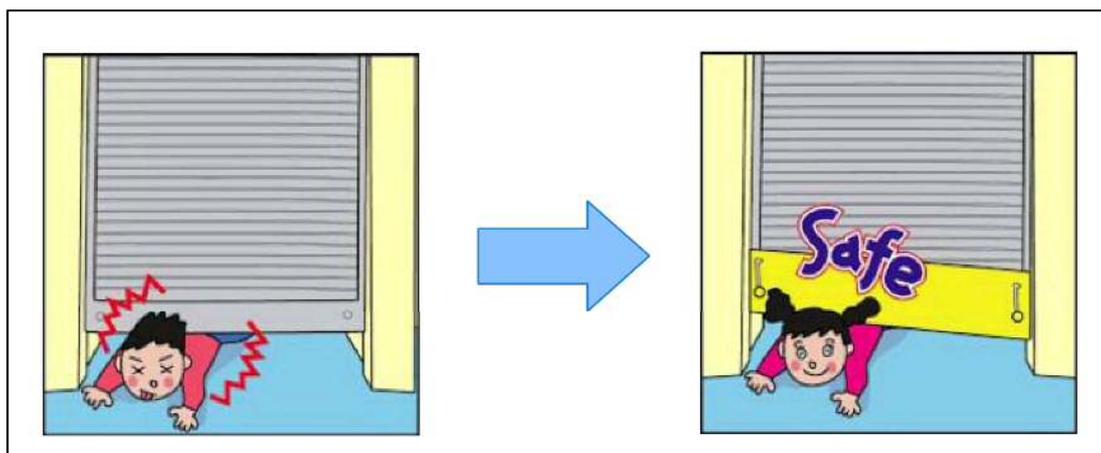
| | |
|------|---------------------|
| 事業名 | 3-(2)小学校施設の整備【総合戦略】 |
| 所管課名 | 教育総務課 |

【目的】

建設後又は改修後、一定期間を経た校舎等の施設・設備について、適正な時期に改修工事を行い、学習環境の整備・改善を図ります。

【主な事業内容及び実績・成果】

防火シャッターは非常に重く、火事以外での誤作動やいたずら、地震などで降りてしまうケースあり非常に危険なため、障害物等を感知して緊急停止する危害防止装置を杉久保小学校ほか4校の防火シャッターに設置し、児童の安全確保を図りました。



| | | |
|--------------|---|--|
| 担当部課 の評価 | B | 現在策定している学校施設再整備計画において、人口推計や施設の老朽化等からコスト縮減を考慮した計画を検討しています。今後もコストを考慮しながらも、児童が安心して快適に学校生活を送れる環境を整えるため、整備・改善を進めます。 |
| 外部知見 の活用 | B | 二次災害に備えての整備は、児童のさらなる安全安心に繋がります。今後も、児童が安心して学校生活を送れるように、継続した整備、改善を望みます。 |
| 教育委員会 の評価 | B | 安全快適な環境で学校生活が過ごせるよう、引き続き施設整備を的確に行うことや、校内安全が確保できるよう、建築士などの専門家によるチェックも必要であると感じます。 |

| | | |
|-----------------|--|---|
| 事業名 | 3-(3) 中学校施設の整備 | |
| 所管課名 | 教育総務課 | |
| 【目的】 | 建設後又は改修後、一定期間を経た校舎等の施設・設備について、適正な時期に改修工事を行い、学習環境の整備・改善を図ります。 | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;"> <p>大谷中学校及び有馬中学校の放送設備については、設置から30年以上経過し、経年劣化が進んでおり、生徒の学校生活に支障をきたしていました。このような状況では、緊急の際、生徒の安全確保の観点からも危険であり、早急な対応が必要と判断しました。改修工事を行うことで、安心して学校生活を送る環境を整えることができました。</p> <p>また、大谷中学校ほか2校の防火シャッターに、障害物等を感知して緊急停止する危害防止装置の設置工事を行い、生徒の安全確保を図りました。</p> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">改修前</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">改修後</div>  </div> </div> | |
| 担当部課の評価 | B | 現在策定している学校施設再整備計画において、人口推計や施設の老朽化等からコスト縮減を考慮した計画を検討しています。今後も、コストを考慮しながらも、生徒が安心して快適に学校生活を送れる環境を整えるため、整備・改善を進めます。 |
| 外部知見の活用 | B | 二次災害に備えての整備は、生徒のさらなる安全安心に繋がります。今後も、生徒が安心して学校生活を送れるように、継続した整備、改善を行うことと、時代に即した学習環境、学習設備の設置を望みます。 |
| 教育委員会の評価 | B | 学校施設再整備計画における点検結果をもとに、最近の自然現象の変化とすりあわせながら安全性を考え、改修・修理が必要な箇所がある場合には、早急に取り組んでいただくことを望みます。 |

| | | |
|-----------------|--|--|
| 事業名 | 3-(4)きれいで居心地のよい学校づくり【総合戦略】 | |
| 所管課名 | 教育総務課 | |
| 【目的】 | <p>児童・生徒が安心して学校生活を送れる環境を整えます。</p> <p>避難所予定施設として、バリアフリー化や避難者の健康維持のために防災機能の強化を図ります。</p> | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">改修前</div>  </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">↓</div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">改修後</div>  </div> <p>有馬中学校の受水槽は老朽化しており、水漏れや錆の発生に対応する必要がありました。</p> <p>また、同校は避難所にも指定されていることから、防災機能の面でも改善が必要と考え、改修工事を行いました。これにより、きれいな水を供給することができ、安全で快適な学習環境を整備することができました。</p> | |
| 担当部課の評価 | B | 現在策定している学校施設再整備計画において、課題の整理を行い、計画策定を進め、更なる安全で快適な学習環境の整備を行っていきます。また、計画の中で、バリアフリー化や防災機能の強化についても検討を進めます。 |
| 外部知見の活用 | B | 学校が地域に開かれ、高齢者や障がい者も施設を使用するとなると、現状不備な設備も多いと思われます。今後は、そのような視点で見直す必要もあることを踏まえ、バリアフリーや防災機能の強化など様々なケースに対応できるように整備されていくことを望みます。 |
| 教育委員会の評価 | B | 学校施設は地域開放の場所でもあるため、常に市民目線での安全、安心を念頭におき、老朽化した箇所への対応は順次行っていくことを望みます。また、市の防災担当とも連携を取り、様々な災害に対し、どのような準備が効果的なのか検討し、備えていくことが必要と考えます。 |

| | |
|------|---------------------|
| 事業名 | 3-(5)地場産物品の学校給食への活用 |
| 所管課名 | 就学支援課 |

【目的】

学校給食で使用する食材のうち、地元海老名市や神奈川県内で生産・加工されたものを優先的に使用し、食の安全性確保及び地産地消の推進を図ります。

【主な事業内容及び実績・成果】

①地場産食材の導入

市内農家との直接交渉やJAさがみ海老名支店などの協力を得て、地場産の青果類を時期的・スポット的に使用することを目指して、地場産食材の使用拡大を図りました。また、農政課との連携のもと農業IT事業にも積極的に関わり、地場産の野菜を安定的に確保できるように検討を始めました。

②品目等の拡大

品目の拡大をするために、海老名産食材の収穫時季を、把握し献立を作成するようにしました。

③地域福祉施設で製造したパンの配食の実施

市内小学校13校の5・6年生に、年間1回程度提供しました。(年間でパン給食実施は、40日程度)



| 新たに海老名産使用品目 | 提供回数 |
|-----------------|-------------|
| たまねぎ (1,525 kg) | 12回 (5月・6月) |
| じゃがいも (396 kg) | 3回 (7月) |

| | | |
|--------------|---|--|
| 担当部課 の評価 | C | 海老名産食材を使用することで、食の安全性確保及び地産地消の推進を図りました。また、児童にその食材・生産者を知ってもらうことで、より一層住んでいる街への愛着心が芽生えたと思います。しかし、農政課やJAさがみ海老名支店との連携をさらに強化し、海老名産食材の地産地消を更に進めていく必要があります。 |
| 外部知見 の活用 | B | 地産地消の品目が増えたことは、食材の「見える化」につながり、安全安心な給食提供となるので、更なる品目拡大を望みますが、年間を通して農産物の安定供給が課題だと感じます。今後は、より一層の生産者との連携に期待します。 |
| 教育委員会の 評価 | B | 海老名に愛着を持てる面からも大切な事業であり、地場産の野菜確保への取り組みは評価します。しかし、関係部署や関係団体との連携強化や、メニューの工夫など多方面からの研究が必要と考えます。 |

| 事業名 | 4-(1) 児童・生徒教材費支援【総合戦略】 | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|---|--|-----|-----|----|--------|--------|----|----|-----|
| 所管課名 | 就学支援課 | | | | | | | | | | |
| 【目的】 | 小学校1年生及び中学校1年生の保護者の教材費への負担軽減を図ります。 | | | | | | | | | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>児童生徒の保護者に請求する教材費（ワークブック、ドリル、テスト、実験キット等）を助成しました。</p> <p>※私立学校等へ通う児童生徒の1年生の保護者へも助成しました。</p> <p>小中学校の入学にかかる費用が増大になるため、市内全ての公立小・中学校の小学校1年生の児童及び中学校1年生の生徒並びに学校教育法上の学校に通っている小学校1年生の児童及び中学校1年生の生徒に教材費支援（ワークブック、ドリル、テスト、実験キット等）を行い、保護者の教育費の負担軽減を図りました。</p> <p>○小学校1年生一人当たり上限 10,000 円 ○中学校1年生一人当たり上限 17,000 円</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公立</td> <td>1,169人</td> <td>1,170人</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>4人</td> <td>54人</td> </tr> </tbody> </table> | | | 小学校 | 中学校 | 公立 | 1,169人 | 1,170人 | 私立 | 4人 | 54人 |
| | 小学校 | 中学校 | | | | | | | | | |
| 公立 | 1,169人 | 1,170人 | | | | | | | | | |
| 私立 | 4人 | 54人 | | | | | | | | | |
| 担当部課の評価 | B | 小中学校への入学時、保護者負担が大きいことから、小学校1年及び中学校1年時の教材費を助成することとなり、保護者負担の軽減を図りました。保護者からは大変好評であり、今後、1年生以外の学年への拡大については、本市における支援策全体のバランスを考慮して検討してまいります。 | | | | | | | | | |
| 外部知見の活用 | B | 保護者負担を軽減することは、とても良い取り組みになっていますが、どの範囲でどのような補助を行うのか、多方面から検討する必要があります。また、学校側は、使用する教材の適切な選択と活用が求められるので、今後も研究精査の継続を望みます。 | | | | | | | | | |
| 教育委員会の評価 | B | 他市に先駆けた取り組みであり評価できます。しかし、教材の内容精査も必要と思われます。今後も、効果的な運用を期待します。 | | | | | | | | | |

| | | | | |
|---|------------------------|--|--------|------|
| 事業名 | 4-(2) 就学支援制度の充実 【総合戦略】 | | | |
| 所管課名 | 就学支援課 | | | |
| 【目的】 経済的理由により就学困難な児童・生徒の保護者に対し、経済的援助を行い、義務教育の円滑な実施を図ります。 | | | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 ①通学用品費の援助 ②学用品費の援助 ③新入学用品費の援助 ④校外活動費（宿泊も含む）の援助 ⑤修学旅行費の援助 ⑥給食費の援助 ⑦通学費の援助 | | | | |
| ■支給人数 | | | | |
| | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
| | 要保護 | 準要保護 | 要保護 | 準要保護 |
| 小学校 | 15人 | 585人 | 13人 | 628人 |
| 中学校 | 13人 | 359人 | 11人 | 391人 |
| ※要保護は、修学旅行費の援助のみ | | | | |
| 【主な改善点】 ○認定時期を早め、援助費の第1回目の支給時期を7月から4月末に早めました。 ○新小学1年生への新入学用品費の支給を従来の入学後の支給から、入学前でも受け取れるように制度変更を行いました。 | | | | |
| 担当部課 の評価 | B | 第1回目の支給時期を早め、新入学用品費の支給を入学前に行うことで、さらに保護者の負担軽減を図ることができました。 援助費の拡充については、今後も支援策全体のバランスを考慮しながら検討してまいります。 | | |
| 外部知見 の活用 | B | すべての児童生徒が、家庭の事情（貧困等）を背負わずにのびのびと学校生活を送るためには、就学支援の充実が必要です。今後は、本当に必要とする人のための援助となること、また、援助の必要な時期に支給されるようなシステムになることを望みます。 | | |
| 教育委員会 の評価 | B | 支給時期を早めたことは、保護者負担の軽減となりました。また、支援の受け手側に立った改善がなされたことを評価します。 | | |

| | | |
|---|-------------------|--|
| 事業名 | 4-(3)奨学金の給付【総合戦略】 | |
| 所管課名 | 就学支援課 | |
| 【目的】 経済的な理由で修学が困難な青少年を支援します。 | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | | |
| <p>① 高等学校等への修学のための奨学金給付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請人数…47名 ・給付人数…40名 ・支給額 …1人につき年間12万円（一括） ・支給総額…480万円 <p>② 新しい支給要件でスタート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習成績が良好であること」の要件を撤廃（H28年度秋見直し） ・「高い学習意欲を有すること」の要件を追加（H28年度秋見直し） <p>③ 選考書類の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習や学校生活への意欲をみるための面接シートの導入 | | |
| 担当部課 の評価 | B | <p>奨学金の給付により、経済的な理由で修学が困難な青少年の支援を行いました。</p> <p>また、これまでの支給要件を見直し、条例改正を行うことで、より経済的な理由で修学困難な青少年に対し、支援可能な制度としました。</p> <p>さらに、支給事務について工夫改善を図り、本人の学習や学校生活への意欲をより具体的につかむための「面接シート」を導入、活用しました。</p> |
| 外部知見 の活用 | B | <p>「夢の応援・心の応援」という言葉が、この事業の意義をよく表しています。これからも若者が、夢を持って学べる市であるために、継続的に事業実施されることを望みます。</p> |
| 教育委員会 の評価 | B | <p>面接シートの導入、活用は、非常にきめ細かく、平等・公平の維持ができていました。今後も、支給要件等の改善を検討しながらの事業継続を望みます。</p> |

| | | |
|--|------------------------|---|
| 事業名 | 4-(4)いじめのない学校づくり【総合戦略】 | |
| 所管課名 | 就学支援課 | |
| 【目的】 いじめの未然防止、早期発見、迅速な対応を図ります。 | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | | |
| <p>① いじめ対策支援非常勤講師を、市内6中学校に1名ずつ配置 中学校での「いじめ問題」については、未然防止、早期発見、迅速な対応がきわめて重要であり、多くの教職員が、生徒同士の小さなトラブルに対しても、しっかりとその状況を把握し適切に対応することが「いじめ問題」の防止策にもつながっていきます。</p> <p>「いじめ問題」に対する早期発見、指導体制強化のために、市内6中学校に「いじめ対策支援非常勤講師」を1名ずつ配置しました。非常勤講師を配置することで、各校の生徒指導チームの機動性と柔軟性が確保され、「いじめ問題」等の課題への早期解決が図られました。</p> <p>② 弁護士による法律相談業務を実施 学校現場における「いじめ問題」等を含めた課題解決への支援策として、弁護士の法律相談業務を実施しました。「いじめ問題」等での当事者双方に対して弁護士からの客観的な助言をもとに適切な対応が図られ、早期解決、児童生徒が安心して過ごせる学習環境が保たれました。</p> | | |
| 担当部課 の評価 | B | 非常勤講師の配置により各校の生徒指導チームの機動性がよくなり、「いじめ問題」等の課題への早期解決を図ることに集中できました。 |
| 外部知見 の活用 | B | 1つの問題にチームとして対応することや、難しい年齢の子どもたちへの迅速な対応体制は、評価できます。今後は、見えている「いじめ」の外にある諸問題（家庭環境等）も他部署と連携することで、「いじめ」を撲滅する気概での対処対策を望みます。 |
| 教育委員会 の評価 | B | 非常勤講師の配置により、チームでの対応や迅速な対応に努めることなど、様々な取り組みがなされ、いじめ認知件数が上がっていることを高く評価します。今後、教職員の勤務体制などの検討が必要と考えます。 |

| | | | |
|---|----------------------|--|----------|
| 事業名 | 4-(5)学校相談員等の派遣【総合戦略】 | | |
| 所管課名 | 教育支援課 | | |
| 【目的】 学校に心理の専門家等を派遣することで、学校教育相談体制の充実を図ります。 | | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | | | |
| 1. 実績 | | | |
| ①全小学校に「学校訪問相談員」を派遣（各小学校に1名体制・29週：1回6時間） | | | |
| ②全中学校に「心の教室相談員」を派遣（各中学校に派遣・30週：1回4時間） | | | |
| ③小学校に「別室登校支援員」を配置（要請のあった小学校に派遣・28週：1回4時間） | | | |
| 2. 成果 | | | |
| ① 保護者面接・児童面接・授業観察・教職員への助言等において、心理学的専門性に基づいた観点からの支援を行い、いじめ防止、発達課題への見立て、不登校、問題行動への対応等に成果がありました。教職員が児童理解を深める研修や適切な保護者サポートの方法を学ぶための研修講師を務めることで、教職員の力量向上に寄与しました。 | | | |
| ② 登校することはできるが、教室に入れない生徒や、集団適応が難しい生徒への支援者として、生徒に寄り添った支援を行い、教室復帰や集団適応に繋がる支援を提供できました。 | | | |
| ③ 登校することはできるが、教室で授業を受けることが難しい児童に対して、個々の状況に応じた学習や集団活動参加への支援を行い、学校生活をサポートしました。 | | | |
| 年 度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
| 学校訪問相談総数 | 2,369 件 | 2,786 件 | 2,291 件 |
| 担当部課 の評価 | C | 「学校訪問相談員」派遣制度においては、各学校での活用方法の違い、利用者の固定化、相談員の技量の格差等の課題も生じています。 これらの課題を抜本的に解決するために、平成 30 年度より、教育支援センター相談員が、担当小学校を訪問して相談支援を行う、「海老名市型小学校カウンセラー制度」構築のための準備を始めました。海老名市における教育的支援の中核的役割を担うことを目指し、新規事業の効果的な展開を図っていきます。 | |
| 外部知見 の活用 | B | 実践の積み重ねから課題を見直し、抜本的に改革していることは大いに評価します。大変困難ですが、相談ケースにならない児童生徒（家族）にどう働きかけるかが重い課題です。 | |
| 教育委員会 の評価 | B | 心理の専門家を派遣することにより、児童生徒に寄り添った支援が出来ました。これまでの課題に対し、抜本的な改変を行ったことを評価します。相談員一人あたりの適正な相談件数が維持されることを希望します。 | |

| | |
|------|----------------------|
| 事業名 | 4-(6)教育支援教室の充実【総合戦略】 |
| 所管課名 | 教育支援課 |

【目的】

不登校児童・生徒の発達段階に応じた教育支援を行い、学校復帰や将来の社会的自立に向けての支援をします。

【主な事業内容及び実績・成果】

- ① 通室生への教育相談や学習支援、集団生活への適応支援
例) 学習支援だけでなく、様々な行事等を行うことにより、自己有用感や達成感を味わうことに繋がりました。特に毎年行われる「屋台村」では、多くの方に来場していただき、広く関係者の方に、通室生の活動の様子を伝える良い機会となりました。
- ② 指導員の資質向上のための事例研修、支援内容に関する研修、進路見学会の実施
・教育支援会議 年7回 ・高校、サポート校等見学、教師向け説明会への参加
- ③ 市民対象の教育セミナーの開催
平成29年11月11日(土)に開催しました。講師：小熊広宣氏(NPO法人全国不登校新聞社) テーマ「不登校～子どもの気持ち・親にできること～」【保護者等11名】
<参加者感想>
・今日のセミナーのおかげでゆとりを持って子どもと接することができそうです。
・具体的な話を聞くことができ良かったです。
- ④ 教育支援教室の運営のみならず、海老名市全体の不登校支援について検討・見直しを開始しました。

⑤

通室児童生徒数

| 年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|----|--------|--------|--------|
| 人数 | 20 | 13 | 11 |



▲個別学習の様子

| | | |
|--------------|---|---|
| 担当部課 の評価 | B | スタッフの役割分担などについて、改めて確認し、支援に活かしました。また、行事や学習内容について見直し、工夫、精選を図り、より充実した活動になるように努めました。 支援教室の要綱見直しなど、教室の在り方などに係る、根本的な研究、検討を始め、教育支援会議では、通室生の所属校の関係職員にも参加を依頼し、学校との連携を図りました。 |
| 外部知見 の活用 | B | 不登校の児童生徒にとって貴重な場となっています。内容の見直しや充実を図ることにより、必要としている児童生徒のさらなる利用につながることを期待します。 |
| 教育委員会 の評価 | B | 通室生への様々な経験につながる行事内容は評価できます。今後も、より多くの児童生徒の利用に向けての対策と支援を求めます。また、支援教室が、不登校の子どもたちにとってオープンな場であり、多数が通室できるよう、市全体の不登校支援についての早急な検討が必要であると考えます。 |

| | | |
|--|----------------------|--|
| 事業名 | 4-(7)特別支援教育の充実【総合戦略】 | |
| 所管課名 | 教育支援課 | |
| 【目的】 特別な支援を必要とする児童・生徒が、安心して充実した学校生活を送れるよう、支援体制の整備・充実を図ります。 | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | | |
| <p>① 申請に応じて補助指導員を配置（19名） 個別の支援が必要な児童生徒への主に学習面でのサポートを行いました。</p> <p>② 対象時間に介助員を配置（47名） 介助が必要な児童生徒への介助や校内移動等への補助を行いました。</p> <p>③ 肢体不自由学級在籍児で医療的ケアが必要な際に看護介助員を配置（3名）</p> <p>④ 特別支援学級合同遠足（中学校）・合同宿泊体験（小学校）に補助金支給（90万円）</p> <p>⑤ 日本語指導学級講師の派遣（7名） 外国につながるのある児童生徒が、日本語の習得を通じて、日本の学校生活に適應するための支援を行いました。</p> <p>⑥ 言語聴覚士の派遣（1名） 言語障がい・聴覚障がい等により、支援を必要とする児童生徒に対して専門的な指導相談、担当教職員へ助言等を行いました。</p> <p>⑦ 支援教育研修会年間2回開催。テーマ「インクルーシブ教育の推進」について</p> | | |
| 担当部課 の評価 | B | <p>補助指導員は、通常級に在籍している教育的な支援が必要な児童生徒に支援や指導を行いました。年々、申請者が増えている中、各学校において、支援方法や指導方法を工夫しながら対応しています。</p> <p>支援級に在籍する児童生徒が増加する中、介助員・看護介助員を配置することは、児童生徒の日常生活や学びの充実のために、大きな成果を上げており、限られた人数で効果的に支援するため、児童生徒の特性や障がいに対する理解を深め、よりよい支援に繋がれるよう、研修も充実させていきます。</p> |
| 外部知見 の活用 | B | <p>特別支援が必要な子どもたちに、個々に応じた手厚い支援が行われていて成果もあげています。今後も、支援を必要とする子どもたちが安心して学校生活を送れるような支援体制の継続を望みます。</p> |
| 教育委員会の 評価 | B | <p>特別支援の必要な児童生徒に適切な支援があることは、支援を必要としない児童生徒にとっても、より学習しやすい環境を与えることにつながると考えます。学校、生徒数により支援員の不足が生じる可能性もあるので、今後も支援体制の充実が図られることを望みます。</p> |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|--|--|---------|---------------------|---------|-----------|----------|-----------|-------------|-------------------|-----------|--------------------|----------------------|---------------------|--------------------|--------------------|--------------|--------------------|---------------------|--------------------|----------|--|----------|--|
| 事業名 | 4-(8) 特別支援教育の就学奨励【総合戦略】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 所管課名 | 教育支援課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【目的】 | 特別支援学級及び通常の学級に在籍する障がいのある児童・生徒の保護者負担の軽減を図ります。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>支弁区分の決定・給付を行います。</p> <p>1 国基準による認定・給付</p> <table border="0"> <tr> <td>①給食費の援助</td> <td>(小学校 84 人、中学校 18 人)</td> </tr> <tr> <td>②通学費の援助</td> <td>(小学校 9 人)</td> </tr> <tr> <td>③職場実習交通費</td> <td>(中学校 0 人)</td> </tr> <tr> <td>④交流・共同学習交通費</td> <td>(小学校 7 人、中学校 3 人)</td> </tr> <tr> <td>⑤修学旅行費の援助</td> <td>(小学校 14 人、中学校 7 人)</td> </tr> <tr> <td>⑥校外活動費（宿泊を伴わないもの）の援助</td> <td>(小学校 82 人、中学校 18 人)</td> </tr> <tr> <td>⑦校外活動費（宿泊を伴うもの）の援助</td> <td>(小学校 40 人、中学校 4 人)</td> </tr> <tr> <td>⑧学用品・通学用品の援助</td> <td>(小学校 67 人、中学校 9 人)</td> </tr> <tr> <td>⑨新入学児童生徒学用品・通学用品の援助</td> <td>(小学校 11 人、中学校 8 人)</td> </tr> </table> <p>2 肢体不自由学級に通学する児童生徒に対する通学支 市要綱により片道上限 500 円を補助</p> <table border="0"> <tr> <td>①小学校 5 人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②中学校 0 人</td> <td></td> </tr> </table>  | | ①給食費の援助 | (小学校 84 人、中学校 18 人) | ②通学費の援助 | (小学校 9 人) | ③職場実習交通費 | (中学校 0 人) | ④交流・共同学習交通費 | (小学校 7 人、中学校 3 人) | ⑤修学旅行費の援助 | (小学校 14 人、中学校 7 人) | ⑥校外活動費（宿泊を伴わないもの）の援助 | (小学校 82 人、中学校 18 人) | ⑦校外活動費（宿泊を伴うもの）の援助 | (小学校 40 人、中学校 4 人) | ⑧学用品・通学用品の援助 | (小学校 67 人、中学校 9 人) | ⑨新入学児童生徒学用品・通学用品の援助 | (小学校 11 人、中学校 8 人) | ①小学校 5 人 | | ②中学校 0 人 | |
| ①給食費の援助 | (小学校 84 人、中学校 18 人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②通学費の援助 | (小学校 9 人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③職場実習交通費 | (中学校 0 人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④交流・共同学習交通費 | (小学校 7 人、中学校 3 人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤修学旅行費の援助 | (小学校 14 人、中学校 7 人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥校外活動費（宿泊を伴わないもの）の援助 | (小学校 82 人、中学校 18 人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦校外活動費（宿泊を伴うもの）の援助 | (小学校 40 人、中学校 4 人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧学用品・通学用品の援助 | (小学校 67 人、中学校 9 人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨新入学児童生徒学用品・通学用品の援助 | (小学校 11 人、中学校 8 人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①小学校 5 人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②中学校 0 人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課 の評価 | B | 国により特別支援教育就学奨励補助金を交付していることから、今後も継続します。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外部知見 の活用 | B | 特別に支援が必要な児童生徒が、いろいろな活動に参加できるよう、また、課題発生時には、迅速な対応ができる体制を整えての事業継続を望みます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育委員会 の評価 | B | 細かな区分があるなかで、決定、交付が行われ児童生徒が学び活動の充実を得ている現状を的確に把握して、今後も適切な事業継続を望みます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|------|--------------------|
| 事業名 | 4-(9) 学校給食費収納事務の充実 |
| 所管課名 | 就学支援課 |

【目的】

学校給食費を市に直接納入することで、市の予算に位置付けております。予算、決算、監査等の市の会計ルールで管理運用し、透明性・公平性を確保し、学校給食事業の推進を図ります。

【主な事業内容及び実績・成果】

① 児童手当からの徴収の実施

児童手当法第 21 条第 1 項の規定に基づき、申し出があった者の児童手当を給食費未納分に充てました。

実績：10 月分～3 月分合計 児童生徒数 79 人 4,120,320 円を徴収しました。

② コンビニ収納の実施

利便性向上のため、H27 年 4 月からコンビニでの納付を開始しました。

③ 生活保護費の代理納付の実施

H27 年 5 月から、生活保護費から支給される学校給食費の直接徴収を行い、収納率 100%になりました。

| | 現年度分 | | |
|----------|-------------|-------------|--------|
| | 賦課額(円) | 収納額(円) | 収納率(%) |
| 平成 26 年度 | 337,098,040 | 329,501,800 | 97.75 |
| 平成 27 年度 | 334,959,380 | 329,388,910 | 98.34 |
| 平成 28 年度 | 329,968,260 | 325,464,590 | 98.63 |
| 平成 29 年度 | 328,526,220 | 323,835,540 | 98.52 |



| | | |
|--------------|---|--|
| 担当部課 の評価 | B | 平成 27 年度から、児童手当からの徴収及び生活保護費の代理納付を開始したことにより、収納率・収納額ともに実施前に比べ改善しました。 |
| 外部知見 の活用 | B | 給食費が公会計化されてから、収納率も上がり学校での負担が大きく軽減されたことを高く評価します。親の責任が子どもに影響することがないような配慮をしながらの事業継続を望みます。 |
| 教育委員会 の評価 | B | 公会計が実施されたことや、徴集方法の多様化により、収納率が上昇してきていることと、学校の負担も軽減し、保護者の手間も省けていることを評価するとともに、事業の継続を望みます。 |

| | | |
|-----------------|--|--|
| 事業名 | 4-(10) 若者定住促進奨学金返還補助事業 【総合戦略】 | |
| 所管課名 | 学び支援課 | |
| 【目的】 | 若者の転入と定住を促進します。 | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>若者の定住促進策として、奨学金の返還を行う若者に対し補助金を交付、転出抑制・転入促進を図りました。</p> <p>□ 補助金交付件数及び補助額 211件 26,146千円 (うち転入者125件、市内在住86件)</p> <p>□ 平均補助額及び年齢 12万円、年齢25歳</p> <p>□ 申請者の声</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県央地域への転入を検討していた若者が、当該補助制度を知り海老名に決めた。 ・新生活を始めるための出費もあり、本当にありがたい。 ・社員寮を退寮しなければならず、引越し先を探す中で海老名市のこの事業がとても話題になった。 | |
| | | |
| 担当部課 の評価 | A | <p>新規事業の初年度であり、対象者数の推定が難しい中、制度開始後の申請者数の状況や、問合せ等受け、早期に補助要件を見直し補助対象の拡充を図りました。また、補助要件を満たしている若者に、制度が伝わるよう各種PRに努めました。</p> <p>海老名市に住み、市の魅力を知ってもらうことで、その後の永住に繋がることを期待します。</p> |
| 外部知見 の活用 | A | <p>多くの若者が奨学金を受給している現状から、時代に即した施策です。若者のニーズに合わせて、本市への定住促進も図れるよい事業です。新規事業なので、今後条件等を試行錯誤しながら、魅力ある市をアピールするとともに、その成果が定住等に発展する事を期待します。</p> |
| 教育委員会 の評価 | A | <p>制度を利用した若者の声からも、ニーズにあった事業であると捉え、定住促進という目的達成に向けて、今後も適切な事業継続を望みます。</p> |

| 事業名 | 5-(1)教育支援体制の充実 | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|--|--------|--|--------|--------|--------|--------------|-------|-------|-------|---------------|----|----|----|
| 所管課名 | 教育支援課 | | | | | | | | | | | | | | |
| 【目的】 | <p>相談機能を充実させるとともに、児童生徒及び保護者や教職員に対して、適切な支援が行える体制の充実を図ります。また、児童生徒が安心して通える学校づくりを行うため、学校や保護者、関係機関との連携を図ります。併せて、青少年の非行防止・健全育成を図ります。</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>① 電話・来所相談（相談員6名）</p> <p>② 心理判定（心理判定相談員1名）</p> <p>③ 反社会的問題行動に対する相談活動（学校サポートコーディネーター1名） 反社会的問題行動について、元県警少年相談・保護センター相談員が対象の児童生徒や保護者、学校等に相談支援を行いました。（平成29年度 相談総数 133件）</p> <p>④ スクールソーシャルワーカー（1名） 専門的な知識を有するスクールソーシャルワーカーを学校に派遣し、児童生徒や保護者、学校等への支援を行いました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育支援センター相談総数</td> <td>2,739</td> <td>1,922</td> <td>1,814</td> </tr> <tr> <td>家庭訪問相談員相談受理件数</td> <td>44</td> <td>64</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 教育支援センター相談総数 | 2,739 | 1,922 | 1,814 | 家庭訪問相談員相談受理件数 | 44 | 64 | 22 |
| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | | | | | | | | | | | | |
| 教育支援センター相談総数 | 2,739 | 1,922 | 1,814 | | | | | | | | | | | | |
| 家庭訪問相談員相談受理件数 | 44 | 64 | 22 | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課の評価 | B | <p>電話相談・来所相談ともに相談内容が多様化・複雑化してきています。複雑な相談内容にも応じられるよう、相談員のスキルアップのために所員研修を計画的に行いました。（年間27回実施）</p> <p>相談内容の多用化、複雑化に対応するため、所内における情報共有、行動連携等を積極的に行い、迅速かつ適切な支援に努めました。</p> | | | | | | | | | | | | | |
| 外部知見の活用 | B | <p>スクールソーシャルワーカーを派遣することで、児童生徒の支援だけでなく、教職員への支援にもつながり、良い循環になっています。多様化するケースに対応していけるように、関係機関すべてで必要な情報の共有、連携を図りながら、継続した支援を望みます。</p> | | | | | | | | | | | | | |
| 教育委員会の評価 | B | <p>相談件数の増加や、多様化、複雑化する問題に、適切に対処する事で、学校の現状にあった相談体制等が構築され、児童生徒が適切な支援を受けられました。今後も、相談員一人あたりの適正な相談件数が維持されることと、充実した支援の継続を望みます。</p> | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|-----------------|--|--|
| 事業名 | 5-(2) 青少年指導嘱託員活動の充実 | |
| 所管課名 | 学び支援課 | |
| 【目的】 | <p>青少年指導嘱託員としての技能の向上と併せて、地域社会における青少年の社会生活を健全に育成指導します。</p> | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>あいさつ運動、オアシス看板設置、ナイトウォーク事業などを展開し、子どもたちの健全育成を図ります。また、指導員の資質向上を図るため研修等を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自治会から推薦された指導員を非常勤特別職として委嘱し、指導員全体で連絡協議会を組織して、市域全体での活動や学校区単位での活動を展開しています。 役員会議や事業ごとの部会を設置し、毎月企画会議を開催し、円滑に事業を実施しています。 県の青少年指導としても委嘱されており、県主催の青少年健全育成事業や非行防止活動に参加しています。 <p>(写真) 第33回親子ナイトウォークラリー H29・7/8(土) 5kmコース 140組 473名 8kmコース 92組 294名 ※コマ地図を頼りに親子で市内ウォーク</p>  | |
| 担当部課の評価 | B | <p>地域の大人が、あいさつ運動やイベントで青少年と係わることは、子どもと大人の顔が見える関係となり、子どもたちも安心して社会生活を送ることができました。</p> <p>地域の子どもたちのためにと、熱心に企画・運営する姿勢を評価しています。</p> |
| 外部知見の活用 | B | <p>地域の子どもたちへの活動は、とても意味のあるものになっていると思います。しかし、青少年指導員になる人材が不足しつつあるように感じられることは、類似趣旨の活動組織が、それぞれ立ち上げ時の目的や危機感が薄れ、組織体制維持が目的となってしまうのではと考えられます。</p> |
| 教育委員会の評価 | B | <p>地域の子どもたちへの健全育成活動は大切な事業であり、地域の学校として、これからの学校が歩いていくために、今後も密接な連絡を取り合い、学校単位での活動が深まることや、活動全体が、広く市民周知されることを望みます。</p> |

| | | |
|-----------------|---|---|
| 事業名 | 5-(3) 社会教育活動団体への支援 | |
| 所管課名 | 学び支援課 | |
| 【目的】 | <p>青少年育成団体等が行う各種活動を推進し活性化させることで、青少年の健全育成を図ります。</p> | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>各種青少年健全育成団体へ補助金を交付し、活動を支援しました。</p> <p>① 青少年指導員連絡協議会（988 千円） 親子ナイトウォークラリー おあしす運動（あいさつ運動、広報誌発行、看板設置） 各種イベント協力参加</p> <p>② 子ども会補助金（1,040 千円） 29 単位子ども会活動を支援</p> <p>③ スカウト連絡協議会（400 千円） ボーイスカウト4団体、ガールスカウト1 団体 青少年による社会貢献活動を支援</p> <p>④ 地域活動推進補助金（810 千円） 6 中学校区の青健連活動を支援</p> <p>⑤ P T A 連絡協議会補助金（285 千円） 研修会等へ参加し保護者のリーダー として資質向上を図りました。</p> | |
| |  <p>▲青健連ポスターコンクール表彰式</p> | |
| 担当部課 の評価 | B | <p>地域の大人や保護者による青少年健全育成団体に補助金を交付し、各種団体の活動に応じた支援が図れました。 子どもたちへ還元される補助として有意義に使用されています。</p> |
| 外部知見 の活用 | B | <p>子どもたちが、家庭や学校以外で地域や他の大人とかがかわる場は不可欠であり、健全育成のために活動されている諸団体への補助充実を望みます。地域によっては、各種団体に温度差があるように見えますので、統合や廃止等の団体も考慮しながら、時代や地域に適した形になる事に期待します。</p> |
| 教育委員会 の評価 | B | <p>適切に補助金を交付し、各種団体の活発な活動の支援ができましたが、育成団体の活動内容には多少の差があり、内容的な変化が見られません。今後は、相互理解・交流・検討が必要ではないかと考えます。</p> |

| | | | |
|-----------------|--|--|--------------|
| 事業名 | 5-(4) 成人式運営事務 | | |
| 所管課名 | 学び支援課 | | |
| 【目的】 | 新成人に社会人としての自覚を促します。 | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | 成人式を開催しました。 | | |
| (1) 内容 | <一部> 式典 <二部> 抽選会 ふうせん飛ばしイベント (テーマ「色とりどりの未来を」) | | |
| その他の企画 | ・今日までの出来事「7300日の足跡」作成展示 ・海老名市今昔の写真の展示 | | |
| |  | | |
| | ▲ふうせん飛ばしの様子 | | |
| (2) 来賓 | 70人(出席依頼数) | | |
| | ・登壇者(市議会議員・副議長・県議会議員・衆議院議員) ・客席(市議会議員、市内小中学校長、恩師) | | |
| | | 対象者 | 市内出席者+(市外から) |
| | 平成28年度 | 1246人 | 887人+(49人) |
| | 平成29年度 | 1232人 | 861人+(42人) |
| | | | 出席率 |
| | | | 75% |
| | | | 73% |
| 担当部課 の評価 | B | 新成人による実行委員会が厳粛な中で式典を運営、進行しました。式典では来賓から社会人としての自覚を促す祝辞を頂きました。また、二部の「抽選会」や「ふうせん飛ばし」では実行委員の努力により、和やかな雰囲気の中で実施でき、新成人を祝福するのにふさわしい式典となりました。 | |
| 外部知見 の活用 | B | 新成人による実行委員会が、運営・進行をしていることは自立促進につながります。今後も、あたたかみのある海老名市らしい成人式の挙行を望みます。 | |
| 教育委員会 の評価 | B | 実行委員会による企画、運営は、社会人としての大きな一歩になります。新成人自らの手で運営をしている姿に、頼もしさを感じます。 | |

| | | | | |
|---|------------------------|---|-------|------|
| 事業名 | 5-(5) ユースサポート事業 【総合戦略】 | | | |
| 所管課名 | 学び支援課 | | | |
| 【目的】 若者が抱える悩みに対応し、自立した社会生活を送れるよう支援体制を強化します。 | | | | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 元教職員を相談員として雇用し、若者からの相談に対応しました。また、相談員に対するスーパーバイザーとして臨床心理士を雇用し、相談員の知識や技術の習得、向上に努めました。 (1) 主な事業内容 ① ひきこもり講演会 ・テーマ 「ひきこもりを理解する」 ・講師 石田 多枝子 氏（臨床心理士） ・参加人数 23人 ② 地域青少年支援フォーラム&個別相談会 (県と海老名市、厚木保健福祉事務所、精神保健福祉センターの共催事業) ・テーマ「ひきこもりを理解していますか？」 ・講師 和田 正宏 氏（青少年センターNPO 相談・支援アドバイザー） ・参加者 31人（内海老名市民 25人） | | | | |
| ≪相談ケース数≫ | | | | |
| | 年度 | ケース数 | 新規ケース | 相談回数 |
| | 28年度 | 9ケース | 9ケース | 42回 |
| | 29年度 | 10ケース | 7ケース | 53回 |
| 担当部課 の評価 | B | 15歳から39歳の「ひきこもり」の方が、全国で54万人を超えるという調査結果が出ている中、海老名市にも人口数に応じて一定の方がそのような状態であると思われます。 しかし、本人が相談窓口に足を運ぶことは容易ではなく、難しい課題であると考えています。今後とも困難を抱えている方の一助となるように周知等に努めてまいります。 | | |
| 外部知見 の活用 | B | 中学年齢まで受けていた支援を、その後も受けられる受け皿があることは、大きな安心になると思われます。社会で見落とされがちな20歳前後のひきこもりに対する支援体制があることは、高く評価できます。これからも対象者の増加が予想されますので、対応策等の研究を期待します。 | | |
| 教育委員会の 評価 | B | 講演会、支援フォーラムの開催は、相談しやすい環境作りとなりました。今後も、より充実した支援体制の継続を望みます。また、この事業を継続することによる、相談員の知識向上、スキル習得、事案ごとの対処方法などのノウハウ蓄積も期待します。 | | |

| | |
|------|-------------------------|
| 事業名 | 6-(1) 子ども・学校支援事業 【総合戦略】 |
| 所管課名 | 学び支援課 |

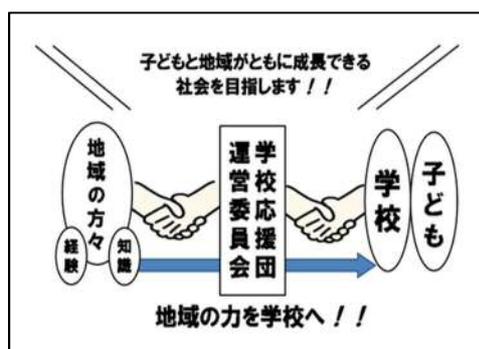
【目的】

“地域の子どもは地域で守る、育てる、支援する”体制を構築します（学校応援団）。

【主な事業内容及び実績・成果】

- ① 社会教育事業の充実（えびなっ子スクール）
- ② 放課後の安全な居場所確保（あそびっ子クラブ）
- ③ 地域の協力による学校支援（授業支援・校内環境整備・読書活動支援）

各小学校に「学校応援団」を組織し、学校を核として地域の子どもは地域で守る、育てる、支援する体制とし、地域や保護者が子どもたちの社会教育の充実・学校の支援を行いました。



□ 学校支援実績

体力テスト、運動会、田植え、図書ボラ
学習補助、昔遊び、しめ縄づくりなど

| 事業名 | 平成 29 年度 | 平成 28 年度 |
|-----------|-------------|-------------|
| えびなっ子スクール | 延べ 10,236 名 | 延べ 10,213 名 |
| あそびっ子クラブ | 延べ 67,929 名 | 延べ 72,489 名 |
| まなびっ子クラブ | 延べ 4,968 名 | 延べ 5,132 名 |

| | | |
|--------------|---|--|
| 担当部課 の評価 | B | 学校応援団が組織され3年が経過しました。それまで個人や個別団体の学校支援から、応援団による横の連携が図られた支援へ変わるとともに、地域の協力者が参加しやすくなり充実が図られています。一方、応援団組織は、立ち上げ時の協力団体拡充が図られず、一部課題も残すところです。 |
| 外部知見 の活用 | B | 学校応援団としての活動は、各校それぞれ軌道に乗ってきたように思われます。しかし、協力団体の役員たちが、学校応援団へ義務的に参加しているのでは、発展はないとも思われます。今後は、地域だけでなく、さらなる保護者の理解、協力を得られるような工夫が必要です。 |
| 教育委員会 の評価 | B | 各校とも独自の事業展開により、それらを支援する体制が図られました。「あそびっ子」「まなびっ子」クラブは、貴重な放課後の過ごし方の一つになっていることから、より地域の理解、協力を働きかける必要があると考えます。 |

| | |
|------|-----------------------|
| 事業名 | 6-(2) 学童保育支援事業 【総合戦略】 |
| 所管課名 | 学び支援課 |

【目的】

学童保育業者に対して適正な運営が行えるよう支援するとともに保護者の負担軽減を図ります。

【主な事業内容及び実績・成果】

- ①事業者への補助拡充による、条例基準適合に向けた運営支援
- ②就学援助世帯への保育料に対する補助金交付

市内学童保育は全て民設民営で運営されており、市は施設の運営面において補助金を交付し、適正な運営が図られるよう支援しました。

また、保護者負担軽減策として、保育料が負担となり学童保育に預けることをあきらめてしまう家庭や退所を考える保護者に対しては、一定の基準（スクールライフサポート対象者）により保育料相当額の補助を交付しました。（月額 12,000 円上限）

□ 平成 29 年度実績

学童保育団体補助 44 団体 226,839 千円
 保護者支援補助 142 件 17,506 千円
 学童保育登録児童数（H29・4・1 現在）



▲学童保育の様子

| 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
|----------|----------|----------|----------|
| 938 名 | 1,069 名 | 1,039 名 | 1,110 名 |

| | | |
|--------------|---|---|
| 担当部課 の評価 | B | 学童保育の事業者に対する運営費補助は、国補助基準額まで交付することができ、正規支援員の配置や環境改善など保育環境の充実が図られました。 また、保護者補助は、真に学童保育を必要とする保護者へ補助支援が図られ、保護者負担軽減と児童の安全安心が図られました。 |
| 外部知見 の活用 | B | 担当部課の評価を支持します。子どもが、放課後に安全な居場所があり、親が安心して働ける社会づくりを推進するため、事業を継続していくことを望みます。 |
| 教育委員会 の評価 | B | 子どもたちが放課後、安心して過ごせる場としての学童保育の運営の適正化、ならびに保護者負担の軽減が、短期間の中でなされたことを評価します。常に事業を見直し、改善を図ることで、より適切な事業継続がされることを望みます。 |

| | |
|------|------------|
| 事業名 | 7-(1) 市民講座 |
| 所管課名 | 学び支援課 |

【目的】

学びの場・交流の場として講座を開催し、社会教育の充実を図ります。

【主な事業内容及び実績・成果】

様々な分野をテーマに取り入れて、1テーマごとに連続した講座を開催しました。

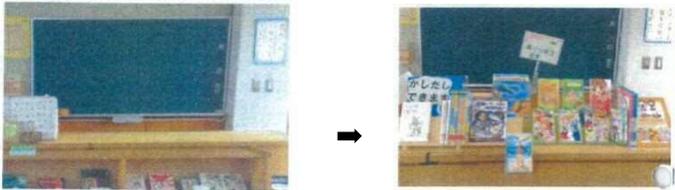
- 1 中浜万次郎と日本の近代化
- 2 「古事記」神話と王家の物語を読む
- 3 事故と損害賠償
- 4 「地球を取り巻く宇宙」
- 5 海老名の誇り「大谷歌舞伎」
- 6 海老名からの旅
- 7 中学生のための夏休み科学講座



▲市民講座の様子（文化会館会議室）

| | 平成29年度 | 平成28年 |
|---------|------------|------------|
| テーマ・講義数 | 7テーマ(22講義) | 9テーマ(31講義) |
| 受講者数 | 323人 | 350人 |
| 受講者満足度 | 93% | 90% |

| | | |
|--------------|---|--|
| 担当部課 の評価 | B | <p>本年度7テーマ、22講義を実施しました。内訳は歴史、文学、科学、芸術、法律でしたが、他の部署でも多くの講演、講座が開催されており、それらと重複しないよう配慮しました。</p> <p>また、受講者アンケート調査では、9割以上の方が満足と答えていただき、次年度も同様な方法で開催してまいります。</p> |
| 外部知見 の活用 | B | <p>中学生が参加できるもの、海老名のことを取り上げたものなど、色々と工夫された講座の設置開催だと思います。今後も、学びの場として、広い年齢層の方が受講できるよう、引き続きテーマ選択などの検討・研究を望みます。</p> |
| 教育委員会 の評価 | B | <p>社会視野の広がり、深まりを求める広い年齢層の人達が増加している現状から、講座の実施は必要であり、社会教育の一環として、今後もテーマ等の検討を行い、魅力ある事業継続を期待します。</p> |

| | | |
|-----------------|--|---|
| 事業名 | 8-(1) 図書館ネットワーク推進事業 | |
| 所管課名 | 教育支援課 | |
| 【目的】 | 学校図書館を市民に開放するとともに、市立図書館とのネットワークを形成することで、市民の図書との出会いの場を増やし、文化教養とコミュニティの充実を図ります。 | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>①学校図書館蔵書の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校図書館蔵書購入 …1,495万円（1校当たり100万円＋児童生徒数割） 7,797冊購入 ・中学校図書館蔵書購入 …420万円（1校当たり70万円） 2,242冊購入 <p>②小学校図書館環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書架等の購入・配置 | |
| | |  <p>▲絵本棚配備（上星小）</p> |
| |  <p>▲展示台を図書館カウンターに設置（有馬小）</p> | |
| 担当部課 の評価 | B | 学校図書館の蔵書充実および環境整備の2カ年計画の2年目として実施しました。蔵書を充実させたことにより、学校図書館利用は増加しました。書架等の購入・設置にあたっては、図書支援員の助言を生かして作成した図書館設計図をもとに行いました。授業等の学習活動における活用面や、管理の面で充実した学校図書館となりました。 |
| 外部知見 の活用 | B | 本に親しめる環境が整い、落ち着いて読書ができる学校は、向学心も自然に上昇すると思われるので、高く評価します。今後も、図書支援員と図書ボランティアとの連携を深め、読書活動の推進に更に役立つ図書館づくりを望みます。 |
| 教育委員会 の評価 | A | 図書館支援員の活動もあり、この2カ年計画で学校図書館は大変に充実しました。学校図書館の環境整備と蔵書の充実は、学校が長年のぞんでいたことであり、実現できたことは大きく評価します。今後も、蔵書の充実や、貸し出し図書数の増加に期待します。 |

| | |
|------|-------------------|
| 事業名 | 9-(1)文化財の活用【総合戦略】 |
| 所管課名 | 教育総務課 |

【目的】

海老名の歴史遺産・文化財を利活用することにより市民の郷土意識の醸成を図ります。

【主な事業内容及び実績・成果】

- ① 講座・教室など開催（下表）
- ② 市民文化祭郷土芸能部門（文化会館）
大谷歌舞伎等公演・ワークショップ
10/27 15名、10/28 約710名
- ③ 公開セミナー（(公財)かながわ考古学財団と共催）
11/23「弥生のムラに鉄が来た!!」200名
- ④ 文化財案内板設置・補修・更新
案内板設置、撤去、坂名標柱の修繕など
- ⑤ 三井住友銀行ショーウィンドウでの展示 3回



▲歌舞伎ワークショップの様子

| 事業名「H29 年度テーマ」 | H29 参加人数 | H28 参加人数 | H27 参加人数 |
|-----------------------------------|----------|----------|----------|
| 石器作り・勾玉作り | 134名 | 120名 | 126名 |
| えびな歴史絵手紙講座 | 28名 | 28名 | 29名 |
| 史跡散策（4回開催） 「湧水と郷土の祭りをめぐる」 | 計157名 | 計149名 | 計145名 |
| 野草観察 | 計19名(1回) | 計40名(2回) | 計51名(2回) |
| 文化財講演会 「種・昆虫・編みかごからみた弥生時代の暮らし」 | 42名 | 95名 | 135名 |

| | | |
|--------------|---|---|
| 担当部課 の評価 | A | 市民文化祭郷土芸能部門は、芸術文化振興基金の助成を受け、初めて歌舞伎の化粧等のワークショップも実施し好評でした。石器、まが玉作り、歴史絵手紙の講座では郷土の歴史への理解を深め、海老名の良さを伝えることができました。公開セミナーは温故館企画展のテーマと合わせ、かながわ考古学財団との共催により事業を展開することができました。 |
| 外部知見 の活用 | A | 市民・児童・生徒が「ふるさと海老名」を知る機会が多くなることは良いことで、各事業とも、参加人数から見て大変充実していると思われます。また、いろいろな企画を工夫していることを評価します。引き続き魅力ある内容で開催されることを望みます。 |
| 教育委員会 の評価 | A | 体験講座は、子どもたちが海老名の歴史にふれる良い機会となり、市民サイドの視点での工夫、アイデアが細部に見られ、大いに評価します。その結果、初心者にもわかりやすいことから、海老名の歴史が身近になってくると思われます。 |

| | | |
|-----------------|---|---|
| 事業名 | 9-(2)文化財の保護 | |
| 所管課名 | 教育総務課 | |
| 【目的】 | 海老名の歴史遺産を保護し、後世へ引き継ぎます。 | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>① 文化財保護委員会議 1 回開催</p> <p>② 無形文化財後継者育成 ささら踊り教室開催を委託、大谷芸能保存会等へ補助。</p> <p>③ 天然記念物維持管理 有馬のはるにれの樹幹軽減のため剪定実施。</p> <p>④ 埋蔵文化財調査等 望地遺跡発掘調査報告書刊行。 試掘調査 14 件、個人住宅建築に伴う発掘調査 1 件</p> <p>⑤ 相模国分寺・旧今福家門等補修 国分寺跡照明、旧今福家門等を補修。</p> <p>⑥ 秋葉山古墳群維持管理 下草刈り、枯木の伐採を実施。</p> <p>⑦ 今福薬医門公園維持管理 ボランティア清掃等により維持管理。</p> <p>⑧ 清水家蔵歴史資料の整理 資料燻蒸委託、資料整理実施。</p> <p>⑨ 文化財調査 旧今福家登録有形文化財申請に伴う調査等実施。</p> | |
| |  <p>▲資料燻蒸の様子</p> | |
| 担当部課 の評価 | B | 埋蔵文化財調査では望地遺跡（9 次調査）出土品の資料化を行い、発掘調査報告書を刊行しました。清水家の歴史資料については燻蒸により、虫や菌による傷みを防止し、資料分類を進めました。旧今福家住宅の文庫蔵等について、登録有形文化財の手続きを進めることができました。 |
| 外部知見 の活用 | B | 文化財の維持管理は、とても地味で、根気のいる作業ですが、後世に残すために継続実施を望みます。また、歴史遺産を保護していくにあたり、ボランティアの協力が不可欠だと思われます。今後、ボランティアをどのように引き継いでいくかが課題だと思われます。 |
| 教育委員会 の評価 | B | 多岐にわたる文化財の保護を評価します。海老名の歴史遺産の見える化のためにも、多くの人の関心を高めていくことを期待します。今後は、文化財の利活用方法や、ボランティアとのさらなる連携が必要と考えます。 |

| | | |
|-----------------|---|--|
| 事業名 | 9-(3)相模国分寺跡の整備活用 | |
| 所管課名 | 教育総務課 | |
| 【目的】 | 海老名の史跡文化財の核として整備公開し、利活用を図ります。 | |
| 【主な事業内容及び実績・成果】 | <p>① 用地買収の検討 相模国分寺跡の地権者と協議を行い、平成30年度の買収予定地について国庫補助金の申請を行いました。</p> <p>② 相模国分寺跡の利活用 相模国分寺跡については、史跡の見学や学習活動の場だけでなく、保育園や学童保育の園外活動、一次避難場所としての避難訓練、自治会の盆踊り、どんど焼き、ラジオ体操等にも利用もされています。</p> <p>相模国分寺跡のいっそうのPRと来訪者の増加のため、多言語標記化やAR（拡張現実）技術の導入方針を盛り込んだ案内板・説明板等の設置・更新の方針をまとめました。</p> <p>さらなる上部利用の拡大のため「史跡相模国分寺跡の団体利用に関する要領」について検討しましたが、使用料の徴収の方策について条例上定める必要があるため、手法についてはさらに検討を要します。</p> | |
| |  <p>▲今後更新予定の案内板</p> | |
| 担当部課の評価 | B | 相模国分寺跡を郷土の歴史に親しむ場として、より多くの方に足を運んでいただけるよう、メディアへの情報提供などPRを心がけました。設置している案内板についてよりよい改修ができるよう方針を作ることができました。次年度以降は未買収地の買収を進めていきます。 |
| 外部知見の活用 | B | 相模国分寺跡を活用したイベント等は、充実していると思います。子どもたちにとっても憩いの場となっている相模国分寺跡の、今後の利活用方法に期待します。 |
| 教育委員会の評価 | B | 国分地区以外からのアクセスのためにも、駐車場整備が望まれます。再整備計画の案内板については、AR技術にどれほどの需要があるのか、また、デザインが適切かなど、今後に向けて大きく期待します。 |

資料等

○教育委員会の活動状況

(1) 教育長及び教育委員会委員

| 職名 | 氏名 | 就任年月日 | 任期 | 備考 |
|--------------|-------|-------------|-----------------------------|----|
| 教育長 | 伊藤文康 | 平成27年4月1日 | 平成27年4月1日 ～平成30年3月31日 | |
| 教育長 職務代理者 | 岡部二九雄 | 平成25年12月13日 | 平成25年12月13日 ～平成29年12月12日 | 公募 |
| 委員 | 海野恵子 | 平成20年10月1日 | 平成26年10月1日 ～平成30年9月30日 | |
| 委員 | 平井照江 | 平成24年12月14日 | 平成28年12月14日 ～平成32年12月13日 | |
| 委員 | 松樹俊弘 | 平成20年2月1日 | 平成28年2月1日 ～平成32年1月31日 | |
| 委員 | 酒井道子 | 平成29年12月13日 | 平成29年12月13日 ～平成33年12月12日 | 公募 |

※岡部二九雄教育長職務代理者は、平成29年12月12日で任期満了となりました。

※海野恵子委員は、平成29年12月13日から教育長職務代理者となりました。

(2) 会議への出席状況

| 委員名 会議名 | 伊藤教育 長 | 岡部教育 長職務代 理者 | 海野委員 | 平井委員 | 松樹委員 | 酒井委員 | 備考 |
|------------|-----------|--------------------|------|------|------|------|--------|
| 4月臨時会 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | | |
| 4月定例会 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | | 傍聴人1名 |
| 5月定例会 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | | 傍聴人2名 |
| 6月臨時会 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | | |
| 6月定例会 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | | 傍聴人3名 |
| 7月定例会 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | | 傍聴人18名 |
| 8月定例会 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | | 傍聴人4名 |
| 9月定例会 | 出席 | 欠席 | 出席 | 出席 | 出席 | | |
| 10月定例会 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | | 傍聴人2名 |
| 11月定例会 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | | 傍聴人4名 |
| 12月定例会 | 出席 | | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | 傍聴人1名 |
| 1月定例会 | 出席 | | 出席 | 出席 | 出席 | 欠席 | 傍聴人1名 |
| 2月定例会 | 出席 | | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | |
| 2月臨時会 | 出席 | | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | |
| 3月定例会 | 出席 | | 出席 | 出席 | 出席 | 出席 | 傍聴人1名 |

(3) 教育委員会議（定例会・臨時会）、総合教育会議及びその他の活動等

【平成29年4月1日～平成30年3月31日】

| 月 | 日 | 種別 | 内容 |
|--------|--------|---|---|
| 4 | 5 (水) | その他の活動 | 浅井の水お披露目式 |
| | | その他の活動 | 中学校入学式 |
| | 6 (木) | その他の活動 | 小学校入学式 |
| | 14 (金) | その他の活動 | 神奈川県市町村教育委員会連合会総会 |
| | 18 (火) | その他の活動 | 教育課題研究会 |
| | 19 (水) | 臨時会 | 報告事項 1 件 いじめに係る調査の結果について（非公開事件） |
| 21 (金) | 定例会 | 報告事項 3 件 ①海老名市教育委員会関係職員の人事異動について ②平成 29 年度教育委員会非常勤特別職の委嘱等について ③海老名市教育委員会事務局及び教育機関の組織等に関する規則の一部を改正する規則について 審議事項 3 件 ①平成 29 年度（平成 28 年度対象）教育委員会事務の点検・評価実施方針及び評価対象の決定について ②平成 30 年度海老名市教科用図書採択基本方針について ③部活動検討委員会の設置について | |
| 月 | 日 | 種別 | 内容 |
| 5 | 13 (土) | その他の活動 | PTA 総会 |
| | 16 (火) | その他の活動 | 教育課題研究会 |
| | 19 (金) | 定例会 | 報告事項 2 件 ①海老名市奨学生選考委員会委員の委嘱について ②平成 29 年度海老名市教科用図書採択資料作成委員会委員の委嘱について（非公開事件） 審議事項 2 件 ①学用品の購入等に係る保護者負担経費検討委員会の設置について ②平成 29 年度海老名市奨学生の選考委員会への諮問について |
| | 26 (金) | その他の活動 | 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会（神奈川大会） |
| | 27 (土) | その他の活動 | 小学校運動会（海老名小・有鹿小・大谷小・東柏ヶ谷小・杉久保小・杉本小） |

| 月 | 日 | 種 別 | 内 容 |
|---|--------|--------|--|
| 6 | 9 (金) | その他の活動 | 第 1 回教科書勉強会 |
| | | 臨時会 | 審議事項 1 件 ①平成 29 年度海老名市奨学生及び奨学金給付の決定について (非公開事件) |
| | 17 (土) | その他の活動 | 市 P T A 指導者研修会 教育長・教育委員と語る会 |
| | 19 (月) | その他の活動 | 教育課題研究会 |
| | 23 (金) | 定例会 | 報告事項 4 件 ①海老名市教育委員会関係職員の人事異動について ②海老名市学校施設再整備計画策定検討委員会委員の委嘱について ③海老名市学校施設再整備計画策定検討委員会について ④平成 29 年度海老名市社会教育委員の委嘱について |
| 月 | 日 | 種 別 | 内 容 |
| 7 | 3 (月) | その他の活動 | 第 2 回教科書勉強会 |
| | 8 (土) | 総合教育会議 | 第 1 回総合教育会議 テーマ 3 件 (市役所 401 会議室) ①学用品等の経費負担のあり方 ②学校施設再整備計画 (学校施設の現状と今後のあり方) ③児童・生徒の登下校の安全について |
| | 18 (火) | その他の活動 | 教育課題研究会 |
| | 21 (金) | 定例会 | 審議事項 2 件 ①平成 30 年度使用教科用図書採択について ②平成 29 年度 (平成 28 年度対象) 教育委員会事務の点検・評価報告書について |

| 月 | 日 | 種 別 | 内 容 |
|---|--------|--------|---|
| 8 | 1 (火) | その他の活動 | 海老名市管理職研修会 |
| | 9 (水) | その他の活動 | 神奈川県市町村教育委員会連合会第2回役員会 |
| | 21 (月) | その他の活動 | 教育課題研究会 |
| | 23 (水) | その他の活動 | ひびきあう教育研究発表大会 |
| | 25 (金) | 定例会 | 報告事項 1 件 ①海老名市部活動検討委員会の進捗状況について 審議事項 2 件 ①東柏ヶ谷小学校給食調理業務等の今後の方針について ②新たな選択学区の設定及び「海老名市立学校における学校教育法の施行に関する規則」の一部改正について |
| 月 | 日 | 種 別 | 内 容 |
| 9 | 9 (土) | 総合教育会議 | 第2回総合教育会議 テーマ3件（上今泉コミュニティセンター） ①子どもからの要望・提案 ②学校施設再整備計画について ③児童・生徒の登下校の安全について |
| | 16 (土) | その他の活動 | 中学校体育祭（海老名中、柏ヶ谷中、大谷中、今泉中） |
| | 18 (月) | その他の活動 | 中学校体育祭（有馬中、海西中） |
| | 22 (金) | その他の活動 | 教育課題研究会 |
| | 27 (水) | 定例会 | 報告事項 4 件 ①海老名市学童保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について ②若者定住促進奨学金返還補助金交付要綱の見直しについて ③中央図書館の目的外使用料【カフェ及び書店】について ④海老名市学校施設再整備計画策定検討委員会の進捗状況について 審議事項 1 件 ①平成29年度全国学力・学習状況調査結果の公表及びその方法について |
| | 30 (土) | その他の活動 | 小学校運動会（柏ヶ谷小、有馬小、上星小、門沢橋小、社家小、今泉小） |

| 月 | 日 | 種 別 | 内 容 |
|---------|---------|-----------------|--|
| 1 0 | 1 (日) | その他の活動 | 中学校総合文化祭 |
| | 2 (月) | その他の活動 | 平成 30 年度予算編成会議 |
| | 1 8 (水) | その他の活動 | 小学校運動会 (中新田小学校) |
| | 2 7 (金) | その他の活動 | 小学校連合運動会 |
| | | その他の活動 | 教育課題研究会 |
| | | 定例会 | 報告事項 1 件 ①海老名市教育委員会関係職員の人事異動について 審議事項 2 件 ①平成 29 年度末県費負担教職員人事異動方針について ②海老名市学童保育事業の設備及び運営に関する基準の見直しについて |
| | 2 8 (土) | その他の活動 | 市民文化祭郷土芸能部門 |
| | 3 0 (月) | その他の活動 | 小中一貫教育綾瀬市教育委員会視察 |
| 3 1 (火) | その他の活動 | 神奈川県教育委員会連合会研修会 | |
| 月 | 日 | 種 別 | 内 容 |
| 1 1 | 2 (木) | その他の活動 | 広報えびな題字選考会 |
| | 1 1 (土) | その他の活動 | 家庭と地域の教育を考えるつどい |
| | 1 9 (日) | 総合教育会議 | 第 3 回総合教育会議 テーマ 3 件 (門沢橋小学校) ①生徒からの学校に関する要望・提案 ②全国学力・学習状況調査の結果について ③部活動のあり方について |
| | | 2 2 (水) | その他の活動 |
| | | 定例会 | 報告事項 1 件 ①学童保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正に関する意見の申し出について 審議事項 1 件 ①平成 29 年度全国学力・学習状況調査公表内容について |

| 月 | 日 | 種 別 | 内 容 |
|-----|---------|--------|--|
| 1 2 | 1 8 (月) | その他の活動 | 教育課題研究会 |
| | 2 2 (金) | 定例会 | 報告事項 2 件 ①非常勤特別職（海老名市えびなっ子しあわせ懇談会委員）の委嘱について ②海老名市学校施設再整備計画の中間答申について 審議事項 1 件 ①海老名市スクールライフサポート実施要綱及び事務処理要領の一部改正について |
| 月 | 日 | 種 別 | 内 容 |
| 1 | 4 (木) | その他の活動 | 市長市教委校長賀詞交歓会 |
| | 8 (月) | その他の活動 | 成人式 |
| | 1 2 (金) | その他の活動 | 市教育委員会賀詞交歓会 |
| | 1 5 (月) | その他の活動 | 教育課題研究会 |
| | 1 9 (金) | 定例会 | 審議事項 3 件 ①海老名市教育委員会事務局及び教育機関の組織等に関する規則の一部改正について ②海老名市部活動方針の決定について ③海老名市立図書館指定管理者制度の継続について |
| | 2 5 (木) | その他の活動 | タブレット活用授業参観（東柏ヶ谷小学校） |
| | 2 8 (日) | その他の活動 | 新春はやし叩き初め大会 |

| 月 | 日 | 種 別 | 内 容 |
|--------|--------|------------|---|
| 2 | 3 (土) | 総合教育会議 | 第4回総合教育会議 テーマ3件(市役所401会議室) ①「新えびなっ子しあわせプラン」について ②部活動のあり方について ③海老名小学校児童からの学校生活に関する提案 |
| | 5 (月) | その他の活動 | 教育課題研究会 |
| | 7 (水) | その他の活動 | ひびきあう教育研究発表会(杉久保小) |
| | 9 (金) | その他の活動 | ひびきあう教育研究発表会(有馬小) |
| | | 定例会 | 報告事項1件 ①東柏ヶ谷小学校給食調理業務等委託について 審議事項3件 ①組体操の実施に係る指針の運用について ②海老名市学校運営協議会規則の一部改正について ③海老名市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則及び規則施行規程の一部改正について |
| | 10 (土) | その他の活動 | PTA活動研究集会 |
| | 19 (月) | その他の活動 | ひびきあう教育研究発表会(大谷中) |
| | | その他の活動 | 温故館ミニ展示 |
| | 21 (水) | その他の活動 | タブレット活用授業参観(海老名小小学校) |
| | | 臨時会 | 審議事項1件 ①「平成30年度海老名市一般会計予算のうち教育に係る部分」に関する「意見の申し出」について(非公開事件) |
| 22 (木) | その他の活動 | 屋台村(びなる一む) | |
| 月 | 日 | 種 別 | 内 容 |
| 3 | 5 (月) | その他の活動 | 教育課題研究会 |
| | 9 (金) | その他の活動 | 中学校卒業式 |
| | | 定例会 | 報告事項2件 ①海老名市立図書館指定管理者に対する第三者評価結果の報告について ②海老名市立今泉小学校用地の一部所管替えについて 審議事項2件 ①県費負担教職員の人事異動について(非公開事件) ②平成30年度海老名市教育委員会非常勤特別職の委嘱等について(非公開事件) |
| | 20 (火) | その他の活動 | 小学校卒業式 |
| | 30 (金) | その他の活動 | 教職員辞令交付式 |

海老名市第四次総合計画（後期基本計画）実施計画 29年度実施事業一覧

| 政策 | 施策 | 事業名 | 目的 | 担当課 | 備考 |
|--------------------------|----|---------------|---|-------|----|
| 豊かな心を育む文化の薫るまちづくり | | | | | |
| (1) 生涯学習の推進 | | | | | |
| | | 市民講座の開催 | 学びの場・交流の場として講座を開催し、社会教育の充実を図ります。 | 学び支援課 | |
| (2) 図書事業の充実 | | | | | |
| | | 図書館ネットワーク推進事業 | 学校図書館を市民に開放するとともに、市立図書館とのネットワークを形成することで、市民の図書との出会いの場を増やし、文化教養とコミュニティの充実を図ります。 | 教育支援課 | |
| (3) 文化財の保護と活用 | | | | | |
| | | 文化財の活用【総合戦略】 | 海老名の歴史遺産・文化財を利活用することにより市民に郷土意識の醸成を図ります。 | 教育総務課 | |
| | | 文化財の保護 | 海老名の歴史遺産を保護し、後世へ引き継ぎます。 | 教育総務課 | |
| | | 相模国分寺跡の整備活用 | 海老名の史跡文化財の核として整備公開し、利活用の促進を図ります。 | 教育総務課 | |

| 政策 | 施策 | 事業名 | 目的 | 担当課 | 備考 |
|---------------------------|----|-----------------|--|-------|----|
| 元気な「えびなっ子」を育むまちづくり | | | | | |
| (4) 青少年の健全育成 | | | | | |
| | | 教育支援体制の充実 | 相談機能を充実させるとともに、児童生徒及び保護者や教職員に対して、適切な支援が行える体制の充実を図ります。子どもたちが安心して通える学校づくりを行うため、学校や保護者、関係機関との連携を図ります。青少年の非行防止・健全育成を図ります。青少年の非行防止・健全育成を図ります。 | 教育支援課 | |
| | | 青少年指導嘱託員活動の充実 | 青少年指導嘱託員としての技能の向上と併せて、地域社会における青少年の社会生活を健全に育成指導します。 | 学び支援課 | |
| | | 社会教育活動団体への支援 | 青少年育成団体等が行う各種活動を推進し活性化させることで、青少年の健全育成を図ります。 | 学び支援課 | |
| | | 成人式運営事務 | 新成人に社会人としての自覚を促します。 | 学び支援課 | |
| | | ユースサポート事業【総合戦略】 | 若者が抱える悩みに対応し、自立した社会生活を送れるよう支援体制を強化します。 | 学び支援課 | |

| | | | | |
|-----|------------------|---|-------|--|
| (5) | 子どもの居場所づくり | | | |
| | 子ども・学校支援事業【総合戦略】 | “地域の子どもは地域で守る、育てる、支援する”体制を構築します(学校応援団)。 | 学び支援課 | |
| | 学童保育支援事業【総合戦略】 | 学童保育業者に対して適正な運営が行えるよう支援するとともに保護者の負担軽減を図ります。 | 学び支援課 | |

| 政策 | 施策 | 事業名 | 目的 | 担当課 | 備考 |
|-------------------|-------------------|---------------------|---|-------|----|
| ひびきあう教育の実現 | | | | | |
| (6) | ひびきあう教育の推進 | | | | |
| | | ひびきあう教育の実践・研究【総合戦略】 | ひびきあう教育の具体的方策である「えびなっ子しあわせプラン」により、生涯にわたってしあわせに生きていくための「確かな学力」、「よりよい集団力」、「健康・安全力」を身に付けます。 | 教育支援課 | |
| | | 学校安全の確保【総合戦略】 | 登下校及び学校生活における児童・生徒の安全確保の充実を図るとともに、保護者への安全意識の啓発を図ります。 | 就学支援課 | |
| | | 教育委員会の運営 | 教育全般に対する市民の理解を深めるため、教育行政の推進と教育環境の改善及び教育委員会の円滑な運営を図ります。また、今日的な教育課題の解決等に関し、教育関係者、市民等の各界各層から意見を聴き、ひびきあう教育の推進を図ります。 | 教育総務課 | |
| | | 小中学校行事活動事業 | 小学校では、連合運動会の開催等により、児童の心身の健全な発達と望ましい社会性を育みます。 中学校では、中学生芸術文化活動の伸長・発展等により、生徒の豊かなこころを育みます。 | 教育支援課 | |
| | | 社会教育の推進 | 学校の教育課程として行われる教育活動以外の社会における教育を組織的に行うことで、学校、家庭とともに総合的な教育を推進します。 | 学び支援課 | |

| | | | | |
|--------------------|-----------------------|--|-------|--|
| (7) 教育環境の充実 | | | | |
| | 効果的な教職員配置の推進（少人数指導） | 35人学級の実施及び少人数指導体制の充実を図り、きめ細かな指導体制を確保します。 | 就学支援課 | |
| | コンピュータ利用教育の充実 | 高度情報化社会の中で生きる子どもたちにコンピュータを活用した教育を行い、情報活用能力等のさらなる向上を図ります。 | 教育支援課 | |
| | 外国語教育の推進 | 小学校における外国語活動及び中学校における教科（英語）指導の充実や、教員の資質・能力の向上を図ります。 | 教育支援課 | |
| | 部活動の充実 | 生徒の心身の発達に重要な役割を担う、部活動の充実を図ります。また、地域との交流を図り、地域活動の活性化に貢献します。 | 教育支援課 | |
| | 効果的な教職員配置の推進（指導体制） | 教職員を効果的に配置し、生徒指導体制の充実を図ります。 | 就学支援課 | |
| | 野外教育活動推進事業 | 学校の教育課程で実施する野外教育活動を推進するとともに、保護者の負担軽減を図ります。 | 教育支援課 | |
| | 児童・生徒の健康管理の推進 | 児童・生徒の健康管理体制の充実により、心と身体の健やかな成長を促進します。また、衛生的で安全な学校環境の確保に努めます。 | 就学支援課 | |
| (8) 学校施設の充実 | | | | |
| | 小中学校の適正配置【総合戦略】 | 市内の小中学校の児童生徒数の変動を見極め、学校の規模や位置などを検討し、学校の適正配置により、教育環境の向上に努めます。 | 教育総務課 | |
| | 小学校施設の整備【総合戦略】 | 建設後又は改修後、一定期間を経た校舎等の施設・設備について、適正な時期に改修工事を行い、学習環境の整備・改善を図ります。 | 教育総務課 | |
| | 中学校施設の整備【総合戦略】 | 建設後又は改修後、一定期間を経た校舎等の施設・設備について、適正な時期に改修工事を行い、学習環境の整備・改善を図ります。 | 教育総務課 | |
| | きれいで居心地のよい学校づくり【総合戦略】 | 児童・生徒が安心して学校生活を送れる環境を整えます。避難所予定施設として、バリアフリー化や避難者の健康維持のために防災機能の強化を図ります。 | 教育総務課 | |
| | 地場産物品の学校給食への活用 | 学校給食で使用する食材のうち、地元海老名市や神奈川県内で生産・加工されたものを優先的に使用し、食の安全性確保・地産消の推進を図ります。 | 就学支援課 | |

| 政策 | 施策 | 事業名 | 目的 | 担当課 | 備考 |
|-----|----|-----------------------|---|-------|----|
| (9) | | 教育支援体制の充実 | | | |
| | | 児童・生徒教材費支援【総合戦略】 | 保護者の教材費への負担軽減を図ります。 | 就学支援課 | |
| | | 就学援助制度の充実【総合戦略】 | 経済的理由により就学困難な児童・生徒の保護者に対し、経済的援助を行い、義務教育の円滑な実施を図ります。 | 就学支援課 | |
| | | 奨学金の給付【総合戦略】 | 経済的な理由で修学が困難な青少年を支援します。 | 就学支援課 | |
| | | いじめのない学校づくり【総合戦略】 | いじめの未然防止、早期発見、迅速な対応を図ります。 | 就学支援課 | |
| | | 学校相談員等の派遣【総合戦略】 | 学校に心理の専門家等を派遣することで、学校教育相談体制の充実を図ります。 | 教育支援課 | |
| | | 教育支援教室の充実【総合戦略】 | 不登校児童・生徒に発達段階に応じた教育支援を行い、学校への復帰を支援します。 | 教育支援課 | |
| | | 特別支援教育の充実【総合戦略】 | 特別な支援を必要とする児童・生徒が、安心して充実した学校生活を送れるよう、支援体制の整備・充実を図ります。 | 教育支援課 | |
| | | 特別支援教育の就学奨励【総合戦略】 | 特別支援学級及び通常の学級に在籍する障がいのある児童・生徒の保護者負担の軽減を図ります。 | 教育支援課 | |
| | | 学校給食費収納事務の充実 | 学校給食費を市に直接納入することで、市の予算に位置付けています。予算、決算、監査等の市の会計ルールで管理運用し、透明性・公平性を確保し、学校給食事業の推進を図ります。 | 就学支援課 | |
| | | 若者定住促進奨学金返還補助事業【総合戦略】 | 若者の転入と定住を促進します。 | 学び支援課 | |

3 政策 9 施策 39 事業

海老名市教育大綱

【目 標】

「しあわせをはぐくむ教育」のまち海老名

【基本的な考え方】

わたしたちは、「ひびきあう教育」の理念のもとに

○子どもたちの「しあわせ」

○家庭・学校・地域の「しあわせ」をめざします。

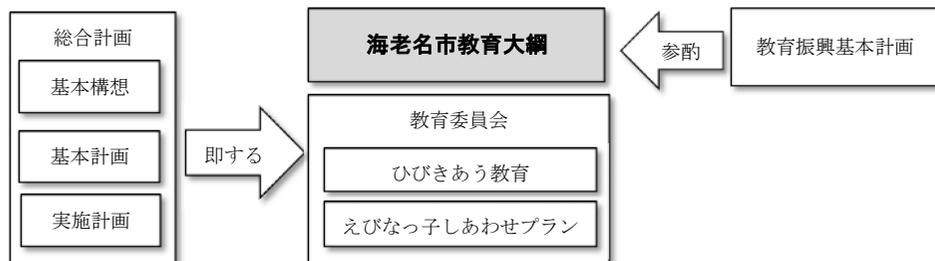
【取り組み】



【計画期間】

4年間（平成27年4月～平成31年3月）

【計画の位置づけ】



【教育施策の3つの柱】

1. 「えびなっ子」しあわせプランの推進
2. 子どもと大人がともに学ぶ生涯学習の充実
3. 安全安心な環境と新たな学校施設への取組

家庭・学校・地域・行政の力を結集して

【教育施策】

1. 「えびなっ子」しあわせプランの推進【学校】

- 「学力」「集団力」「健康安全力」を身につける教育実践
 - ・子どもの今と将来のしあわせのために、義務教育9年間で計画的に「学力」「集団力」「健康安全力」を確実に身につけさせます。
 - ・教職員の指導力向上に努めます。
- 小中の9年間を見通した教育システムの実施
 - ・子どもを9年間で育てる教育システムを、有馬中学校区で小中一貫教育として研究します。
 - ・有馬中学校区での研究を受け、市内全中学校区で小中一貫教育を実施します。
- 海老名型コミュニティスクール「おらが学校」の展開
 - ・学校経営に保護者や地域の方々が参画し、子どもと学校を支援することによって、学校と地域が学校を運営する「おらが学校」づくりを研究・検討します。
 - ・全小中学校の海老名型コミュニティスクール化を推進します。

2. 子どもと大人がともに学ぶ生涯学習の充実【家庭・地域】

- 子ども・学校支援事業の実践
 - ・全小学校に「応援団組織」を設置し、保護者と地域の方々が子どもと学校を支援する体制づくりを推進します。
 - ・子どもと学校をサポートする「学習支援ボランティア」の拡充を図ります。
- 図書館・文化財の積極的な活用
 - ・知の拠点である図書館をリニューアルオープンし、多くの市民が活用できるようにします。
 - ・学校図書支援員の活用による学校図書館の充実を進めます。
 - ・海老名の文化財を市内外に発信し、その活用を図ります。
- 学校を拠点とした生涯学習社会と地域コミュニティの再構築
 - ・学校を子どもと大人がともに学べる生涯学習の場として再構築します。
 - ・子どもを支えることや子どもと大人がともに学ぶことにより、学校を地域住民の集う場所として再構築します。

3. 安全安心な環境と新たな学校施設への取組【行政】

○安全安心な子育て環境の整備

- ・子どもがいきいきと学べる学習環境と子どもがのびのびと生活できる生活環境を整備します。
- ・通学路に防犯カメラを設置し、登下校の安全を図ります。
- ・屋内運動場トイレの改修や飛散防止フィルムの設置により、安心できれいな居心地のよい学校づくりを進めます。
- ・食の創造館の指定管理制度導入により食の安全を図ります。

○義務教育に係る公費負担のあり方の検討

- ・小学校1年生、中学校1年生の教材費の無料化など（公費負担）を実施し、保護者の負担軽減を図ります。
- ・義務教育に係る保護者負担の軽減と学校徴収についての検討を進めます。

○地域住民が集う学校施設のあり方の検討

- ・公共施設再配置計画の中で、学校施設の公共化やあり方について検討を進めます。
- ・学校が学校教育施設であるだけでなく、公共施設として複合的な機能をもつ、地域の拠点づくりを進めます。



【イメージ図】

「しあわせをはぐくむ教育」のまち海老名

わたしたちは「ひびきあう教育」の理念のもとに

- 子どもたちの「しあわせ」
- 家庭・学校・地域の「しあわせ」をめざします

そのために 海老名市として



○関係法令等

★ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（事務の委任等）

第25条 教育委員会は、教育委員会規則で定めるところにより、その権限に属する事務の一部を教育長に委任し、又は教育長をして臨時に代理させることができる。

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる事務は、教育長に委任することができない。

（1） 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること。

（2） 教育委員会規則その他教育委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること。

（3） 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること。

（4） 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。

（5） 次条の規定による点検及び評価に関すること。

（6） 第27条及び第29条に規定する意見の申出に関すること。

3 教育長は、教育委員会規則で定めるところにより、第1項の規定により委任された事務又は臨時に代理した事務の管理及び執行の状況を教育委員会に報告しなければならない。

4 教育長は、第1項の規定により委任された事務その他その権限に属する事務の一部を事務局の職員若しくは教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員（以下この項及び次条第1項において「事務局職員等」という。）に委任し、又は事務局職員等をして臨時に代理させることができる。

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

★ 海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（抜粋）

（趣旨）

第1条 この規則は、海老名市教育委員会（以下「委員会」という。）の権限に属する事務について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第25条第1項の規定に基づく委任、代理等について必要な事項を定める。

（教育長に委任する事務）

第2条 委員会は、次に掲げる事項を除き、その権限に属する事務を教育長に委任する。

- （1） 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること。
- （2） 委員会が定める規則等の制定又は改廃に関すること。
- （3） 学校その他の教育機関の設置、廃止、位置変更及び名称変更に関すること。
- （4） 委員会事務局及び学校その他教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。
- （5） **教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に関すること。**
- （6） 教育予算その他の議会の議決を経るべき案についての意見の申出に関すること。
- （7） 県費負担教職員の任免その他の進退についての内申に関すること。
- （8） 県費負担教職員の分限及び懲戒についての内申に関すること。
- （9） 県費負担教職員の人事、サービスの監督及び研修の一般方針に関すること。
- （10） 学齢児童及び生徒の就学すべき学校の区域の設定又は変更に関すること。
- （11） 教科用図書の採択に関すること。
- （12） 非常勤特別職の職員の任免、委嘱及び解職に関すること。
- （13） 1件20,000,000円以上の教育財産の取得申出に関すること。
- （14） 附属機関に対する諮問、答申及び建議の処理に関すること。
- （15） 奨学生並びに奨学金の給付の決定、廃止及び返還の減免に関すること。
- （16） 訴訟、不服申立て、請願及び陳情に関すること。

（教育長の臨時代理）

第3条 教育長は、前条各号に掲げる事項の処理について、急務その他やむを得ない事情があるとき又はあらかじめ委員会の指示を受けたときは、これを臨時に代理することができる。

2 教育長は、前項の規定により事務を臨時に代理したときは、次の委員会の会議に報告しなければならない。

海老名市教育委員会 教育部 教育総務課 総務係
〒 243-0422 海老名市中新田 377 番地
Tel 046-235-4916 (直通)
Fax 046-231-0277
E-mail kyoiku-soumu@city.ebina.kanagawa.jp

海老名市教育委員会

(平成30年 7月 定例会議事日程)

日時 平成30年 7月27日(金)

午前10時00分

場所 海老名市役所 401会議室

教育長報告

日程第 1 報告第 11号 海老名市教育委員会関係職員の人事異動について

日程第 2 報告第 12号 平成30年度教育委員会非常勤特別職の委嘱等について

日程第 3 議案第 17号 平成30年度(平成29年度対象)教育委員会事務の点検・評価報告書について

日程第 4 議案第 18号 平成31年度使用教科用図書採択について

議案第18号

平成31年度使用教科用図書採択について

別紙のとおり、平成31年度使用教科用図書採択について、議決を求める。

平成30年7月27日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

提案理由

平成31年度において使用する教科用図書を決定したいため

平成 3 1 年度使用教科用図書採択について

- 1 平成 3 1 年度使用中学校「特別の教科 道徳」教科用図書の採択について
平成 3 1 年度から平成 3 2 年度までの 2 年間使用する次の種目の教科用図書を「中学校用教科用図書目録（平成 3 1 年度使用）」に登載されている教科書のうちから採択したいため。
〔種目〕
特別の教科 道徳
- 2 平成 3 1 年度使用小学校教科用図書の採択について
平成 3 1 年度に 1 年間使用する次の種目の教科用図書を「小学校用教科用図書目録（平成 3 1 年度使用）」に登載されている教科書のうちから新たに採択したいため。
〔種目〕
国語、書写、社会、地図、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、保健
- 3 平成 3 1 年度使用中学校教科用図書の採択について
平成 2 7 年度に平成 2 8 年度から平成 3 1 年度までの 4 年間使用する次の種目の教科用図書を採択したところであるが、特段の変更理由がないことから、平成 3 1 年度も継続して使用することを採択したいため。
〔種目〕
国語、書写、社会（地理的分野）、社会（歴史的分野）、社会（公民的分野）
地図、数学、理科、音楽（一般）、音楽（器楽合奏）、美術、保健体育
技術・家庭（技術分野）、技術・家庭（家庭分野）、英語
- 4 平成 3 1 年度使用特別支援学級教科用図書の採択について
別添「平成 3 1 年度用 一般図書一覧」から、平成 3 1 年度使用する教科用図書を児童生徒に応じて採択したいため。
- 5 資料
別紙のとおり
 - ・ 別紙 1 「中学校用教科書目録（平成 3 1 年度使用）」
 - ・ 別紙 2 「小学校用教科書目録（平成 3 1 年度使用）」
 - ・ 別紙 3 「平成 2 7 年度使用小学校用教科書海老名市教科用図書採択検討委員会報告書」
 - ・ 別紙 4 「平成 3 0 年度使用 小学校教科用図書一覧」
 - ・ 別紙 5 「平成 3 0 年度使用 中学校教科用図書一覧」
 - ・ 別紙 6 「平成 3 1 年度用 一般図書一覧」

平成31年度使用中学校用「特別の教科 道徳」教科書
海老名市教科用図書採択資料作成委員会報告書

平成30年7月

海老名市教科用図書採択資料作成委員会

特別の教科 道徳（8者）

| 発行者略称 | | | | | | | |
|-------|----|----|----|----|----|-------|----|
| 東書 | 学図 | 教出 | 光村 | 日文 | 学研 | 廣あかつき | 日科 |

東書は、「いじめ」や「いのち」について、それぞれ複数教材を組み合わせたユニットを各学年に設置し、重点的に扱えるようにしている。役割演技や体験的な学習を通して議論する教材を取り入れている。また、巻末に切り取り式の授業支援ツール、自己評価用紙が用意され、学期ごとに生徒が自己評価を行い、提出できるよう配慮されている。学校からは、「言語活動の充実」「伝統や文化に関する教育の充実」「体験活動の充実」を踏まえているという意見が多くあった。

学図は、「命、自然、人・社会、世界・文化」の四つのつながりを軸に、生徒自らが課題意識を持ち、道徳の価値に迫ることができるよう工夫されている。「道徳」と学校、家庭や地域、他教科などとの連携を意識した多様な教材提示をしている。また、教材末の「学びに向かうために」では、発問が設けられ、特に、考え、議論する場面には「意見交換」と明示し、ものの見方や考え方が深められるようになっている。学校からは、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える工夫がされているという意見が多くあった。

教出は、「いじめや差別」について直接的・間接的に考えられる教材を体系的に置き、自分のこととしてくり返し考え、学びを深めていけるよう工夫されている。「取り組みやすさ」を重視し、短い教材、見てわかる教材を取り入れ、読むことへの負担を減らしている。また、導入と教材末に内容に応じた適切な問いが配置され、「考え、議論する道徳」の授業がしやすく、道徳的諸価値にかかわる考えを深められるよう工夫されている。学校からは、他の教科等との関連が必要に応じて取り上げられているという意見が多くあった。

光村は、教材ごとに「学びのテーマ」というコーナーが設けられ、自らの考えを深めるための「考える視点」が示されている。「いじめ問題」「情報モラル」など、現代的な課題への対応を図るべく、教材とコラムを通して学習を深めることができる。また、マークや色を多用せず、生徒がより本文に集中して取り組める文字やデザインとなっている。学校からは、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等が適切に取り上げられているという意見が多くあった。

日文は、別冊「道徳ノート」に記述欄が設定され、自らの考えを言葉で表現することができるように工夫されている。「いじめ」について、主体的に考え、議論できるようにユニット化されている。多面的・多角的に扱った教材があり、扱う時期も考慮されている。また、「問題解決的な学習」や「体験的な学習」の教材には展開例として「学習の進め方」が設けられ、豊かな対話が生まれるような工夫がある。学校からは、体裁や分量、文字・記号・図版、文章表現などの使用は適切で、生徒が使いやすいよう配慮されているという意見が多くあった。

学研は、教材ごとに「クローズアップ」のコーナーが設けられており、多面的・多角的に考えられるような工夫がされている。A4判でゆったりとした紙面構成である。教材の前に主題名をあえて表示しないことで、生徒自らが課題意識を持つように工夫されている。また、現代的な課題（情報モラル、国際理解など）に対応する教材が、全学年に配置されている。学校からは、道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」「議論する道徳」につながる内容構成になっているという意見が多くあった。

廣あかつきは、本冊では「考え・話し合う」学習を行い、別冊では「書くこと」を通して考えをさらに深め、道徳的価値の理解を育めるよう工夫がされている。巻頭に、心身の発達に応じた「-道徳の時間とは-」のページが設けられ、道徳を学ぶ意義などが示されている。また、生命尊重に重点をおき、年間3時間配当されていることで、いじめを防止し、生命の尊さについて深く考えさせる配慮がされている。学校からは、道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」「議論する道徳」につながる内容構成になっているという意見が多くあった。

日科は、身近な教材や、情報モラルやLGBT等の現代的な課題を扱った教材が多く取り上げられている。話し合い活動を活発化し、生徒の多様な感じ方や考え方を引き出し、考えを深められるよう工夫された発問例が示されている。また、教材が学習指導要領に示されている内容項目の順番で配列されており、他教科との関連においてカリキュラムマネジメントしやすい構成となっている。学校からは、学習指導要領の教科の目標を踏まえているという意見が多くあった。

委員からは、別冊ノートの取り扱いについて、考えを整理したり自身の成長を実感したりするのに役立つという意見と、書き込む時間を確保すると議論する時間が制約されてしまうという意見があった。また、指導者が評価していくことを考えると、生徒の学びや振り返りを記録して蓄積しておく必要があるが、それぞれの教科書で記録できるように工夫されているという意見があった。分量については、各発行者によって違いがあるが、授業時間と生徒の実態を考慮して適切な教科書がよいという意見があった。

中 学 校 用
教 科 書 目 録

(平成31年度使用)

平成30年4月

文 部 科 学 省

は し が き

- この教科書目録は、「教科書の発行に関する臨時措置法」第6条第1項の規定により、指定教科書発行者の届出に基づき文部科学省において作成したものです。
- 義務教育諸学校において使用する教科書は、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条第5項等の規定により、すべて教科書目録に登載された教科書のうちから採択しなければなりません（学校教育法附則第9条の規定による教科用図書を除く）。
- 目録中、予定定価欄に記載された金額は、書目の届出時における教科書の定価認可基準等を参考として設定された予定額であり、実際に使用される際の定価は、文部科学大臣が当該教科書の使用年度に対応した定価認可基準を定めた後、認可されます。このため、予定定価と実際に使用される際の定価が異なることがあります。
- 目録中、教科書の記号・番号欄にある「※」は、「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」第6条第1項に基づく教科用拡大図書の標準的な規格に基づき作成した教科用拡大図書（以下「拡大教科書」という。）が教科書発行者から発行される予定があることを示しています。
 なお、拡大教科書のサイズ、分冊数、字体（フォント）、文字サイズなどの詳細は、文部科学省ホームページに掲載する予定です。
- この目録に登載された中学校（義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む。）用教科書の種目別の種類数・点数は、次の表のとおりです。

| 種 目 | 種類数 | 点 数 | 種 目 | 種類数 | 点 数 |
|-----------|-----|-----|-------------|-------|-----|
| | 種 | 点 | | 種 | 点 |
| 国 語 | 5 | 15 | 美 術 | 3 | 7 |
| 書 写 | 5 | 5 | 保 健 体 育 | 4 | 4 |
| 社会（地理的分野） | 4 | 4 | 技術・家庭（技術分野） | 3 | 3 |
| 社会（歴史的分野） | 8 | 8 | 技術・家庭（家庭分野） | 3 | 3 |
| 社会（公民的分野） | 7 | 7 | 英 語 | 6 | 21 |
| 地 図 | 2 | 2 | 道 徳 | 8 | 30 |
| 数 学 | 7 | 24 | | | |
| 理 科 | 5 | 18 | | 種 | 点 |
| 音楽（一般） | 2 | 6 | 合 計 | 74 | 159 |
| 音楽（器楽合奏） | 2 | 2 | | (21者) | |

目 次

| | ページ | | ページ |
|-------------------|-----|------------------|-----|
| 国 語 | | 美 術 | |
| 国 語 | 1 | 美 術 | 1 0 |
| 書 写 | 2 | | |
| 社 会 | | 保健体育 | |
| 社会 (地理的分野) | 3 | 保健体育 | 1 0 |
| 社会 (歴史的分野) | 3 | | |
| 社会 (公民的分野) | 4 | 技術・家庭 | |
| 地 図 | 4 | 技術・家庭(技術分野)... | 1 1 |
| | | 技術・家庭(家庭分野)... | 1 1 |
| 数 学 | | 外国語 | |
| 数 学 | 5 | 英 語 | 1 2 |
| 理 科 | | 特別の教科 道徳 | |
| 理 科 | 7 | 道 徳 | 1 4 |
| 音 楽 | | 発行者一覧 ... | 1 7 |
| 音楽 (一 般) | 9 | | |
| 音楽 (器楽合奏) | 9 | | |

国語 国語

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|--------------|------------|-------------------|------------|-------------------------|
| 2 東 書 | 1 | 国語 727 ※ | 新編 新しい国語 1 | B5 336 | 788 | 平27 | 三角 洋一 相澤 秀夫 ほか38名 |
| | 2 | 国語 827 ※ | 新編 新しい国語 2 | B5 344 | 788 | 平27 | |
| | 3 | 国語 927 ※ | 新編 新しい国語 3 | B5 344 | 815 | 平27 | |
| 11 学 図 | 1 | 国語 728 ※ | 中学校国語 1 | B5 350 | 788 | 平27 | 野地 潤家 新井 満 ほか28名 |
| | 2 | 国語 828 ※ | 中学校国語 2 | B5 358 | 788 | 平27 | |
| | 3 | 国語 928 ※ | 中学校国語 3 | B5 346 | 815 | 平27 | |
| 15 三省堂 | 1 | 国語 729 ※ | 現代の国語 1 | B5 324 | 788 | 平27 | 中淵 正堯 ほか39名 |
| | 2 | 国語 829 ※ | 現代の国語 2 | B5 330 | 788 | 平27 | |
| | 3 | 国語 929 ※ | 現代の国語 3 | B5 316 | 815 | 平27 | |
| 17 教 出 | 1 | 国語 730 ※ | 伝え合う言葉 中学国語1 | B5 352 | 788 | 平27 | 田近 洵一 北原 保雄 ほか32名 |
| | 2 | 国語 830 ※ | 伝え合う言葉 中学国語2 | B5 364 | 788 | 平27 | |
| | 3 | 国語 930 ※ | 伝え合う言葉 中学国語3 | B5 364 | 815 | 平27 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|--------|------------|-------------------|------------|----------------|
| 38 光 村 | 1 | 国語 731 ※ | 国語1 | B5 330 | 788 | 平27 | 甲斐 睦朗 ほか27名 |
| | 2 | 国語 831 ※ | 国語2 | B5 328 | 788 | 平27 | |
| | 3 | 国語 931 ※ | 国語3 | B5 310 | 815 | 平27 | |

国語 書写

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-----------------|-----------------|-------------------|------------|------------------------------|
| 2 東 書 | 1-3 | 書写 731 ※ | 新編 新しい書写 一・二・三年 | AB 148 | 430 | 平27 | 平形 精逸 ほか14名 |
| 11 学 図 | 1-3 | 書写 732 ※ | 中学校 書写 | B5 変型 122 | 430 | 平27 | 渡部 清 ほか7名 |
| 15 三省堂 | 1-3 | 書写 733 ※ | 現代の書写 一・二・三 | B5 116 | 430 | 平27 | 中瀬 正堯 ほか7名 |
| 17 教 出 | 1-3 | 書写 734 ※ | 中学書写 | B5 142 | 430 | 平27 | 角井 博 加藤 祐司 長野 秀章 ほか12名 |
| 38 光 村 | 1-3 | 書写 735 ※ | 中学書写 一・二・三年 | B5 118 | 430 | 平27 | 宮澤 正明 ほか10名 |

社会 社会(地理的分野)

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|--------------------------|------------|-------------------|------------|--------------------------------|
| 2 東 書 | 1・2 | 地理 725 ※ | 新編 新しい社会 地理 | AB 302 | 762 | 平27 | 矢ヶ崎 典隆 坂上 康俊 戸波 江二 ほか49名 |
| 17 教 出 | 1・2 | 地理 726 ※ | 中学社会 地理 地域にまなぶ | AB 292 | 762 | 平27 | 竹内 裕一 ほか21名 |
| 46 帝 国 | 1・2 | 地理 727 ※ | 社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土 | AB 290 | 762 | 平27 | 谷内 達 ほか17名 |
| 116 日 文 | 1・2 | 地理 728 ※ | 中学社会 地理的分野 | AB 290 | 762 | 平27 | 水内 俊雄 ほか50名 |

社会 社会(歴史的分野)

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------------------|------------|-------------------|------------|--------------------------------|
| 2 東 書 | 1-3 | 歴史 729 ※ | 新編 新しい社会 歴史 | AB 300 | 762 | 平27 | 坂上 康俊 戸波 江二 矢ヶ崎 典隆 ほか49名 |
| 17 教 出 | 1-3 | 歴史 730 ※ | 中学社会 歴史 未来をひらく | AB 292 | 762 | 平27 | 深谷 克己 ほか25名 |
| 35 清 水 | 1-3 | 歴史 731 ※ | 中学 歴史 日本の歴史と世界 | B5 308 | 762 | 平27 | 三谷 博 ほか8名 |
| 46 帝 国 | 1-3 | 歴史 732 ※ | 社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き | AB 286 | 762 | 平27 | 黒田 日出男 ほか9名 |
| 116 日 文 | 1-3 | 歴史 733 ※ | 中学社会 歴史的分野 | AB 310 | 762 | 平27 | 藤井 譲治 ほか50名 |
| 225 自由社 | 1-3 | 歴史 737 ※ | 新版 新しい歴史教科書 | B5 304 | 762 | 平27 | 杉原 誠四郎 西尾 幹二 藤岡 信勝 ほか11名 |
| 227 育鵬社 | 1-3 | 歴史 735 ※ | [新編]新しい日本の歴史 | AB 306 | 762 | 平27 | 伊藤 隆 川上 和久 ほか25名 |
| 229 学び舎 | 1-3 | 歴史 738 | ともに学ぶ人間の歴史 | A4 332 | 762 | 平27 | 安井 俊夫 ほか23名 |

社会 社会(公民的分野)

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------------------|------------|-------------------|------------|--------------------------------|
| 2 東 書 | 3 | 公民 929 ※ | 新編 新しい社会 公民 | AB 254 | 762 | 平27 | 戸波 江二 坂上 康俊 矢ヶ崎 典隆 ほか49名 |
| 17 教 出 | 3 | 公民 930 ※ | 中学社会 公民 とともに生きる | AB 256 | 762 | 平27 | 中村 達也 ほか23名 |
| 35 清 水 | 3 | 公民 931 ※ | 中学 公民 日本の社会と世界 | B5 230 | 762 | 平27 | 中村 研一 ほか9名 |
| 46 帝 国 | 3 | 公民 932 ※ | 社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして | AB 242 | 762 | 平27 | 江口 勇治 ほか9名 |
| 116 日 文 | 3 | 公民 933 ※ | 中学社会 公民的分野 | AB 264 | 762 | 平27 | 林 敏彦 ほか50名 |
| 225 自由社 | 3 | 公民 927 ※ | 新しい公民教科書 | B5 240 | 762 | 平23 | 杉原 誠四郎 小山 常実 服部 剛 ほか5名 |
| 227 育鵬社 | 3 | 公民 934 ※ | [新編]新しいみんなの公民 | AB 256 | 762 | 平27 | 川上 和久 伊藤 隆 ほか23名 |

社会 地図

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-------------|------------|-------------------|------------|-----------------------------|
| 2 東 書 | 1-3 | 地図 723 ※ | 新編 新しい社会 地図 | AB 184 | 1,083 | 平27 | 矢ヶ崎 典隆 ほか11名 |
| 46 帝 国 | 1-3 | 地図 724 ※ | 中学校社会科地図 | AB 176 | 1,083 | 平27 | 帝国書院編集部 (代)鈴木 啓之 ほか7名 |

数学 数学

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-----------|----------------|-------------------|----------------|---|
| 2 東 書 | 1 | 数学 728 ※ | 新編 新しい数学1 | B5 296 | 602 | 平27 | 藤井 斉亮 俣野 博 ほか38名 |
| | 2 | 数学 828 ※ | 新編 新しい数学2 | B5 238 | 602 | 平27 | |
| | 3 | 数学 928 ※ | 新編 新しい数学3 | B5 282 | 602 | 平27 | |
| 4 大日本 | 1 | 数学 729 ※ | 新版 数学の世界1 | B5 316 | 602 | 平27 | 相馬 一彦 ほか21名 |
| | 2 | 数学 829 ※ | 新版 数学の世界2 | B5 250 | 602 | 平27 | |
| | 3 | 数学 929 ※ | 新版 数学の世界3 | B5 306 | 602 | 平27 | |
| 11 学 図 | 1 | 数学 730 ※ | 中学校数学1 | B5 306 | 602 | 平27 | 一松 信 岡田 禎雄 町田 彰一郎 池田 敏一 ほか30名 |
| | 2 | 数学 830 ※ | 中学校数学2 | B5 250 | 602 | 平27 | |
| | 3 | 数学 930 ※ | 中学校数学3 | B5 306 | 602 | 平27 | |
| 17 教 出 | 1 | 数学 731 ※ | 中学数学1 | B5 326 | 602 | 平27 | 澤田 利夫 ほか23名 |
| | 2 | 数学 831 ※ | 中学数学2 | B5 254 | 602 | 平27 | |
| | 3 | 数学 931 ※ | 中学数学3 | B5 300 | 602 | 平27 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------------------|------------|-------------------|------------|---|
| 61 啓林館 | 1 | 数学 732 ※ | 未来へひろがる数学1 | B5 276 | 501 | 平27 | 岡本 和夫 森杉 馨 佐々木 武 根本 博 ほか44名 |
| | | 数学 733 ※ | 未来へひろがる数学 MathNaviブック1 | B5 58 | 101 | 平27 | |
| | 2 | 数学 832 ※ | 未来へひろがる数学2 | B5 216 | 501 | 平27 | |
| | | 数学 833 ※ | 未来へひろがる数学 MathNaviブック2 | B5 50 | 101 | 平27 | |
| | 3 | 数学 932 ※ | 未来へひろがる数学3 | B5 274 | 501 | 平27 | |
| | | 数学 933 ※ | 未来へひろがる数学 MathNaviブック3 | B5 66 | 101 | 平27 | |
| 104 数 研 | 1 | 数学 734 ※ | 中学校数学1 | B5 284 | 602 | 平27 | 岡部 恒治 ほか15名 |
| | 2 | 数学 834 ※ | 中学校数学2 | B5 230 | 602 | 平27 | |
| | 3 | 数学 934 ※ | 中学校数学3 | B5 288 | 602 | 平27 | |
| 116 日 文 | 1 | 数学 735 ※ | 中学数学1 | B5 308 | 602 | 平27 | 重松 敬一 ほか25名 |
| | 2 | 数学 835 ※ | 中学数学2 | B5 246 | 602 | 平27 | |
| | 3 | 数学 935 ※ | 中学数学3 | B5 288 | 602 | 平27 | |

理科 理科

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------|-----------------|-------------------|------------|----------------------------------|
| 2 東 書 | 1 | 理科 727 ※ | 新編 新しい科学 1 | B5 変型 284 | 731 | 平27 | 岡村 定矩 藤嶋 昭 ほか49名 |
| | 2 | 理科 827 ※ | 新編 新しい科学 2 | B5 変型 302 | 731 | 平27 | |
| | 3 | 理科 927 ※ | 新編 新しい科学 3 | B5 変型 326 | 731 | 平27 | |
| 4 大日本 | 1 | 理科 728 ※ | 新版 理科の世界1 | B5 280 | 731 | 平27 | 有馬 朗人 ほか62名 |
| | 2 | 理科 828 ※ | 新版 理科の世界2 | B5 304 | 731 | 平27 | |
| | 3 | 理科 928 ※ | 新版 理科の世界3 | B5 328 | 731 | 平27 | |
| 11 学 図 | 1 | 理科 729 ※ | 中学校科学1 | B5 302 | 731 | 平27 | 霜田 光一 森本 信也 ほか29名 |
| | 2 | 理科 829 ※ | 中学校科学2 | B5 312 | 731 | 平27 | |
| | 3 | 理科 929 ※ | 中学校科学3 | B5 322 | 731 | 平27 | |
| 17 教 出 | 1 | 理科 731 ※ | 自然の探究 中学校理科 1 | B5 282 | 731 | 平27 | 細矢 治夫 養老 孟司 丸山 茂徳 ほか27名 |
| | 2 | 理科 831 ※ | 自然の探究 中学校理科 2 | B5 284 | 731 | 平27 | |
| | 3 | 理科 931 ※ | 自然の探究 中学校理科 3 | B5 314 | 731 | 平27 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|------------------------|------------|-------------------|----------|--|
| 61 啓林館 | 1 | 理科 732 ※ | 未来へひろがるサイエンス1 | B5 272 | 553 | 平27 | 塚田 捷 大矢 禎一 江口 太郎 鈴木 盛久 ほか58名 |
| | | 理科 733 ※ | 未来へひろがるサイエンス1 マイノート | B5 86 | 178 | 平27 | |
| | 2 | 理科 832 ※ | 未来へひろがるサイエンス2 | B5 280 | 553 | 平27 | |
| | | 理科 833 ※ | 未来へひろがるサイエンス2 マイノート | B5 90 | 178 | 平27 | |
| | 3 | 理科 932 ※ | 未来へひろがるサイエンス3 | B5 304 | 553 | 平27 | |
| | | 理科 933 ※ | 未来へひろがるサイエンス3 マイノート | B5 90 | 178 | 平27 | |

音楽 音楽(一般)

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|-------------|-----------------------|-----------------------|----------------|-------------------|----------------|--------------------|
| 17 教 出 | 1 | 音楽 725 ※ | 中学音楽 1 音楽のおくりもの | AB 変型 96 | 245 | 平27 | 新実 徳英 ほか18名 |
| | | 音楽 825 ※ | 中学音楽 2・3上 音楽のおくりもの | AB 変型 96 | 244 | 平27 | |
| | 音楽 826 ※ | 中学音楽 2・3下 音楽のおくりもの | AB 変型 96 | 243 | 平27 | | |
| 27 教 芸 | 1 | 音楽 727 ※ | 中学生の音楽 1 | A4 変型 90 | 245 | 平27 | 小原 光一 ほか14名 |
| | | 音楽 827 ※ | 中学生の音楽 2・3上 | A4 変型 90 | 247 | 平27 | |
| | 音楽 828 ※ | 中学生の音楽 2・3下 | A4 変型 90 | 240 | 平27 | | |

音楽 音楽(器楽合奏)

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------|-----------------|-------------------|----------------|--------------------|
| 17 教 出 | 1-3 | 器楽 773 ※ | 中学器楽 音楽のおくりもの | AB 変型 110 | 272 | 平27 | 新実 徳英 ほか7名 |
| | | 器楽 774 ※ | 中学生の器楽 | A4 変型 98 | 272 | 平27 | |
| 27 教 芸 | 1-3 | 器楽 774 ※ | 中学生の器楽 | A4 変型 98 | 272 | 平27 | 小原 光一 ほか14名 |

美術 美術

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------|----------------|-------------------|------------|---|
| 9 開隆堂 | 1 | 美術 726 ※ | 美術 1 | A4 58 | 322 | 平27 | 大坪 圭輔 藤澤 英昭 柴田 和豊 ほか24名 |
| | 2・3 | 美術 826 ※ | 美術 2・3 | A4 108 | 645 | 平27 | |
| 38 光 村 | 1 | 美術 727 ※ | 美術1 | A4 66 | 322 | 平27 | 酒井 忠康 ほか21名 |
| | 2・3 | 美術 827 ※ | 美術2・3 | A4 104 | 645 | 平27 | |
| 116 日 文 | 1 | 美術 728 ※ | 美術1 出会いと広がり | A4 変型 58 | 322 | 平27 | 春日 明夫 泉谷 淑夫 大橋 功 小澤 基弘 新関 伸也 村上 尚徳 ほか40名 |
| | 2・3 | 美術 828 ※ | 美術2・3上 学びの深まり | A4 変型 56 | 323 | 平27 | |
| | | 美術 829 ※ | 美術2・3下 美の探求 | A4 変型 56 | 322 | 平27 | |

保健体育 保健体育

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|------------|-----------------|-------------------|------------|-------------------------|
| 2 東 書 | 1-3 | 保体 725 ※ | 新編 新しい保健体育 | AB 190 | 414 | 平27 | 戸田 芳雄 ほか19名 |
| | | 保体 726 ※ | 新版 中学校保健体育 | AB 変型 160 | 414 | 平27 | 高石 昌弘 ほか23名 |
| 50 大修館 | 1-3 | 保体 727 ※ | 保健体育 | B5 174 | 414 | 平27 | 本村 清人 衛藤 隆 ほか24名 |
| 224 学 研 | 1-3 | 保体 728 ※ | 新・中学保健体育 | B5 190 | 414 | 平27 | 森 昭三 佐伯 年詩雄 ほか30名 |

技術・家庭 技術・家庭(技術分野)

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---|------------|-------------------|------------|--------------------------------|
| 2 東 書 | 1-3 | 技術 724 ※ | 新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology | AB 290 | 646 | 平27 | 田口 浩継 佐藤 文子 金子 佳代子 ほか62名 |
| 6 教 図 | 1-3 | 技術 725 ※ | 新技術・家庭 技術分野 | B5 278 | 646 | 平27 | 佐竹 隆顕 ほか10名 |
| 9 開隆堂 | 1-3 | 技術 726 ※ | 技術・家庭(技術分野) | B5 270 | 646 | 平27 | 安東 茂樹 塩入 睦夫 竹野 英敏 ほか69名 |

技術・家庭 技術・家庭(家庭分野)

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-----------------------------------|------------|-------------------|------------|---------------------------------|
| 2 東 書 | 1-3 | 家庭 724 ※ | 新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して | AB 282 | 646 | 平27 | 佐藤 文子 金子 佳代子 田口 浩継 ほか62名 |
| 6 教 図 | 1-3 | 家庭 725 ※ | 新技術・家庭 家庭分野 | B5 286 | 646 | 平27 | 汐見 稔幸 ほか31名 |
| 9 開隆堂 | 1-3 | 家庭 726 ※ | 技術・家庭(家庭分野) | B5 278 | 646 | 平27 | 大竹 美登利 鈴木 真由子 綿引 伴子 ほか71名 |

外国語 英語

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------------------------|----------------|-------------------|----------------|-------------------------|
| 2 東 書 | 1 | 英語 727 ※ | NEW HORIZON English Course 1 | AB 158 | 322 | 平27 | 笠島 準一 関 典明 ほか39名 |
| | 2 | 英語 827 ※ | NEW HORIZON English Course 2 | AB 158 | 322 | 平27 | |
| | 3 | 英語 927 ※ | NEW HORIZON English Course 3 | AB 158 | 322 | 平27 | |
| 9 開隆堂 | 1 | 英語 728 ※ | SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 | AB 170 | 322 | 平27 | 新里 眞男 ほか34名 |
| | 2 | 英語 828 ※ | SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 | AB 162 | 322 | 平27 | |
| | 3 | 英語 928 ※ | SUNSHINE ENGLISH COURSE 3 | AB 154 | 322 | 平27 | |
| 11 学 図 | 1 | 英語 729 ※ | TOTAL ENGLISH 1 | B5 164 | 322 | 平27 | 吉田 研作 矢田 裕士 ほか24名 |
| | 2 | 英語 829 ※ | TOTAL ENGLISH 2 | B5 170 | 322 | 平27 | |
| | 3 | 英語 929 ※ | TOTAL ENGLISH 3 | B5 170 | 322 | 平27 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---|----------------|-------------------|------------|--------------------|
| 15 三省堂 | 1 | 英語 730 ※ | NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 1 | AB 160 | 322 | 平27 | 根岸 雅史 ほか37名 |
| | 2 | 英語 830 ※ | NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 2 | AB 160 | 322 | 平27 | |
| | 3 | 英語 930 ※ | NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 3 | AB 160 | 322 | 平27 | |
| 17 教 出 | 1 | 英語 731 ※ | ONE WORLD English Course 1 | B5 158 | 246 | 平27 | 松本 茂 ほか14名 |
| | | 英語 732 ※ | ONE WORLD English Course 1 Essentials | B5 50 | 76 | 平27 | |
| | 2 | 英語 831 ※ | ONE WORLD English Course 2 | B5 150 | 246 | 平27 | |
| | | 英語 832 ※ | ONE WORLD English Course 2 Essentials | B5 42 | 76 | 平27 | |
| | 3 | 英語 931 ※ | ONE WORLD English Course 3 | B5 150 | 246 | 平27 | |
| | | 英語 932 ※ | ONE WORLD English Course 3 Essentials | B5 38 | 76 | 平27 | |
| 38 光 村 | 1 | 英語 733 ※ | COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1 | AB 176 | 322 | 平27 | 東後 勝明 ほか25名 |
| | 2 | 英語 833 ※ | COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 2 | AB 168 | 322 | 平27 | |
| | 3 | 英語 933 ※ | COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 3 | AB 160 | 322 | 平27 | |

特別の教科 道徳 道徳

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|--------------------------|------------|-------------------|------------|---------------------------------|
| 2 東 書 | 1 | 道徳 721 ※ | 新しい道徳1 | AB 188 | 428 | 平30 | 渡邊 満 押谷 由夫 ほか48名 |
| | 2 | 道徳 821 ※ | 新しい道徳2 | AB 196 | 428 | 平30 | |
| | 3 | 道徳 921 ※ | 新しい道徳3 | AB 196 | 428 | 平30 | |
| 11 学 図 | 1 | 道徳 722 ※ | 輝け 未来 中学校道徳 1年 | AB 226 | 428 | 平30 | 松尾 直博 ほか15名 |
| | 2 | 道徳 822 ※ | 輝け 未来 中学校道徳 2年 | AB 230 | 428 | 平30 | |
| | 3 | 道徳 922 ※ | 輝け 未来 中学校道徳 3年 | AB 226 | 428 | 平30 | |
| 17 教 出 | 1 | 道徳 723 ※ | 中学道徳1 とびだそう未来へ | B5 200 | 428 | 平30 | 林 泰成 貝塚 茂樹 柳沼 良太 ほか21名 |
| | 2 | 道徳 823 ※ | 中学道徳2 とびだそう未来へ | B5 184 | 428 | 平30 | |
| | 3 | 道徳 923 ※ | 中学道徳3 とびだそう未来へ | B5 184 | 428 | 平30 | |
| 38 光 村 | 1 | 道徳 724 ※ | 中学道徳1 きみが いちばん ひ かるとき | B5 229 | 428 | 平30 | 杉中 康平 田沼 茂紀 ほか12名 |
| | 2 | 道徳 824 ※ | 中学道徳2 きみが いちばん ひ かるとき | B5 229 | 428 | 平30 | |
| | 3 | 道徳 924 ※ | 中学道徳3 きみが いちばん ひ かるとき | B5 237 | 428 | 平30 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|------------------------|------------|-------------------|------------|--------------------------------|
| 116 日 文 | 1 | 道徳 725 ※ | 中学道徳 あすを生きる 1 | B5 198 | 368 | 平30 | 越智 貢 島 恒生 吉澤 良保 ほか27名 |
| | | 道徳 726 ※ | 中学道徳 あすを生きる 1 道徳ノート | B5 42 | 60 | 平30 | |
| | 2 | 道徳 825 ※ | 中学道徳 あすを生きる 2 | B5 198 | 368 | 平30 | |
| | | 道徳 826 ※ | 中学道徳 あすを生きる 2 道徳ノート | B5 42 | 60 | 平30 | |
| | 3 | 道徳 925 ※ | 中学道徳 あすを生きる 3 | B5 198 | 368 | 平30 | |
| | | 道徳 926 ※ | 中学道徳 あすを生きる 3 道徳ノート | B5 42 | 60 | 平30 | |
| 224 学 研 | 1 | 道徳 727 ※ | 中学生の道徳 明日への扉 1年 | A4 182 | 428 | 平30 | 永田 繁雄 ほか27名 |
| | 2 | 道徳 827 ※ | 中学生の道徳 明日への扉 2年 | A4 186 | 428 | 平30 | |
| | 3 | 道徳 927 ※ | 中学生の道徳 明日への扉 3年 | A4 186 | 428 | 平30 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|--------------------|------------|-------------------|------------|----------------------------------|
| 232 廣あかつき | 1 | 道徳 728 ※ | 中学生の道徳 自分を見つめる1 | AB 184 | 318 | 平30 | 横山 利弘 七條 正典 柴原 弘志 ほか18名 |
| | | 道徳 729 ※ | 中学生の道徳ノート 自分を見つめる1 | AB 68 | 110 | 平30 | |
| | 2 | 道徳 828 ※ | 中学生の道徳 自分を考える2 | AB 168 | 318 | 平30 | |
| | | 道徳 829 ※ | 中学生の道徳ノート 自分を考える2 | AB 68 | 110 | 平30 | |
| | 3 | 道徳 928 ※ | 中学生の道徳 自分をのぼす3 | AB 164 | 318 | 平30 | |
| | | 道徳 929 ※ | 中学生の道徳ノート 自分をのぼす3 | AB 68 | 110 | 平30 | |
| 233 日 科 | 1 | 道徳 730 ※ | 道徳 中学校1 生き方から学ぶ | B5 194 | 428 | 平30 | 白木 みどり ほか21名 |
| | 2 | 道徳 830 ※ | 道徳 中学校2 生き方を見つめる | B5 194 | 428 | 平30 | |
| | 3 | 道徳 930 ※ | 道徳 中学校3 生き方を創造する | B5 194 | 428 | 平30 | |

発行者一覧(注:(支)は支社・支店)

| 発行者 の番号 ・略称 | 発 行 者 | 郵便番号 | 住 所 | 電 話 番 号 | 発行 教科書 の種別 |
|-------------------|--------------|----------------------|---|-------------------------------------|------------------|
| 2 東 書 | 東京書籍株式会社 | 114-8524 | 東京都北区堀船2の17の1 | 03(5390)7200(代) | 小中高 |
| 4 大日本 | 大日本図書株式会社 | 112-0012 | 東京都文京区大塚3の11の6 | 03(5940)8670(代) | 小中 |
| 6 教 図 | 教育図書株式会社 | 101-0052 | 東京都千代田区神田小川町3の3の2 | 03(3233)9100(代) | 中高 |
| 9 開隆堂 | 開隆堂出版株式会社 | 113-8608 | 東京都文京区向丘1の13の1 | 03(5684)6111(代) | 小中高 |
| 11 学 図 | 学校図書株式会社 | 114-0001 | 東京都北区東十条3の10の36 | 03(5843)9430 | 小中 |
| 15 三省堂 | 株式会社三省堂 | 101-8371 | 東京都千代田区神田三崎町2の22の14 | 03(3230)9411 | 小中高 |
| 17 教 出 | 教育出版株式会社 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町2の10 | 03(3238)6811(代) | 小中高 |
| 27 教 芸 | 株式会社教育芸術社 | 171-0051 | 東京都豊島区長崎1の12の15 | 03(3957)1175(代) | 小中高 |
| 35 清 水 | 株式会社清水書院 | 102-0072 | 東京都千代田区飯田橋3の11の6 清水書院サービス第2ビル | 03(5213)7151 | 中高 |
| 38 光 村 | 光村図書出版株式会社 | 141-8675 | 東京都品川区上大崎2の19の9 | 03(3493)2111(代) | 小中高 |
| 46 帝 国 | 株式会社帝国書院 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町3の29 | 03(3262)0834 | 小中高 |
| 50 大修館 | 株式会社大修館書店 | 113-8541 | 東京都文京区湯島2の1の1 | 03(3868)2211(大代) | 中高 |
| 61 啓林館 | 株式会社新興出版社啓林館 | 543-0052 113-0023 | 大阪府大阪市天王寺区大道4の3の25 (支)東京都文京区向丘2の3の10 | 06(6779)1531(大代) 03(3814)2151(代) | 小中高 |
| 104 数 研 | 数研出版株式会社 | 101-0052 | 東京都千代田区神田小川町2の3の3 | 03(5283)6001(代) | 中高 |
| 116 日 文 | 日本文教出版株式会社 | 558-0041 165-0026 | 大阪府大阪市住吉区南住吉4の7の5 (支)東京都中野区新井1の2の16 | 06(6692)1261(代) 03(3389)4611(代) | 小中高 |
| 224 学 研 | 株式会社学研教育みらい | 141-8416 | 東京都品川区西五反田2の11の8 | 03(6431)1151(代) | 小中 |
| 225 自由社 | 株式会社自由社 | 112-0005 | 東京都文京区水道2の6の3 | 03(5981)9170(代) | 中 |
| 227 育鵬社 | 株式会社育鵬社 | 105-0023 | 東京都港区芝浦1の1の1浜松町ビルディング10階 | 03(6368)8899 | 中 |
| 229 学び舎 | 株式会社学び舎 | 190-0022 | 東京都立川市錦町3丁目1番3の605 | 042(512)5960 | 中 |
| 232 廣あかつき | 廣済堂あかつき株式会社 | 176-0021 | 東京都練馬区貫井4の1の11 | 03(3825)9188 | 小中 |
| 233 日科 | 日本教科書株式会社 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町1-12 | 03(3518)6345 | 中 |

中学校用教科書目録
(平成31年度使用)

平成30年4月18日 印刷
平成30年4月26日 発行

文部科学省

小 学 校 用
教 科 書 目 録

(平成 3 1 年度使用)

平成 3 0 年 4 月

文 部 科 学 省

は し が き

- この教科書目録は、「教科書の発行に関する臨時措置法」第6条第1項の規定により、指定教科書発行者の届出に基づき文部科学省において作成したものです。
- 義務教育諸学校において使用する教科書は、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条第5項等の規定により、すべて教科書目録に登載された教科書のうちから採択しなければなりません（学校教育法附則第9条の規定による教科用図書を除く）。
- 目録中、予定定価欄に記載された金額は、書目の届出時における教科書の定価認可基準等を参考として設定された予定額であり、実際に使用される際の定価は、文部科学大臣が当該教科書の使用年度に対応した定価認可基準を定めた後、認可されます。このため、予定定価と実際に使用される際の定価が異なることがあります。
- 目録中、教科書の記号・番号欄にある「※」は、「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」第6条第1項に基づく教科用拡大図書の標準的な規格に基づき作成した教科用拡大図書（以下「拡大教科書」という。）が教科書発行者から発行される予定があることを示しています。
 なお、拡大教科書のサイズ、分冊数、字体（フォント）、文字サイズなどの詳細は、文部科学省ホームページに掲載する予定です。
- この目録に登載された小学校（義務教育学校の前期課程を含む。）用教科書の種目別の種類数・点数は、次の表のとおりです。

| 種 目 | 種 類 数 | 点 数 | 種 目 | 種 類 数 | 点 数 |
|-----|-------|-----|---------|-----------|-------|
| | 種 | 点 | | 種 | 点 |
| 国 語 | 5 | 5 6 | 図 画 工 作 | 2 | 1 2 |
| 書 写 | 6 | 3 6 | 家 庭 | 2 | 2 |
| 社 会 | 4 | 2 2 | 保 健 | 5 | 1 0 |
| 地 図 | 2 | 2 | 道 徳 | 8 | 6 6 |
| 算 数 | 6 | 5 6 | 合 計 | 種 | 点 |
| 理 科 | 6 | 2 8 | | 5 6 | 3 1 9 |
| 生 活 | 8 | 1 7 | | (1 6 者) | |
| 音 楽 | 2 | 1 2 | | | |
| | | | | | |

目 次

| | | | |
|------------|-----|-------------|-----|
| 国 語 | ページ | 図画工作 | ページ |
| 国 語 | 1 | 図画工作 | 21 |
| 書 写 | 6 | | |
| 社 会 | | 家 庭 | |
| 社 会 | 9 | 家 庭 | 22 |
| 地 図 | 10 | 体 育 | |
| 算 数 | | 保 健 | 23 |
| 算 数 | 11 | 特別の教科 道徳 | |
| 理 科 | | 道 徳 | 24 |
| 理 科 | 17 | 発行者一覧 ... | 30 |
| 生 活 | | | |
| 生 活 | 19 | | |
| 音 楽 | | | |
| 音 楽 | 20 | | |

国語 国語

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|----------------|----------------|--------------|----------|-------------------|
| 2 東書 | 1 | 国語 131 ※ | 新編 あたらしいこくご 一上 | B5 138 | 309 | 平26 | 小森 茂 ほか37名 |
| | | 国語 132 ※ | 新編 あたらしいこくご 一下 | B5 178 | 398 | 平26 | |
| | 2 | 国語 231 ※ | 新編 新しい国語 二上 | B5 174 | 398 | 平26 | |
| | | 国語 232 ※ | 新編 新しい国語 二下 | B5 182 | 417 | 平26 | |
| | 3 | 国語 331 ※ | 新編 新しい国語 三上 | B5 174 | 382 | 平26 | |
| | | 国語 332 ※ | 新編 新しい国語 三下 | B5 198 | 433 | 平26 | |
| | 4 | 国語 431 ※ | 新編 新しい国語 四上 | B5 166 | 296 | 平26 | |
| | | 国語 432 ※ | 新編 新しい国語 四下 | B5 198 | 355 | 平26 | |
| | 5 | 国語 531 ※ | 新編 新しい国語 五 | B5 302 | 651 | 平26 | |
| | 6 | 国語 631 ※ | 新編 新しい国語 六 | B5 294 | 651 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------------------|------------|-----------------|----------|----------------|
| 11 学図 | 1 | 国語 133 ※ | みんなとまなぶ しょうがっこうこくご一ねん上 | B5 120 | 333 | 平26 | 浜本 純逸 ほか43名 |
| | | 国語 134 ※ | みんなとまなぶ しょうがっこうこくご一ねん下 | B5 146 | 374 | 平26 | |
| | 2 | 国語 233 ※ | みんなと学ぶ 小学校こくご 二年上 | B5 152 | 423 | 平26 | |
| | | 国語 234 ※ | みんなと学ぶ 小学校こくご 二年下 | B5 144 | 392 | 平26 | |
| | 3 | 国語 333 ※ | みんなと学ぶ 小学校国語 三年上 | B5 150 | 416 | 平26 | |
| | | 国語 334 ※ | みんなと学ぶ 小学校国語 三年下 | B5 152 | 399 | 平26 | |
| | 4 | 国語 433 ※ | みんなと学ぶ 小学校国語 四年上 | B5 164 | 339 | 平26 | |
| | | 国語 434 ※ | みんなと学ぶ 小学校国語 四年下 | B5 152 | 312 | 平26 | |
| | 5 | 国語 533 ※ | みんなと学ぶ 小学校国語 五年上 | B5 170 | 327 | 平26 | |
| | | 国語 534 ※ | みんなと学ぶ 小学校国語 五年下 | B5 170 | 324 | 平26 | |
| | 6 | 国語 633 ※ | みんなと学ぶ 小学校国語 六年上 | B5 178 | 321 | 平26 | |
| | | 国語 634 ※ | みんなと学ぶ 小学校国語 六年下 | B5 164 | 330 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|----------------------|------------|-----------------|----------|----------------|
| 15 三省堂 | 1 | 国語 135 ※ | しょうがくせいのこくご 一年 上 | B5 128 | 345 | 平26 | 中瀬 正堯 ほか40名 |
| | | 国語 136 ※ | しょうがくせいのこくご 一年 下 | B5 132 | 362 | 平26 | |
| | 2 | 国語 235 ※ | 小学生のこくご 二年 | B5 216 | 570 | 平26 | |
| | | 国語 236 ※ | 小学生のこくご 二年 学びを広げる | B5 40 | 245 | 平26 | |
| | 3 | 国語 335 ※ | 小学生の国語 三年 | B5 232 | 554 | 平26 | |
| | | 国語 336 ※ | 小学生の国語 三年 学びを広げる | B5 48 | 261 | 平26 | |
| | 4 | 国語 435 ※ | 小学生の国語 四年 | B5 232 | 442 | 平26 | |
| | | 国語 436 ※ | 小学生の国語 四年 学びを広げる | B5 48 | 209 | 平26 | |
| | 5 | 国語 535 ※ | 小学生の国語 五年 | B5 248 | 423 | 平26 | |
| | | 国語 536 ※ | 小学生の国語 五年 学びを広げる | B5 48 | 228 | 平26 | |
| | 6 | 国語 635 ※ | 小学生の国語 六年 | B5 256 | 430 | 平26 | |
| | | 国語 636 ※ | 小学生の国語 六年 学びを広げる | B5 56 | 221 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|------------------------|----------------|-----------------|----------|---------------------------------|
| 17 教出 | 1 | 国語 137 ※ | ひろがることば しょうがくこくご 1上 | B5 136 | 332 | 平26 | 田近 洵一 北原 保雄 三木 卓 ほか43名 |
| | | 国語 138 ※ | ひろがることば しょうがくこくご 1下 | B5 154 | 375 | 平26 | |
| | 2 | 国語 237 ※ | ひろがることば 小学国語 2上 | B5 142 | 379 | 平26 | |
| | | 国語 238 ※ | ひろがることば 小学国語 2下 | B5 164 | 436 | 平26 | |
| | 3 | 国語 337 ※ | ひろがる言葉 小学国語 3上 | B5 158 | 423 | 平26 | |
| | | 国語 338 ※ | ひろがる言葉 小学国語 3下 | B5 146 | 392 | 平26 | |
| | 4 | 国語 437 ※ | ひろがる言葉 小学国語 4上 | B5 154 | 319 | 平26 | |
| | | 国語 438 ※ | ひろがる言葉 小学国語 4下 | B5 160 | 332 | 平26 | |
| | 5 | 国語 537 ※ | ひろがる言葉 小学国語 5上 | B5 138 | 287 | 平26 | |
| | | 国語 538 ※ | ひろがる言葉 小学国語 5下 | B5 174 | 364 | 平26 | |
| | 6 | 国語 637 ※ | ひろがる言葉 小学国語 6上 | B5 162 | 318 | 平26 | |
| | | 国語 638 ※ | ひろがる言葉 小学国語 6下 | B5 170 | 333 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-------------|------------|--------------|----------|--------------------------|
| 38 光村 | 1 | 国語 139 ※ | こくご一上 かざぐるま | B5 134 | 345 | 平26 | 甲斐 睦朗 高木 まさき ほか40名 |
| | | 国語 140 ※ | こくご一下 ともだち | B5 142 | 362 | 平26 | |
| | 2 | 国語 239 ※ | こくご二上 たんぽぽ | B5 130 | 401 | 平26 | |
| | | 国語 240 ※ | こくご二下 赤とんぼ | B5 150 | 414 | 平26 | |
| | 3 | 国語 339 ※ | 国語三上 わかば | B5 146 | 405 | 平26 | |
| | | 国語 340 ※ | 国語三下 あおぞら | B5 150 | 410 | 平26 | |
| | 4 | 国語 439 ※ | 国語四上 かがやき | B5 152 | 332 | 平26 | |
| | | 国語 440 ※ | 国語四下 はばたき | B5 150 | 319 | 平26 | |
| | 5 | 国語 539 ※ | 国語五 銀河 | B5 286 | 651 | 平26 | |
| | 6 | 国語 639 ※ | 国語六 創造 | B5 286 | 651 | 平26 | |

国語 書写

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|----------------------------|------------|-----------------|----------|----------------|
| 2 東書 | 1 | 書写 131 ※ | 新編 あたらしいしよしゃ 一 | AB 44 | 158 | 平26 | 平形 精逸 ほか15名 |
| | 2 | 書写 231 ※ | 新編 新しいしよしゃ 二 | AB 44 | 158 | 平26 | |
| | 3 | 書写 331 ※ | 新編 新しい書写 三 | AB 50 | 158 | 平26 | |
| | 4 | 書写 431 ※ | 新編 新しい書写 四 | AB 50 | 158 | 平26 | |
| | 5 | 書写 531 ※ | 新編 新しい書写 五 | AB 50 | 158 | 平26 | |
| | 6 | 書写 631 ※ | 新編 新しい書写 六 | AB 50 | 158 | 平26 | |
| 11 学図 | 1 | 書写 132 ※ | みんなとまなぶ しょうがっこうしよしゃ 一ねん | B5 42 | 158 | 平26 | 渡部 清 ほか6名 |
| | 2 | 書写 232 ※ | みんなと学ぶ 小学校しよしゃ 二年 | B5 42 | 158 | 平26 | |
| | 3 | 書写 332 ※ | みんなと学ぶ 小学校書写 三年 | B5 50 | 158 | 平26 | |
| | 4 | 書写 432 ※ | みんなと学ぶ 小学校書写 四年 | B5 46 | 158 | 平26 | |
| | 5 | 書写 532 ※ | みんなと学ぶ 小学校書写 五年 | B5 46 | 158 | 平26 | |
| | 6 | 書写 632 ※ | みんなと学ぶ 小学校書写 六年 | B5 42 | 158 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-----------------|------------|-----------------|----------|----------------|
| 15 三省堂 | 1 | 書写 133 ※ | しょうがくせいのしよしゃ 一年 | B5 40 | 158 | 平26 | 中瀬 正堯 ほか8名 |
| | 2 | 書写 233 ※ | 小学生のしよしゃ 二年 | B5 40 | 158 | 平26 | |
| | 3 | 書写 333 ※ | 小学生の書写 三年 | B5 44 | 158 | 平26 | |
| | 4 | 書写 433 ※ | 小学生の書写 四年 | B5 44 | 158 | 平26 | |
| | 5 | 書写 533 ※ | 小学生の書写 五年 | B5 44 | 158 | 平26 | |
| | 6 | 書写 633 ※ | 小学生の書写 六年 | B5 44 | 158 | 平26 | |
| 17 教出 | 1 | 書写 134 ※ | しょうがく しよしゃ 1 | B5 46 | 158 | 平26 | 加藤 祐司 ほか13名 |
| | 2 | 書写 234 ※ | 小学 しよしゃ 2 | B5 42 | 158 | 平26 | |
| | 3 | 書写 334 ※ | 小学 書写 3 | B5 60 | 158 | 平26 | |
| | 4 | 書写 434 ※ | 小学 書写 4 | B5 58 | 158 | 平26 | |
| | 5 | 書写 534 ※ | 小学 書写 5 | B5 50 | 158 | 平26 | |
| | 6 | 書写 634 ※ | 小学 書写 6 | B5 50 | 158 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------|------------|--------------|----------|-------------------------|
| 38 光村 | 1 | 書写 135 ※ | しよしや 一ねん | B5 40 | 158 | 平26 | 宮澤 正明 ほか9名 |
| | 2 | 書写 235 ※ | しよしや 二年 | B5 38 | 158 | 平26 | |
| | 3 | 書写 335 ※ | 書写 三年 | B5 56 | 158 | 平26 | |
| | 4 | 書写 435 ※ | 書写 四年 | B5 52 | 158 | 平26 | |
| | 5 | 書写 535 ※ | 書写 五年 | B5 48 | 158 | 平26 | |
| | 6 | 書写 635 ※ | 書写 六年 | B5 50 | 158 | 平26 | |
| 116 日文 | 1 | 書写 136 ※ | しょうがくしよしや 一ねん | B5 42 | 158 | 平26 | 池田 利広 萱 のり子 ほか11名 |
| | 2 | 書写 236 ※ | 小学しよしや 二年 | B5 42 | 158 | 平26 | |
| | 3 | 書写 336 ※ | 小学書写 三年 | B5 54 | 158 | 平26 | |
| | 4 | 書写 436 ※ | 小学書写 四年 | B5 54 | 158 | 平26 | |
| | 5 | 書写 536 ※ | 小学書写 五年 | B5 54 | 158 | 平26 | |
| | 6 | 書写 636 ※ | 小学書写 六年 | B5 54 | 158 | 平26 | |

社会 社会

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検 定 済年 | 著 作 者 | | |
|-------------------|--------------|-------------------|--------------|----------------|-----------------|-----------|-------------------|-----|------------------------|
| 2 東書 | 3・4 | 社会 331 ※ | 新編 新しい社会3・4上 | AB 125 | 543 | 平26 | 北 俊夫 ほか40名 | | |
| | | 社会 332 ※ | 新編 新しい社会3・4下 | AB 189 | 819 | 平26 | | | |
| | 5 | 社会 531 ※ | 新編 新しい社会5上 | AB 121 | 300 | 平26 | | | |
| | | 社会 532 ※ | 新編 新しい社会5下 | AB 141 | 351 | 平26 | | | |
| | 6 | 社会 631 ※ | 新編 新しい社会6上 | AB 161 | 411 | 平26 | | | |
| | | 社会 632 ※ | 新編 新しい社会6下 | AB 117 | 296 | 平26 | | | |
| | 17 教出 | 3・4 | 社会 333 ※ | 小学社会 3・4上 | AB 138 | 614 | | 平26 | 有田 和正 石 弘光 ほか42名 |
| | | | 社会 334 ※ | 小学社会 3・4下 | AB 168 | 748 | | 平26 | |
| 5 | | 社会 533 ※ | 小学社会 5上 | AB 170 | 461 | 平26 | | | |
| | | 社会 534 ※ | 小学社会 5下 | AB 70 | 190 | 平26 | | | |
| 6 | | 社会 633 ※ | 小学社会 6上 | AB 160 | 467 | 平26 | | | |
| | | 社会 634 ※ | 小学社会 6下 | AB 82 | 240 | 平26 | | | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|------------|------------|-----------------|----------|---------------------------------|
| 38 光村 | 3・4 | 社会 335 ※ | 社会 3・4上 | AB 109 | 761 | 平26 | 石毛 直道 市川 博 ほか15名 |
| | | 社会 336 ※ | 社会 3・4下 | AB 145 | 601 | 平26 | |
| | 5 | 社会 535 ※ | 社会 5 | AB 229 | 651 | 平26 | |
| | 6 | 社会 635 ※ | 社会 6 | AB 233 | 707 | 平26 | |
| 116 日文 | 3・4 | 社会 337 ※ | 小学社会 3・4年上 | AB 146 | 619 | 平26 | 池野 範男 的場 正美 安野 功 ほか32名 |
| | | 社会 338 ※ | 小学社会 3・4年下 | AB 176 | 743 | 平26 | |
| | 5 | 社会 537 ※ | 小学社会 5年上 | AB 110 | 307 | 平26 | |
| | | 社会 538 ※ | 小学社会 5年下 | AB 124 | 344 | 平26 | |
| | 6 | 社会 637 ※ | 小学社会 6年上 | AB 178 | 475 | 平26 | |
| | | 社会 638 ※ | 小学社会 6年下 | AB 86 | 232 | 平26 | |

社会 地図

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-------------------------|------------|-----------------|----------|-----------------------------|
| 2 東書 | 4-6 | 地図 431 ※ | 新編 新しい地図帳 | A4 94 | 462 | 平26 | 松田 博康 ほか7名 |
| 46 帝国 | 4-6 | 地図 432 ※ | 楽しく学ぶ 小学生の地図帳 4・5・6年 | AB 86 | 462 | 平26 | 帝国書院編集部 (代)鈴木 啓之 ほか6名 |

算数 算数

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|--------------------------------|------------|------------------------|----------|----------------|
| 2 東書 | 1 | 算数 131 ※ | 新編 あたらしい さんすう 1上 さんすう だいすき! | B5 92 | 176 | 平26 | 藤井 斉亮 ほか41名 |
| | | 算数 132 ※ | 新編 あたらしい さんすう 1下 | B5 76 | 145 | 平26 | |
| | 2 | 算数 231 ※ | 新編 新しい算数 2上 | B5 126 | 343 | 平26 | |
| | | 算数 232 ※ | 新編 新しい算数 2下 | B5 114 | 308 | 平26 | |
| | 3 | 算数 331 ※ | 新編 新しい算数 3上 | B5 140 | 386 | 平26 | |
| | | 算数 332 ※ | 新編 新しい算数 3下 | B5 138 | 375 | 平26 | |
| | 4 | 算数 431 ※ | 新編 新しい算数 4上 | B5 154 | 314 | 平26 | |
| | | 算数 432 ※ | 新編 新しい算数 4下 | B5 142 | 288 | 平26 | |
| | 5 | 算数 531 ※ | 新編 新しい算数 5上 | B5 148 | 331 | 平26 | |
| | | 算数 532 ※ | 新編 新しい算数 5下 | B5 144 | 320 | 平26 | |
| | 6 | 算数 631 ※ | 新編 新しい算数 6 数学へジャンプ! | B5 262 | 651 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-------------|------------|--------------|----------|----------------|
| 4 大日本 | 1 | 算数 133 ※ | 新版たのしいさんすう1 | B5 150 | 321 | 平26 | 橋本 吉彦 ほか20名 |
| | 2 | 算数 233 ※ | 新版たのしい算数2 | B5 220 | 651 | 平26 | |
| | 3 | 算数 333 ※ | 新版たのしい算数3 | B5 228 | 761 | 平26 | |
| | 4 | 算数 433 ※ | 新版たのしい算数4 | B5 252 | 602 | 平26 | |
| | 5 | 算数 533 ※ | 新版たのしい算数5 | B5 246 | 651 | 平26 | |
| | 6 | 算数 633 ※ | 新版たのしい算数6 | B5 238 | 651 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|------------------------------|-----------------------------|------------|-----------------|----------|---------------|
| 11 学図 | 1 | 算数 | みんなとまなぶ しょうがっこう さんすう 1ねん | B5 | 321 | 平26 | 一松 信 ほか48名 |
| | | 134 ※ | | 154 | | | |
| | 2 | 算数 | みんなと学ぶ 小学校 算数 2年上 | B5 | 339 | 平26 | |
| | | 234 ※ | | 131 | | | |
| | | 算数 | みんなと学ぶ 小学校 算数 2年下 | B5 | 312 | 平26 | |
| | | 235 ※ | | 109 | | | |
| | 3 | 算数 | みんなと学ぶ 小学校 算数 3年上 | B5 | 381 | 平26 | |
| | | 334 ※ | | 140 | | | |
| | | 算数 | みんなと学ぶ 小学校 算数 3年下 | B5 | 380 | 平26 | |
| | | 335 ※ | | 132 | | | |
| | 4 | 算数 | みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上 | B5 | 314 | 平26 | |
| | | 434 ※ | | 138 | | | |
| | | 算数 | みんなと学ぶ 小学校 算数 4年下 | B5 | 288 | 平26 | |
| | | 435 ※ | | 140 | | | |
| 5 | 算数 | みんなと学ぶ 小学校 算数 5年 | B5 | 651 | 平26 | | |
| | 534 ※ | | 289 | | | | |
| 6 | 算数 | みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 | B5 | 546 | 平26 | | |
| | 634 ※ | | 220 | | | | |
| | 算数 | みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 中学校へのかけ橋 | B5 | 105 | 平26 | | |
| | | 635 ※ | 46 | | | | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-------------|------------|--------------|----------|-------------------------|
| 17 教出 | 1 | 算数 136 ※ | しょうがくさんすう 1 | B5 170 | 321 | 平26 | 坪田 耕三 金本 良通 ほか28名 |
| | 2 | 算数 236 ※ | 小学算数 2上 | B5 134 | 355 | 平26 | |
| | | 算数 237 ※ | 小学算数 2下 | B5 112 | 296 | 平26 | |
| | 3 | 算数 336 ※ | 小学算数 3上 | B5 138 | 401 | 平26 | |
| | | 算数 337 ※ | 小学算数 3下 | B5 124 | 360 | 平26 | |
| | 4 | 算数 436 ※ | 小学算数 4上 | B5 142 | 292 | 平26 | |
| | | 算数 437 ※ | 小学算数 4下 | B5 150 | 310 | 平26 | |
| | 5 | 算数 536 ※ | 小学算数 5 | B5 278 | 651 | 平26 | |
| | 6 | 算数 636 ※ | 小学算数 6 | B5 242 | 651 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-------------|------------|--------------|----------|--|
| 61 啓林館 | 1 | 算数 138 ※ | わくわく さんすう1 | B5 174 | 321 | 平26 | 清水 静海 船越 俊介 根上 生也 寺垣内 政一 ほか55名 |
| | 2 | 算数 238 ※ | わくわく 算数2上 | B5 148 | 341 | 平26 | |
| | | 算数 239 ※ | わくわく 算数2下 | B5 134 | 310 | 平26 | |
| | 3 | 算数 338 ※ | わくわく 算数3上 | B5 148 | 395 | 平26 | |
| | | 算数 339 ※ | わくわく 算数3下 | B5 146 | 366 | 平26 | |
| | 4 | 算数 438 ※ | わくわく 算数4上 | B5 158 | 315 | 平26 | |
| | | 算数 439 ※ | わくわく 算数4下 | B5 134 | 287 | 平26 | |
| | 5 | 算数 538 ※ | わくわく 算数5 | B5 280 | 651 | 平26 | |
| | | 6 | 算数 638 ※ | わくわく 算数6 | B5 294 | 651 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|----------------|------------|-----------------|----------|----------------|
| 116 日文 | 1 | 算数 | しょうがく さんすう 1ねん | AB | 321 | 平26 | 小山 正孝 ほか25名 |
| | | 140 ※ | | 168 | | | |
| | 2 | 算数 | 小学算数 2年上 | AB | 365 | 平26 | |
| | | 240 ※ | | 160 | | | |
| | | 算数 | 小学算数 2年下 | AB | 286 | 平26 | |
| | | 241 ※ | | 126 | | | |
| | 3 | 算数 | 小学算数 3年上 | AB | 381 | 平26 | |
| | | 340 ※ | | 152 | | | |
| | | 算数 | 小学算数 3年下 | AB | 380 | 平26 | |
| | | 341 ※ | | 158 | | | |
| | 4 | 算数 | 小学算数 4年上 | AB | 302 | 平26 | |
| | | 440 ※ | | 160 | | | |
| | | 算数 | 小学算数 4年下 | AB | 300 | 平26 | |
| | | 441 ※ | | 162 | | | |
| 5 | 算数 | 小学算数 5年上 | AB | 325 | 平26 | | |
| | 540 ※ | | 156 | | | | |
| | 算数 | 小学算数 5年下 | AB | 326 | 平26 | | |
| | 541 ※ | | 158 | | | | |
| 6 | 算数 | 小学算数 6年上 | AB | 347 | 平26 | | |
| | 640 ※ | | 144 | | | | |
| | 算数 | 小学算数 6年下 | AB | 304 | 平26 | | |
| | 641 ※ | | 126 | | | | |

理科 理科

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------------|------------|-----------------|----------|-------------------------|
| 2 東書 | 3 | 理科 331 ※ | 新編新しい理科 3 | AB 162 | 625 | 平26 | 毛利 衛 黒田 玲子 ほか32名 |
| | 4 | 理科 431 ※ | 新編新しい理科 4 | AB 188 | 863 | 平26 | |
| | 5 | 理科 531 ※ | 新編新しい理科 5 | AB 176 | 956 | 平26 | |
| | 6 | 理科 631 ※ | 新編新しい理科 6 | AB 214 | 956 | 平26 | |
| 4 大日本 | 3 | 理科 332 ※ | 新版 たのしい理科3年 | AB 146 | 625 | 平26 | 有馬 朗人 ほか43名 |
| | 4 | 理科 432 ※ | 新版 たのしい理科4年 | AB 178 | 863 | 平26 | |
| | 5 | 理科 532 ※ | 新版 たのしい理科5年 | AB 168 | 956 | 平26 | |
| | 6 | 理科 632 ※ | 新版 たのしい理科6年 | AB 188 | 956 | 平26 | |
| 11 学図 | 3 | 理科 333 ※ | みんなと学ぶ 小学校 理科 3年 | AB 141 | 625 | 平26 | 霜田 光一 森本 信也 ほか34名 |
| | 4 | 理科 433 ※ | みんなと学ぶ 小学校 理科 4年 | AB 177 | 863 | 平26 | |
| | 5 | 理科 533 ※ | みんなと学ぶ 小学校 理科 5年 | AB 173 | 956 | 平26 | |
| | 6 | 理科 633 ※ | みんなと学ぶ 小学校 理科 6年 | AB 217 | 956 | 平26 | |
| 17 教出 | 3 | 理科 334 ※ | みらいをひらく 小学理科 3 | AB 182 | 625 | 平26 | 養老 孟司 角屋 重樹 ほか29名 |
| | 4 | 理科 434 ※ | 未来をひらく 小学理科 4 | AB 214 | 863 | 平26 | |
| | 5 | 理科 534 ※ | 未来をひらく 小学理科 5 | AB 198 | 956 | 平26 | |
| | 6 | 理科 634 ※ | 未来をひらく 小学理科 6 | AB 212 | 956 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-------------|------------|-----------------|----------|-------------------------|
| 26 信教 | 3 | 理科 335 ※ | 楽しい理科 3年 | B5 156 | 625 | 平26 | 癸生川 武次 |
| | 4 | 理科 435 ※ | 楽しい理科 4年 | B5 184 | 863 | 平26 | |
| | 5 | 理科 535 ※ | 楽しい理科 5年 | B5 158 | 956 | 平26 | |
| | 6 | 理科 635 ※ | 楽しい理科 6年 | B5 176 | 956 | 平26 | |
| 61 啓林館 | 3 | 理科 336 ※ | わくわく理科 3 | AB 170 | 489 | 平26 | 石浦 章一 鎌田 正裕 ほか54名 |
| | | 理科 337 ※ | わくわく理科プラス 3 | AB 46 | 136 | 平26 | |
| | 4 | 理科 436 ※ | わくわく理科 4 | AB 194 | 675 | 平26 | |
| | | 理科 437 ※ | わくわく理科プラス 4 | AB 50 | 188 | 平26 | |
| | 5 | 理科 536 ※ | わくわく理科 5 | AB 198 | 768 | 平26 | |
| | | 理科 537 ※ | わくわく理科プラス 5 | AB 50 | 188 | 平26 | |
| | 6 | 理科 636 ※ | わくわく理科 6 | AB 214 | 768 | 平26 | |
| | | 理科 637 ※ | わくわく理科プラス 6 | AB 50 | 188 | 平26 | |

生活 生活

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|------------------------------|-----------------|-----------------|----------|-----------------------------|
| 2 東書 | 1・2 | 生活 131 ※ | どきどき わくわく 新編 あたらしい せいかつ 上 | AB 134 | 911 | 平26 | 加藤 明 濱田 純 吉田 豊香 ほか20名 |
| | | 生活 132 ※ | あしたへ ジャンプ 新編 新しい 生活 下 | AB 122 | 830 | 平26 | |
| 4 大日本 | 1・2 | 生活 133 ※ | 新版 たのしい せいかつ 上 なかよし | AB 134 | 877 | 平26 | 滝沢 武久 ほか13名 |
| | | 生活 134 ※ | 新版 たのしい せいかつ 下 はっけん | AB 134 | 864 | 平26 | |
| 11 学図 | 1・2 | 生活 135 ※ | みんなとまなぶ しょうがっこうせいかつ 上 | A4 変型 132 | 871 | 平26 | 片上 宗二 山口 令司 ほか20名 |
| | | 生活 136 ※ | みんなとまなぶ しょうがっこうせいかつ 下 | A4 変型 128 | 870 | 平26 | |
| 17 教出 | 1・2 | 生活 137 ※ | せいかつ上 みんな なかよし | AB 122 | 892 | 平26 | 養老 孟司 児島 邦宏 ほか25名 |
| | | 生活 138 ※ | せいかつ下 なかよし ひろがれ | AB 116 | 849 | 平26 | |
| 26 信教 | 1・2 | 生活 139 ※ | せいかつ 上 あおぞら | B5 108 | 871 | 平26 | 若林 学 |
| | | 生活 140 ※ | せいかつ 下 そよかぜ | B5 100 | 870 | 平26 | |
| 38 光村 | 1・2 | 生活 141 ※ | せいかつ 上 みんな だいすき | AB 122 | 871 | 平26 | 森 隆夫 嶋野 道弘 ほか11名 |
| | | 生活 142 ※ | せいかつ 下 みんな ともだち | AB 106 | 870 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|--------------------------|------------|-----------------|----------|----------------|
| 61 啓林館 | 1・2 | 生活 143 ※ | わくわく せいかつ上 | AB 134 | 760 | 平26 | 寺尾 慎一 ほか20名 |
| | | 生活 144 ※ | せいかつ たんけんブック | A5 50 | | | |
| | | 生活 145 ※ | いきいき せいかつ下 | AB 126 | 596 | 平26 | |
| | | 生活 146 ※ | わたしと せいかつ 上 みんな なかよし | AB 140 | | | |
| 116 日文 | 1・2 | 生活 147 ※ | わたしと せいかつ 下 ふれあい だいすき | AB 134 | 870 | 平26 | 村川 雅弘 ほか21名 |
| | | 生活 146 ※ | わたしと せいかつ 上 みんな なかよし | AB 140 | | | |

音楽 音楽

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|----------------------|------------|-----------------|----------|----------------|
| 17 教出 | 1 | 音楽 131 ※ | 小学音楽 おんがくのおくりもの 1 | AB 80 | 215 | 平26 | 新実 徳英 ほか21名 |
| | 2 | 音楽 231 ※ | 小学音楽 音楽のおくりもの 2 | AB 80 | | | |
| | 3 | 音楽 331 ※ | 小学音楽 音楽のおくりもの 3 | AB 84 | 215 | 平26 | |
| | 4 | 音楽 431 ※ | 小学音楽 音楽のおくりもの 4 | AB 90 | | | |
| | 5 | 音楽 531 ※ | 小学音楽 音楽のおくりもの 5 | AB 90 | 215 | 平26 | |
| | 6 | 音楽 631 ※ | 小学音楽 音楽のおくりもの 6 | AB 90 | | | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|------------|----------------|--------------|----------|----------------|
| 27 教芸 | 1 | 音楽 132 ※ | 小学生のおんがく 1 | A4 変型 74 | 215 | 平26 | 小原 光一 ほか13名 |
| | 2 | 音楽 232 ※ | 小学生の音楽 2 | A4 変型 74 | 215 | 平26 | |
| | 3 | 音楽 332 ※ | 小学生の音楽 3 | A4 変型 74 | 215 | 平26 | |
| | 4 | 音楽 432 ※ | 小学生の音楽 4 | A4 変型 74 | 215 | 平26 | |
| | 5 | 音楽 532 ※ | 小学生の音楽 5 | A4 変型 74 | 215 | 平26 | |
| | 6 | 音楽 632 ※ | 小学生の音楽 6 | A4 変型 74 | 215 | 平26 | |

図画工作 図画工作

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|------------------------|------------|--------------|----------|--|
| 9 開隆堂 | 1・2 | 図工 131 ※ | ずがこうさく 1・2上 わくわくするね | A4 44 | 214 | 平26 | 佐々木 達行 藤澤 英昭 柴田 和豊 小嶋 成夫 ほか21名 |
| | | 図工 132 ※ | ずがこうさく 1・2下 みんなおいでよ | A4 44 | 214 | 平26 | |
| | 3・4 | 図工 331 ※ | 図画工作 3・4上 できたらいいな | A4 44 | 214 | 平26 | |
| | | 図工 332 ※ | 図画工作 3・4下 思いをこめて | A4 44 | 214 | 平26 | |
| | 5・6 | 図工 531 ※ | 図画工作 5・6上 心をつないで | A4 46 | 214 | 平26 | |
| | | 図工 532 ※ | 図画工作 5・6下 ゆめを広げて | A4 46 | 214 | 平26 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-----------------------------|----------------|-----------------|----------|---|
| 116 日文 | 1・2 | 図工 133 ※ | ずがこうさく 1・2上 たのしいな おもしろいな | A4 変型 56 | 214 | 平26 | 日本児童美術研究会(代) 水島 尚喜 阿部 宏行 辻 政博 ほか26名 |
| | | 図工 134 ※ | ずがこうさく 1・2下 たのしいな おもしろいな | A4 変型 56 | 214 | 平26 | |
| | 3・4 | 図工 333 ※ | 図画工作 3・4上 見つけたよ ためしたよ | A4 変型 56 | 214 | 平26 | |
| | | 図工 334 ※ | 図画工作 3・4下 見つけたよ ためしたよ | A4 変型 56 | 214 | 平26 | |
| | 5・6 | 図工 533 ※ | 図画工作 5・6上 見つめて 広げて | A4 変型 56 | 214 | 平26 | |
| | | 図工 534 ※ | 図画工作 5・6下 見つめて 広げて | A4 変型 56 | 214 | 平26 | |

家庭 家庭

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------|------------|-----------------|----------|--------------------------------|
| 2 東書 | 5・6 | 家庭 531 ※ | 新編 新しい家庭 5・6 | AB 130 | 274 | 平26 | 渡邊 彩子 ほか13名 |
| 9 開隆堂 | 5・6 | 家庭 532 ※ | わたしたちの家庭科 5・6 | AB 114 | 274 | 平26 | 内野 紀子 鳴海 多恵子 石井 克枝 ほか33名 |

体育 保健

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|------------------------------|------------|-----------------|----------|--------------------------|
| 2 東書 | 3・4 | 保健 331 ※ | 新編 新しいほけん3・4 | AB 34 | 208 | 平26 | 戸田 芳雄 ほか16名 |
| | 5・6 | 保健 531 ※ | 新編 新しい保健5・6 | AB 54 | 208 | 平26 | |
| 4 大日本 | 3・4 | 保健 332 ※ | 新版 たのしいほけん3・4年 | B5 30 | 208 | 平26 | 大津 一義 ほか13名 |
| | 5・6 | 保健 532 ※ | 新版 たのしい保健5・6年 | B5 48 | 208 | 平26 | |
| 207 文教社 | 3・4 | 保健 333 ※ | わたしたちのほけん3・4年 | A4 24 | 208 | 平26 | 成田 十次郎 ほか12名 |
| | 5・6 | 保健 533 ※ | わたしたちの保健5・6年 | A4 44 | 208 | 平26 | |
| 208 光文 | 3・4 | 保健 334 ※ | 新版 小学ほけん けんこうってすばらしい 3・4年 | B5 28 | 208 | 平26 | 吉田 瑩一郎 渡邊 正樹 ほか19名 |
| | 5・6 | 保健 534 ※ | 新版 小学保健 見つめよう健康 5・6年 | B5 48 | 208 | 平26 | |
| 224 学研 | 3・4 | 保健 335 ※ | 新・みんなのほけん3・4年 | A4 34 | 208 | 平26 | 森 昭三 ほか32名 |
| | 5・6 | 保健 535 ※ | 新・みんなの保健5・6年 | A4 54 | 208 | 平26 | |

特別の教科 道徳 道徳

※ 教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-------------|----------------|-----------------|----------|-------------------------|
| 2 東書 | 1 | 道徳 131 ※ | あたらしいどうとく 1 | AB 120 | 304 | 平29 | 渡邊 満 押谷 由夫 ほか44名 |
| | 2 | 道徳 231 ※ | 新しいどうとく 2 | AB 140 | 330 | 平29 | |
| | 3 | 道徳 331 ※ | 新しいどうとく 3 | AB 162 | 366 | 平29 | |
| | 4 | 道徳 431 ※ | 新しいどうとく 4 | AB 166 | 382 | 平29 | |
| | 5 | 道徳 531 ※ | 新しい道徳 5 | AB 178 | 402 | 平29 | |
| | 6 | 道徳 631 ※ | 新しい道徳 6 | AB 194 | 418 | 平29 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 | |
|-------------------|----------|-------------------|-------------------------------|------------|--------------|----------|----------------|--|
| 11 学図 | 1 | 道徳 | かがやけみらい しょうがっこう どうとく 1ねん よみもの | AB 122 | 209 | 平29 | 松尾 直博 ほか21名 | |
| | | 132 ※ 道徳 | かがやけみらい しょうがっこう どうとく 1ねん かつどう | AB 50 | 95 | 平29 | | |
| | 2 | 道徳 | かがやけみらい 小学校 どうとく 2年 よみもの | AB 130 | 235 | 平29 | | |
| | | 232 ※ 道徳 | かがやけみらい 小学校 どうとく 2年 かつどう | AB 50 | 95 | 平29 | | |
| | 3 | 道徳 | かがやけみらい 小学校 どうとく 3年 読みもの | AB 142 | 271 | 平29 | | |
| | | 332 ※ 道徳 | かがやけみらい 小学校 どうとく 3年 活動 | AB 50 | 95 | 平29 | | |
| | 4 | 道徳 | かがやけみらい 小学校 道徳 4年 読みもの | AB 158 | 287 | 平29 | | |
| | | 432 ※ 道徳 | かがやけみらい 小学校 道徳 4年 活動 | AB 50 | 95 | 平29 | | |
| | 5 | 道徳 | かがやけみらい 小学校 道徳 5年 読みもの | AB 154 | 302 | 平29 | | |
| | | 532 ※ 道徳 | かがやけみらい 小学校 道徳 5年 活動 | AB 54 | 100 | 平29 | | |
| | 6 | 道徳 | かがやけみらい 小学校 道徳 6年 読みもの | AB 154 | 318 | 平29 | | |
| | | 632 ※ 道徳 | かがやけみらい 小学校 道徳 6年 活動 | AB 54 | 100 | 平29 | | |
| | 633 ※ | | | | | | | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------------------|------------|-----------------|----------|-----------------------------------|
| 17 教出 | 1 | 道徳 134 ※ | 小学どうとく1 はばたこうあすへ | AB 122 | 304 | 平29 | 林 泰成 貝塚 茂樹 柳沼 良太 ほか24名 |
| | 2 | 道徳 234 ※ | 小学どうとく2 はばたこう明日へ | AB 134 | 330 | 平29 | |
| | 3 | 道徳 334 ※ | 小学どうとく3 はばたこう明日へ | AB 138 | 366 | 平29 | |
| | 4 | 道徳 434 ※ | 小学どうとく4 はばたこう明日へ | AB 146 | 382 | 平29 | |
| | 5 | 道徳 534 ※ | 小学道徳5 はばたこう明日へ | AB 154 | 402 | 平29 | |
| | 6 | 道徳 634 ※ | 小学道徳6 はばたこう明日へ | AB 154 | 418 | 平29 | |
| 38 光村 | 1 | 道徳 135 ※ | どうとく 1 きみが いちばん ひ かるとき | B5 129 | 304 | 平29 | 朝倉 喩美子 杉中 康平 田沼 茂紀 ほか14名 |
| | 2 | 道徳 235 ※ | どうとく 2 きみが いちばん ひ かるとき | B5 153 | 330 | 平29 | |
| | 3 | 道徳 335 ※ | どうとく 3 きみが いちばん ひ かるとき | B5 177 | 366 | 平29 | |
| | 4 | 道徳 435 ※ | どうとく 4 きみが いちばん ひ かるとき | B5 185 | 382 | 平29 | |
| | 5 | 道徳 535 ※ | 道徳 5 きみが いちばん ひか るとき | B5 197 | 402 | 平29 | |
| | 6 | 道徳 635 ※ | 道徳 6 きみが いちばん ひか るとき | B5 209 | 418 | 平29 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 | |
|-------------------|----------|-------------------|--------------------------------|------------|--------------|----------|------------------------|--|
| 116 日文 | 1 | 道徳 | しょうがくどうとく いきる ちから 1 | AB 146 | 244 | 平29 | 藤永 芳純 島 恒生 ほか34名 | |
| | | 136 ※ 道徳 | しょうがくどうとく いきる ちから 1 どうとくノート | B5 42 | 60 | 平29 | | |
| | 2 | 道徳 | 小学どうとく 生きる 力 2 | AB 166 | 270 | 平29 | | |
| | | 236 ※ 道徳 | 小学どうとく 生きる 力 2 どうとくノート | B5 42 | 60 | 平29 | | |
| | 3 | 道徳 | 小学どうとく 生きる力 3 | AB 178 | 306 | 平29 | | |
| | | 336 ※ 道徳 | 小学どうとく 生きる力 3 どうとくノート | B5 42 | 60 | 平29 | | |
| | 4 | 道徳 | 小学どうとく 生きる力 4 | AB 186 | 322 | 平29 | | |
| | | 436 ※ 道徳 | 小学どうとく 生きる力 4 どうとくノート | B5 42 | 60 | 平29 | | |
| | 5 | 道徳 | 小学道徳 生きる力 5 | AB 186 | 342 | 平29 | | |
| | | 536 ※ 道徳 | 小学道徳 生きる力 5 道徳ノート | B5 42 | 60 | 平29 | | |
| | 6 | 道徳 | 小学道徳 生きる力 6 | AB 186 | 358 | 平29 | | |
| | | 636 ※ 道徳 | 小学道徳 生きる力 6 道徳ノート | B5 42 | 60 | 平29 | | |
| | 637 ※ | | | | | | | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-------------------------|-----------------|--------------|----------|----------------|
| 208 光文 | 1 | 道徳 138 ※ | しょうがく どうとく ゆたかな こころ 1ねん | A4 変型 158 | 304 | 平29 | 加藤 宣行 ほか22名 |
| | 2 | 道徳 238 ※ | 小学 どうとく ゆたかな こころ 2年 | A4 変型 166 | 330 | 平29 | |
| | 3 | 道徳 338 ※ | 小学どうとく ゆたかな心 3年 | A4 変型 182 | 366 | 平29 | |
| | 4 | 道徳 438 ※ | 小学どうとく ゆたかな心 4年 | A4 変型 186 | 382 | 平29 | |
| | 5 | 道徳 538 ※ | 小学道徳 ゆたかな心 5年 | A4 変型 190 | 402 | 平29 | |
| | 6 | 道徳 638 ※ | 小学道徳 ゆたかな心 6年 | A4 変型 194 | 418 | 平29 | |
| 224 学研 | 1 | 道徳 139 ※ | みんなのどうとく1ねん | A4 130 | 304 | 平29 | 永田 繁雄 ほか30名 |
| | 2 | 道徳 239 ※ | みんなのどうとく2年 | A4 134 | 330 | 平29 | |
| | 3 | 道徳 339 ※ | みんなのどうとく3年 | A4 150 | 366 | 平29 | |
| | 4 | 道徳 439 ※ | みんなの道徳4年 | A4 154 | 382 | 平29 | |
| | 5 | 道徳 539 ※ | みんなの道徳5年 | A4 162 | 402 | 平29 | |
| | 6 | 道徳 639 ※ | みんなの道徳6年 | A4 166 | 418 | 平29 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|----------------------------------|------------|--------------|----------|----------------------------------|
| 232 廣あかつき | 1 | 道徳 140 ※ | みんなでかんがえ, はなしあう しょうがくせいのどうとく1 | AB 118 | 202 | 平29 | 横山 利弘 七條 正典 柴原 弘志 ほか16名 |
| | | 道徳 141 ※ | じぶんをみつめ, かんがえる どう とくノート1 | AB 60 | 102 | 平29 | |
| | 2 | 道徳 240 ※ | みんなで考え, 話し合う 小学生 のどうとく2 | AB 118 | 228 | 平29 | |
| | | 道徳 241 ※ | 自分を見つめ, 考える どうとくノ ート2 | AB 60 | 102 | 平29 | |
| | 3 | 道徳 340 ※ | みんなで考え, 話し合う 小学生 のどうとく3 | AB 126 | 258 | 平29 | |
| | | 道徳 341 ※ | 自分を見つめ, 考える どうとくノ ート3 | AB 64 | 108 | 平29 | |
| | 4 | 道徳 440 ※ | みんなで考え, 話し合う 小学生 のどうとく4 | AB 138 | 274 | 平29 | |
| | | 道徳 441 ※ | 自分を見つめ, 考える どうとくノ ート4 | AB 64 | 108 | 平29 | |
| | 5 | 道徳 540 ※ | みんなで考え, 話し合う 小学生 の道徳5 | AB 162 | 284 | 平29 | |
| | | 道徳 541 ※ | 自分を見つめ, 考える 道徳ノート 5 | AB 72 | 118 | 平29 | |
| | 6 | 道徳 640 ※ | みんなで考え, 話し合う 小学生 の道徳6 | AB 170 | 300 | 平29 | |
| | | 道徳 641 ※ | 自分を見つめ, 考える 道徳ノート 6 | AB 72 | 118 | 平29 | |

発行者一覧(注:(支)は支社・支店)

| 発行者 の番号 ・略称 | 発 行 者 | 郵便番号 | 住 所 | 電 話 番 号 | 発行 教科書 の種別 |
|-------------------|---------------|----------------------|---|-------------------------------------|------------------|
| 2 東 書 | 東京書籍株式会社 | 114-8524 | 東京都北区堀船2の17の1 | 03(5390)7200(代) | 小中高 |
| 4 大日本 | 大日本図書株式会社 | 112-0012 | 東京都文京区大塚3の11の6 | 03(5940)8670(代) | 小中 |
| 9 開隆堂 | 開隆堂出版株式会社 | 113-8608 | 東京都文京区向丘1の13の1 | 03(5684)6111(代) | 小中高 |
| 11 学 図 | 学校図書株式会社 | 114-0001 | 東京都北区東十条3の10の36 | 03(5843)9430 | 小中 |
| 15 三省堂 | 株式会社三省堂 | 101-8371 | 東京都千代田区神田三崎町2の22の14 | 03(3230)9411 | 小中高 |
| 17 教 出 | 教育出版株式会社 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町2の10 | 03(3238)6811(代) | 小中高 |
| 26 信 教 | 一般社団法人信州教育出版社 | 380-0846 | 長野県長野市旭町1098 | 026(232)0291(代) | 小 |
| 27 教 芸 | 株式会社教育芸術社 | 171-0051 | 東京都豊島区长崎1の12の15 | 03(3957)1175(代) | 小中高 |
| 38 光 村 | 光村図書出版株式会社 | 141-8675 | 東京都品川区上大崎2の19の9 | 03(3493)2111(代) | 小中高 |
| 46 帝 国 | 株式会社帝国書院 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町3の29 | 03(3262)0834 | 小中高 |
| 61 啓林館 | 株式会社新興出版社啓林館 | 543-0052 113-0023 | 大阪府大阪市天王寺区大道4の3の25 (支)東京都文京区向丘2の3の10 | 06(6779)1531(大代) 03(3814)2151(代) | 小中高 |
| 116 日 文 | 日本文教出版株式会社 | 558-0041 165-0026 | 大阪府大阪市住吉区南住吉4の7の5 (支)東京都中野区新井1の2の16 | 06(6692)1261(代) 03(3389)4611(代) | 小中高 |
| 207 文教社 | 株式会社文教社 | 760-0032 | 香川県高松市本町6の22 | 087(851)2330(代) | 小 |
| 208 光 文 | 株式会社光文書院 | 102-0076 | 東京都千代田区五番町14 | 03(3262)3271(代) | 小 |
| 224 学 研 | 株式会社学研教育みらい | 141-8416 | 東京都品川区西五反田2の11の8 | 03(6431)1151(代) | 小中 |
| 232 廣あかつき | 廣済堂あかつき株式会社 | 176-0021 | 東京都練馬区貫井4の1の11 | 03(3825)9188 | 小中 |

小学校用教科書目録
(平成31年度使用)

平成30年4月18日 印刷
平成30年4月26日 発行

文部科学省

平成 2 7 年度使用小学校用教科書
海老名市教科用図書採択検討委員会報告書

平成 2 6 年 7 月

海老名市教科用図書採択検討委員会

国語（５種）

| 発行者略称 (※は現行使用教科書) | | | | |
|-------------------|-----|-----|-----|------|
| 東 書 | 学 図 | 三省堂 | 教 出 | ※光 村 |

東書は、随所に紹介されている本の表紙が写真で紹介されるなど関心をひくような工夫がある。読書にも力をいれ編集されている。幅広い知識や教養、情操と道徳心に関連して、実生活に関わる教材をとりあげ、今日的な教育課題に関わる内容を選定し提示している。学校からは、児童が興味を持って学習できるように配慮されているという意見が多くあった。

学図は、自然や環境などを中心とした社会的な問題を扱った教材が取り上げられている。特に、東日本大震災や東京スカイツリーなど新しい題材が入っている。学びの交流を通して互いに高め合うことのできる工夫がなされ、書名にも「みんなと学ぶ」とその意図を明確にうたっている。学校からは、他の教科等との関連が必要に応じて取り上げられているという意見が多くあった。

三省堂は、主体的に学習に取り組む態度を養うことに関連して、2年生以上には、個に応じた学習を前提とし必要に応じて参照できる資料編「学びを広げる」が編集されている。人間の生き方や社会へのかかわりについて考えさせる読み物や伝記などの教材が多く取り上げられている。学校からは、学習指導要領に照らして必要なものが適切に取り上げられているという意見が多くあった。

教出は、中学校の学習に関連して、6年下巻に卒業を控えた子どもたちが、先達の生き方や言葉にふれる教材を取り上げている。「読むこと」では、教材文の最初に学習の課題となることが書いてあり、子どもが主体的に学ぶことができるようになっている。「本を読もう」などの読書の場を設定し、読書量を増やす工夫がある。学校からは、学年別漢字配当表に配当されている漢字や新出語句の提示は適切であるという意見が多くあった。

光村は、「話すこと・聞くこと・書くこと」では、チャート式の「活動の流れ」によって学習の見通しをもつことができるようになっている。単元の冒頭に目標と学習内容が明確に表示しており、何をどのように学ぶかが明確である。指導内容をらせん的に積み重ね何度も繰り返しながら力が身に着くように工夫されている。学校からは、体裁がよく、児童が使いやすいよう配慮され、子どもの実態からみて適切であるという意見が多く、圧倒的な支持を集めていた。

書写（6種）

| 発行者略称 | | | | (※は現行使用教科書) | |
|-------|----|-----|----|-------------|----|
| 東書 | 学図 | 三省堂 | 教出 | ※光村 | 日文 |

東書は、各学年にノート例を示すことにより、書写で学習したことを他教科で活用できるように工夫されている。教科書の横幅を広くワイドな紙面にし、さらに学習を広げたい児童のために毛筆教材の左端に示したインデックスで個別の課題に対応できるようにされている。学校からは、姿勢や筆記用具等の扱いについての提示は適切であるという意見が多くあった。

学図は、「えんぴつはかせ」や「筆博士」などのキャラクターや吹き出しを用いて学習のポイントが示されている。毛筆は原寸大の手本によって、大きさや位置が視覚的に理解しやすくなっている。学校からは、日常生活との関連を図った教材例は適切に配列されているという意見が多くあった。

三省堂は、学習したことを教科書に書き込める欄が随所に設けられていて、学びを確かめたり、振り返ったりできる工夫がされている。毛筆の穂先の向きが時計を使って示されている。学校からは、学習指導要領に照らして必要なものが適切に取り上げられているという意見が多くあった。

教出は、書写学習で習得した力を日常生活に活用できるように「トライあんどチャレンジ」を設けている。鮮明な写真図版で丁寧にポイントが解説されている。学校からは、内容の程度や分量は、児童の発達段階に即して適切であるとの意見が多くあった。

光村は、各学年での要点が「たいせつ」欄に分かりやすく示され、自分自身で振り返りができる欄も設けている。毛筆の学習を硬筆に生かせるように、学習の前後での自分の文字の変化が分かりやすい構成になっている。学校からは、体裁がよく、児童が使いやすいよう配慮され、子どもの実態からみて適切であるという意見が多く、圧倒的な支持を集めていた。

日文は、国語科における、三領域の言語活動例を、具体化した「もっと書こう」のコーナーが設けられている。日常生活や他教科、総合的な活動の時間などと連動した「広がる学び」のコーナーが設けられている。学校からは、児童が興味を持って学習できるように配慮されているという意見が多くあった。

この種目については、学校意見として、国語の教科書と同じ発行者のものが指導しやすいという意見が多く見られた。

社会（4種）

| 発行者略称 | | | | (※は現行使用教科書) |
|-------|-----|----|----|-------------|
| 東書 | ※教出 | 光村 | 日文 | |

東書は、学習や生活の基盤となる言葉を詳しく説明したり、それらを使ってまとめる活動を入れたりして、言語活動の充実が図られている。学習技能を習得させるためのコーナーを設け、中学校との学習のつながりを意識した工夫がされている。キャラクターを登場させたり、書き込めるところを多くしたりと興味をもって学習できる工夫がされている。学校からは、作業的、体験的な学習や問題解決的な学習は適切に取り上げられているという意見が多くあった。

教出は、つかむ→調べる→まとめる→深めるといった学習問題づくりの中で「読解力」を培う取り組みが充実しており、思考力、判断力、表現力の育成につながっている。「まとめる」では、学習を振り返ることができ、キーワードを使って考えをまとめ、主体的な学びを促している。写真、挿絵に吹き出しをつけるなど、実際の話や質問の仕方を体験できるような表記、表現がなされている。3年生の地域学習では、学習の流れが分かりやすく地図記号を大きく表示している。学校からは、体裁がよく、児童が使いやすいよう配慮され、子どもの実態からみて適切であるという意見から、多くの支持を集めていた。

光村は、見つける、調べる、まとめるの内容構成により、学習者が主体的に学習に取り組み、社会的思考力や判断力が育成されるよう工夫されている。3・4年の下巻では、「三浦市」「横浜市」「相模原市」など、県の特色ある地域の学習として神奈川県についての内容が取り上げられている。5・6年の教科書が1冊の構成になっていて、年間の学習の見通しがもてるようになっている。学校からは、社会的状況を反映した題材を取り上げ、児童が興味を持って学習できるように配慮されているという意見が多くあった。

日文は、基礎的な知識や技能の習得を促すための工夫が随所でされている。問題意識をもって自らの考えを明確にしながら学習に取り組めるように、学習の流れが設定されている。まとめページや発展的内容を通して、興味・関心をもったことをさらに自主的・自発的に学習できるように工夫されている。学校からは、基礎的・基本的な内容と発展的な内容、自主的・自発的な学習の取り扱いが適切であるという意見が多くあった。

北方領土、竹島、尖閣諸島については、すべての発行者で、5年の「日本の国土」の学習と6年の「これからの日本」の学習において、記述の仕方に違いはあるものの、「日本の領土」または「日本固有の領土」と記されている。

地図（２種）

| 発行者略称 | | （※は現行使用教科書） | | |
|-------|-----|-------------|--|--|
| 東書 | ※帝国 | | | |

東書は、地図帳の詳しい使い方や吹き出しを使って地図の見方が書かれていて、児童の主体的な学習をする手助けになっている。世界遺産や文化遺産が地図上に示されているだけでなく、新たにページを設けて、解説している。北方領土、竹島、尖閣諸島が地図の中でどの位置にあるかが示され「日本と世界のおもな島」の資料の中で択捉島と国後島が記載されている。所々に写真やグラフなどの資料が挿入され、ワイド版で見やすくわかりやすい。（A4判）索引にはチェック欄やマイインデックスが示されている。ユニバーサルデザイン書体が使用されている。児童が関心を持ちやすく、地図学習に親しみやすい地図になっている。学校からは、児童が興味を持って学習できるように配慮されていて、地図を活用した自主的な学習をするための工夫がされているという意見から、支持を集めていた。

帝国は、「主体的に学習に取り組む態度を養うこと」（学校教育法「小学校教育の目標」）を達成するため、環境をテーマとして取り上げた地域主題図や各種統計を豊富に取り上げている。「地図の成り立ち」や「地図の使い方」に関する内容を充実させ、資料活用能力が身につくように構成されている。繰り返し使用することを想定し、表紙や用紙の耐性に配慮がされている。比較しやすいように地図の種類に応じて縮尺が統一されている。北方領土、竹島、尖閣諸島が地図の中でどの位置にあるかが示され、その写真がそれぞれ掲載されている。教科書、ノートと併用して活用する資料集として机の上にのせて利用しやすいサイズにおさまっている。高学年の児童が地図学習の学びを広げられるようになっている。学校からは、体裁がよく、児童が使いやすいよう配慮され、子どもの実態からみて適切であるという意見が多く、支持を集めていた。

算数（6種）

| 発行者略称 | | | | | |
|-------------|-----|----|----|-----|----|
| (※は現行使用教科書) | | | | | |
| ※東書 | 大日本 | 学図 | 教出 | 啓林館 | 日文 |

東書は、「力をつける問題」「しあげの問題」「おぼえているかな」など、適宜、理解度に沿って問題を出題し、既習内容を繰り返し学習できる工夫がされている。基礎基本の定着を図るため、つまずきの原因となる問題や苦手とする問題を丁寧に扱っている。学校からは、体裁がよく、児童が使いやすいよう配慮され、子どもの実態からみて適切であるという意見が多く、圧倒的な支持を集めていた。

大日本は、書き込みスペースを増やすことで、式・図・表などを用いて表現したり、説明したりできるようにしている。数直線図の扱いがていねいで、書き方ものせてあり、児童自ら課題解決できるようになっている。学校からは、算数的活動として、作業的・体験的な活動や具体物を用いた活動などが適切に配列されているという意見が多くあった。

学図は、巻末の力をつける問題には、つまずいている子どもが振り返りながら学習できる「サポート」、習熟を図るための「補充問題」、発展に取り組ませる「チャレンジ」があり、個に応じて学習できるように工夫されている。巻頭に、算数で使用する考え方を紹介し、その後の学習で児童が説明に使うことができるようにしている。学校からは、基礎的、基本的な知識、技能の定着を図るため、発達や学年の段階に応じたスパイラルによる学習活動は適切に配列されているという意見が多くあった。

教出は、算数を生活科・理科・社会科・国語科の学習に関連付けて活用を促すようになっており、様々な状況下で算数を生かせることがわかるようになっている。巻末のステップアップ算数を第2学年上巻から設けることによって繰り返し学習に活用し、高学年では「学びのマップ」によって既習内容の定着を図られるようになっている。学校からは、他の教科等との関連が必要に応じて取り上げられているという意見が多くあった。

啓林館は、既習内容を生かしたり、発展的な思考を促したりできるような工夫が「学びを生かそう」「もっと学びを生かそう」等でされている。図形・長さ・重さ・量などの学習では、具体的な作業や活動を通して、豊かな図形感覚・量感・数量感覚が図れるよう工夫している。学校からは、基礎的・基本的な内容と発展的な内容、自主的・自発的な学習の取り扱いが適切であるという意見が多くあった。

日文は、新しい単元に入る前に「次の学習のために」のページが設けられ、既習事項の復習とともに、定着の度合いが確認できる内容になっている。紙面の広さを利用し、数直線図がこまめに多く扱われ、丁寧な指導と定着が図れるようになっている。学校からは、学習指導要領に照らして必要なものが適切に取り上げられているという意見が多くあった。

理科（6種）

| 発行者略称 | | | | | (※は現行使用教科書) |
|-------|-----|------|-----|------------------|-------------|
| 東書 | 大日本 | ※学 図 | 教 出 | 信 教 (見本本送付なし) | 啓林館 |

東書は、教育基本法第2条に示されている「幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度」を養うことに関連して、学習の流れ（問題をつかもう→予想しよう→観察、実験→結果→まとめ）が示されている。また、緑のラインで問題解決の過程をつなぐことで学習の流れが把握しやすいように示されている。導入時の写真や巻末の付録、ぱらぱら漫画など、児童が見て楽しく、使って楽しい構成になっており、興味・関心を喚起できる工夫がされている。文字の大きさやフォントが工夫されており、見やすく読みやすくなっている。学校からは、環境教育に関する図表や写真などの資料は児童の発達の段階に即しているという意見が多くあった。

大日本は、教育基本法第2条の「真理を求める態度」を養うことに関連して、学習テーマごとに問題解決のプロセスを明確にして、児童が実践できるように示されている。各学年の初めには「理科の学び方」として問題解決学習の仕方が掲載されている。教育基本法第2条の「豊かな情操」を培うことに関連して、豊かな自然を感じさせる写真が掲載されている。学校からは、児童が興味を持って学習できるように配慮されているという意見が多くあった。

学図は、学びの流れ〔問題（疑問）→話し合い（予想）→観察・実験→結果→考察→まとめ〕がサイドバーに示されていて、児童が学び合い、主体的に見通しを持った活動ができるようになっている。巻末に実験器具の使い方や記録、レポートの書き方などがまとめて掲載されており、単元を問わず児童が必要な時に振り返ることができるようになっている。児童が実験観察する様子が写真やイラストで豊富に紹介されていて、一目で活動内容が理解しやすいよう工夫されており、資料性が高い。詩や科学者の言葉、伝記、科学的な読み物を掲載している。学校からは、発展的な内容が多く、図や表、挿絵等は適切に配列されているという意見から、多くの支持を集めていた。

教出は、「資料」「科学のまど」などのページが随所にあり、児童の興味関心を高めるとともに、学習を深め、発展的な学習にも広げられるよう工夫されている。判型はAB版で、各学年の学習内容に応じた「ミニ図鑑」が付いている。やってみよう、はてな、予想しよう、計画しよう、調べよう、結果から考えよう、わかった、学んだことを使おうというような学習の流れを示すマークが使われている。学校からは、他の教科等との関連が必要に応じて取り上げられているという意見が多くあった。

啓林館は、別冊「わくわく理科プラス」で学習前に自分の考えを書き込んだり、学習の終わりに振り返る言語活動を取り入れたりすることで、問題解決の能力が育成されるように工夫されている。地域の特性を生かした環境教育の一層の推進のために、高学年では地方ごとに「地域資料集」が設けられている。神奈川（箱根、川崎）も扱われており、郷土を見つめ直すことができるようになっている。「まとめよう」は、手書きで例示され、児童に親しみやすく、ノート作りやレポート作りに有効である。学校からは、ワークシートが別冊になっていて、児童が使いやすいよう配慮されているという意見から、支持を集めていた。

生活（8種）

| 発行者略称 | | | | | | | |
|-------------|-----|----|----|--------------------------------|----|------|----|
| (※は現行使用教科書) | | | | | | | |
| 東書 | 大日本 | 学図 | 教出 | 信教 <small>(見本本送付なし)</small> | 光村 | ※啓林館 | 日文 |

東書は、身近な植物が実物大で描かれた、「ほんとうのおおきさずかん」や、表情豊かなイラストや好奇心を刺激する写真が多く、児童の意欲を引き出すために効果的である。さまざまな習慣や技能を身に付けるための具体的な活動例として、巻末の「べんりてちょう」に、安全で主体的な体験活動を支える豊富な資料が掲載されている。学校からは、児童が興味を持って学習できるように配慮されているという意見から、支持を集めていた。

大日本は、国語と関連して、語彙力・表現力を高め、日本語の豊かな言語表現に触れる、コラム「せいかつことば」が活動に即して設定されている。2ページ見開きで、写真を掲載し、児童の興味・関心をひくように工夫されている。また、児童の視野を広げ、気づきを深めるようなモノクロや縦型ワイド写真が使われている。学校からは、児童の興味・関心を喚起させるような活動が発達の段階に応じて適切に取り上げられているという意見が多くあった。

学図は、裏表紙の見開きに、「探検」「栽培」「遊び」「飼育」「成長」の5つの大単元構成で、年間の活動が日本の四季と共に分かりやすく表示されている。観察カードを書く観点、見開きページで具体的に取り上げられている。また顔マークがあり、その時々自分の気持ちを表現できるようになっている。単元ごとのねらいが巻末で保護者向けに明記されている。学校からは、他の教科等との関連が必要に応じて取り上げられているという意見が多くあった。

教出は、身につけさせたい技能や習慣が何度も繰り返し活用できるように巻末の「ぐんぐんポケット」に上下15のポケットにまとめられている。学習カードなどの例が上下巻一貫して大きなサイズで提示されており、気づきのポイントや書き方などが分かりやすく見やすい。学校からは、内容の程度や分量が児童の発達段階に即して、子どもの実態からみて適切であるという意見から、多くの支持を集めていた。

光村は、様々な体験を通して、科学に対する目を育て、生活科を核とした合科的な学習の充実が図られるようなきっかけ作りをしている。ダイナミックな紙面構成・鮮明な写真・吹き出し部分のカラー印刷などで、視覚に訴えるような表現がなされている。学校からは、学習指導要領に照らして必要なものが適切に取り上げられているという意見が多くあった。

啓林館は、別冊「せいかつたんけんブック」は、ひもを通して携行し、実物と見比べながら学習できるようになっている。児童の学びや成長の様子、自立への基礎を養うための支援や助言の仕方が分かり、学校から家庭、地域への繋がりを大切にしている。学校からは、児童が使いやすいよう配慮されていて、子どもの実態からみて適切であるという意見から、多くの支持を集めていた。

日文は、様々な人々との触れ合いを通して他者を尊重する態度と、共に生き親しく交流する場面が取り上げられ、人権・福祉などの今日的な課題に対応している。季節の移りかわりなど様々な気づきが生まれるよう、定点観測が掲載されている。学校からは、児童の興味・関心を喚起させるような活動が発達の段階に応じて適切に取り上げられているという意見が多くあった。

音楽（２種）

| 発行者略称 | | (※は現行使用教科書) | | |
|-------|----|-------------|--|--|
| ※教出 | 教芸 | | | |

教出は、学習指導要領内容に示されている「共通事項」アに関連して、そのページで扱う「共通事項」をページ右上の部分に「音楽のもと」という名前で示し、わかりやすく載っている。透明シートや両開きの折り込みページなど大きな見開きの写真のページがあり、児童のイメージを喚起する工夫がなされている。基礎となる学習（習得）と学習の広がり（活用）の二つの題材に分けられ、各題材のねらいが示されている。学習のポイントマークが工夫されており、学習の振り返りや資料活用がしやすく、基礎・基本の定着につながる。高学年では、国外、国内の社会的状況を反映した題材を取り上げ、児童が題材に興味関心を持てるようにしたり音楽的価値を見いだせるようにしたりしている。学校からは、子どもの実態からみて適切であり、写真等を活用して音楽の世界を指導しやすいという意見から、多くの支持を集めていた。

教芸は、歌唱指導において、頭声発声の方法や、低音の歌い方、スタッカートなどの歌い方など、技術的な方法が具体的に示され、基礎的な表現の技能が体得しやすいようになっている。また、リコーダーにおいてはタンギングをはじめ演奏の方法が具体的で分かりやすく説明されている。音楽づくりにおいて、題材に関連して系統的に配置され、発達段階に合わせて無理なく取り組めるようになっている。また、歌唱、器楽、鑑賞と関連して扱われることによって、年間指導計画の中に位置づけることができる。鑑賞、表現、音楽づくりが同じテーマで一つの題材になっており、鑑賞で学んだことを、表現や音楽づくりで生かせる構成である。ページの左上に具体的な題材のねらいをふまえた学習目標を大きく目立つように提示し、何を学ぶのかという学習の見通しを持つことができるようにしている。学校からは、基礎的・基本的な内容と発展的な内容、自主的・自発的な学習の取り扱いが適切であり、表現や鑑賞の教材が適切に選択されているという意見から、支持を集めていた。

図画工作（２種）

| 発行者略称 | | (※は現行使用教科書) | | |
|-------|-----|-------------|--|--|
| ※開隆堂 | 日 文 | | | |

開隆堂は、「言語活動の充実」に関連して、全学年にわたり互いの感じ方や面白さを楽しんだり味わったりする鑑賞や振り返りの場面で話し合い活動を行っている。図画工作で育てたい力を３つに分けて、目次と各題材のページ左上に、絵記号（マーク）として表示されている。また、右下に振り返りの観点が示されている。目次が見やすく、題材の内容領域や用具材料が年間を通して見通せる。さらに、内容や用具・材料がわかりやすく示されていることにより、児童の主体的な活動が期待できる。学校からは、内容の程度や分量が児童の発達段階に即して適切であり、表現や鑑賞の教材が、多様な表現の方法や題材の中から適切に選択されているという意見から、多くの支持を集めていた。

日文は、巻末の「使ってみよう 材料と用具」は、子どもたちの「発想や構想」「創造的な技能」を支える材料や用具の扱いをわかりやすく示している。表現活動には「片付け方」が明記され、授業で使う主な用具や材料が表現活動のページ左下にマークで表示されている。各題材に「学習のめあて」が明示され、学習活動を通して、子どもたちに感じてほしいことや作品に込めた思いなどが掲載されている。また、道徳の内容に関わる題材には、道徳マークを付けている。学校からは、用具の使い方や作品例が児童に使いやすいよう配慮されていて、子どもの実態からみて適切であるという意見から、多くの支持を集めていた。

家庭（２種）

| 発行者略称 | | (※は現行使用教科書) | | |
|-------|-----|-------------|--|--|
| ※東 書 | 開隆堂 | | | |

東書は、「DO!活動」の提示により、誰もが課題意識を持つことができ、問題解決的な学習を促している。全ての学習項目が、問題解決の流れに沿った3ステップとなっており、実践的な活動が身につくよう工夫されている。基礎的・基本的な知識技能が確実に習得できるように「いつも確かめよう」を収載している。イラストや写真の中には、左利きの写真、眼鏡の着用、外国籍の子どもがあり、多様性を認めあえるようになっている。キャリア教育として、「プロに聞く！」では、その道のプロフェッショナルな方々からのメッセージが掲載されている。学校からは、基礎的・基本的な内容と発展的な内容、自主的・自発的な学習の取り扱いが適切であり、子どもの実態からみて適切であるという意見から、多くの支持を集めていた。

開隆堂は、「チャレンジコーナー」では、学んだことが家庭で実践できるように実習例や製作例、調べ学習例などが豊富に取り上げられている。「考えよう」「やってみよう」などでは、身近な課題の投げかけにより児童が主体的に学べる工夫がされている。基礎・基本的知識や技能の確実な習得のために、題材を細かく配列し、スモールステップで学習が積み上げられるようにしている。食物アレルギーや食中毒について記載し、意識を高め、注意を促している。実感を伴って作業が進められるように、写真が効果的に使われている。学校からは、家族の一員として生活をよりよく工夫する能力と態度を育てるための学習活動を適切に取り上げていて、内容の程度や分量は児童の発達段階に即して適切であるという意見から、支持を集めていた。

保健（5種）

| 発行者略称 | | | | |
|-------------|-----|-----|-----|----|
| (※は現行使用教科書) | | | | |
| 東書 | 大日本 | 文教社 | ※光文 | 学研 |

東書は、学習活動では、気付いたこと・考えたこと・わかったことなどを書き込めるようになっている。また、各章末に学習の振り返りを設け、基礎的・基本的な知識を確実に習得できるようにしている。「心の健康」では、より良いコミュニケーションの方法について取り上げるとともに、困った時の相談先や、いじめについて考えさせる内容を扱っている。学校からは、基礎的・基本的な内容と発展的な内容、自主的・自発的な学習の取り扱いが適切であるという意見から、支持を集めていた。

大日本は、教育基本法第6条第2項に示された「自ら進んで学習に取り組む意欲を高めること」に関連して、付属のシールを用いてバランスの取れた朝ごはんの献立を考える活動が取り上げられている。各章の導入に、学習をナビゲートするゲームを提示し、児童がその章の学習への興味・関心を高め、積極的に学習に取り組むことができるようになっている。学校からは、興味関心が高まるよう、イラスト、写真、事例等の資料が身近な生活に関する内容で、分かりやすく工夫されているという意見が多くあった。

文教社は、学習指導要領の改善の基本方針の「生涯を通じて自らの健康を適切に管理し改善していく資質や能力を育成」に関連して、高齢者やアスリートの話を取り上げ、将来について考えることができるようにしている。記述する欄が適宜設けられており、発表の聞き合い、話し合い活動等、国語科との関連が図られている。また、友だちの不安や悩みについてアドバイスをする活動や、友だちのよいところを見つけ合う活動は、道徳との関係が深く、かながわ教育ビジョンの「思いやる力」と関連している。学校からは、学習指導要領に照らして必要なものが適切に取り上げられているという意見が多くあった。

光文は、かながわ教育ビジョンの「たくましく生きる力」に関連して、「インターネットの正しい使い方」について取り上げている。発展コーナーで「地震や津波から身を守る」という社会的状況を反映した内容を4ページにわたり扱っている。また、「ストレス」についても取り扱っている。自転車の点検・整備、車の特徴について、自転車利用のマナー等、交通安全について詳しく具体的に書かれている。学校からは、児童が使いやすいよう配慮されていて、内容の程度や分量が子どもの実態からみて適切であるという意見から、多くの支持を集めていた。

学研は、思春期における体の変化について、イラストを使って親しみやすく説明している。「思いやる力」「社会にかかわる力」に関連し、防災学習や被災地でのボランティア活動を取り上げている。A4版で明るくきれいな色合いを基本として、視覚的に捉えやすいように工夫している。「インターネットの正しい使い方」について取り上げている。学校からは、学習指導要領に照らして必要なものが適切に取り上げられているという意見が多くあった。

平成30年度使用 小学校教科用図書 一覧

| 種目 | 発行者 | 使用学年 | 記号番号 | 書名 | 種目 | 発行者 | 使用学年 | 記号番号 | 書名 | | |
|----|-------|--------------|----------|-------------------------|---------|---------|----------------------|-------------------------|-------------------------------|------------------|------------------------------|
| 国語 | 光村 | 1年 | 国語139 | こくごー上 かざぐるま | 理科 | 啓林館 | 3年 | 理科333 | みんなと学ぶ 小学校 理科 3年 | | |
| | | | 国語140 | こくごー下 ともだち | | | | 4年 | 理科433 | みんなと学ぶ 小学校 理科 4年 | |
| | | 2年 | 国語239 | こくごニ上 たんぼぼ | | | 5年 | | 理科533 | みんなと学ぶ 小学校 理科 5年 | |
| | | | 国語240 | こくごニ下 赤とんぼ | | | | 6年 | 理科633 | みんなと学ぶ 小学校 理科 6年 | |
| | | 3年 | 国語339 | 国語三上 わかば | | | 生活 | | 啓林館 | 1 2年 | 生活143 |
| | | | 国語340 | 国語三下 あおぞら | | | | 生活144 | | | せいかつ たんけんブック |
| | | 4年 | 国語439 | 国語四上 かがやき | 6年 | 生活145 | いきいき せいかつ下 | | | | |
| | | | 国語440 | 国語四下 はばたき | | | | | | | |
| | | 5年 | 国語539 | 国語五 銀河 | 音楽 | 教出 | 1年 | 音楽131 | 小学音楽 おんがくのおくりもの 1 | | |
| | | | 6年 | 国語639 | | | | 国語六 創造 | 2年 | 音楽231 | 小学音楽 音楽のおくりもの 2 |
| | | 書写 | | 光村 | 1年 | 書写135 | しよしゃ 一ねん | 3年 | 音楽331 | 小学音楽 音楽のおくりもの 3 | |
| | | | 2年 | | 書写235 | しよしゃ 二年 | 4年 | 音楽431 | 小学音楽 音楽のおくりもの 4 | | |
| 3年 | 書写335 | | 書写 三年 | | 5年 | 音楽531 | 小学音楽 音楽のおくりもの 5 | | | | |
| 4年 | 書写435 | | 書写 四年 | | 6年 | 音楽631 | 小学音楽 音楽のおくりもの 6 | | | | |
| 5年 | 書写535 | | 書写 五年 | | 1 2年 | 図工131 | 図工131 | ずがこうさく 1・2 上 わくわくするね | | | |
| 6年 | 書写635 | | 書写 六年 | | | | 図工132 | ずがこうさく 1・2 下 みんなおいでよ | | | |
| 社会 | 教出 | 3 4年 | 社会333 | 小学社会 3・4上 | 3 4年 | 開隆堂 | 図工331 | 図画工作 3・4 上 できたらいいな | | | |
| | | | 社会334 | 小学社会 3・4下 | | | | 図工332 | 図画工作 3・4 下 思いをこめて | | |
| | | 5年 | 社会533 | 小学社会 5上 | 5 6年 | 図工531 | 図画工作 5・6 上 心をつないで | | | | |
| | | | 社会534 | 小学社会 5下 | | | 図工532 | 図画工作 5・6 下 ゆめを広げて | | | |
| | | 6年 | 社会633 | 小学社会 6上 | 5 6年 | 家庭 | | 東書 | 5 6年 | 家庭531 | 新編 新しい家庭 5・6 |
| | | | 社会634 | 小学社会 6下 | | | | | | | |
| 地図 | 帝国 | 4 5 6年 | 地図432 | 楽しく学ぶ 小学生の地図帳 4・5・6年 | 算数 | 東書 | 1年 | 算数131 | 新編 あたらしいさんすう 1上 さんすう だいすき! | | |
| 2年 | 算数231 | 新編 新しい算数 2上 | 3 4年 | 保健 | | | | 光文 | 3 4年 | 保健334 | 新版 小学ほけん けんこうつてすばらしい 3・4年 |
| | 算数232 | 新編 新しい算数 2下 | | | | | 5 6年 | | | 保健 | 534 |
| 3年 | 算数331 | 新編 新しい算数 3上 | 1年 | 特別の教科 | | | | 光村 | 1年 | | |
| | 算数332 | 新編 新しい算数 3下 | | | | | 2年 | | | 道徳235 | どうとく2 きみがいちばん ひかるとき |
| 4年 | 算数431 | 新編 新しい算数 4上 | 3年 | 道徳335 | | | | どうとく3 きみがいちばん ひかるとき | | | |
| | 算数432 | 新編 新しい算数 4下 | | 4年 | | | 道徳435 | どうとく4 きみがいちばん ひかるとき | | | |
| 5年 | 算数531 | 新編 新しい算数 5上 | 5年 | | | | 道徳535 | どうとく5 きみがいちばん ひかるとき | | | |
| | 算数532 | 新編 新しい算数 5下 | | 6年 | | | 道徳635 | どうとく6 きみがいちばん ひかるとき | | | |
| 6年 | 算数631 | 新編 新しい算数 6 | 数学ヘジャンプ! | | | | | | | | |

平成30年度使用 中学校教科用図書 一覧

| 種 目 | 略称 | 使用学年 | 記号・番号 | 書 名 |
|-------------|-----|--------|-------|--------------------------------------|
| 国 語 | 光 村 | 1年 | 国語731 | 国語1 |
| | | 2年 | 国語831 | 国語2 |
| | | 3年 | 国語931 | 国語3 |
| 書 写 | 光 村 | 1・2・3年 | 書写735 | 中学書写一・二・三年 |
| 社 会（地理的分野） | 帝 国 | 1・2年 | 地理727 | 社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土 |
| 社 会（歴史的分野） | 帝 国 | 1・2・3年 | 歴史732 | 社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き |
| 社 会（公民的分野） | 東 書 | 3年 | 公民929 | 新編 新しい社会 公民 |
| 地 図 | 帝 国 | 1・2・3年 | 地図724 | 中学校社会科地図 |
| 数 学 | 学 図 | 1年 | 数学730 | 中学校数学1 |
| | | 2年 | 数学830 | 中学校数学2 |
| | | 3年 | 数学930 | 中学校数学3 |
| 理 科 | 東 書 | 1年 | 理科727 | 新編 新しい科学 1 |
| | | 2年 | 理科827 | 新編 新しい科学 2 |
| | | 3年 | 理科927 | 新編 新しい科学 3 |
| 音 楽（一 般） | 教 出 | 1年 | 音楽725 | 中学音楽 1 音楽のおくりもの |
| | | 2・3年 | 音楽825 | 中学音楽 2・3上 音楽のおくりもの |
| | | 2・3年 | 音楽826 | 中学音楽 2・3下 音楽のおくりもの |
| 音 楽（器楽合奏） | 教 出 | 1・2・3年 | 音楽773 | 中学器楽 音楽のおくりもの |
| 美 術 | 光 村 | 1年 | 美術727 | 美術1 |
| | | 2・3年 | 美術827 | 美術2・3 |
| 保 健 体 育 | 東 書 | 1・2・3年 | 保体725 | 新編 新しい保健体育 |
| 技術・家庭（技術分野） | 東 書 | 1・2・3年 | 技術724 | 新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology |
| 技術・家庭（家庭分野） | 東 書 | 1・2・3年 | 家庭724 | 新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して |
| 英 語 | 開隆堂 | 1年 | 英語728 | SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 |
| | | 2年 | 英語828 | SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 |
| | | 3年 | 英語928 | SUNSHINE ENGLISH COURSE 3 |

平成31年度用

一般図書一覧

平成30年3月

は し が き

- 1 この「一般図書一覧」は、学校教育法附則第9条に基づき平成30年度に義務教育諸学校で使用する教科書として採択された一般図書（絵本等）のうち、比較的採択数の多いもので、かつ発行者が平成31年度においても引き続き当該図書の発行・供給を予定しているものを収録したものである。
- 2 掲載されたそれぞれの図書の内容については、文部科学省において適・不適の判断を加えているものではない。
- 3 学校教育法附則第9条の規定による一般図書（絵本等）の採択に当たっては、採択権者において十分な調査研究の上、児童生徒用の教科の主たる教材としての内容を具備した教育上適切なものを採択する必要がある。したがって、教師用の図書、特定の題材若しくは一部の分野しか取り扱っていない図書等は適切でないことに留意されたい。（文部科学省から発出される採択事務処理に関する通知等も参照のこと。）
- 4 この「一般図書一覧」に収録された発行者数は60者、図書点数は339点である。

目 次

| | | |
|----------|-------|---|
| 発行者予定者一覧 | | 1 |
| 個別図書一覧 | | 3 |

発行者予定者一覧

| 発行者コード | 発行者略称 | 発行者名 | 郵便番号 | 住所 | 電話番号 |
|--------|-------|----------------|----------|--------------------------|--------------|
| 01-1 | あかね書房 | 株式会社 あかね書房 | 101-0065 | 東京都千代田区西神田3-2-1 | 03-3263-0641 |
| 02-1 | 岩崎書店 | 株式会社 岩崎書店 | 112-0005 | 東京都文京区水道1-9-2 | 03-3812-9131 |
| 04-1 | 絵本館 | 株式会社 絵本館 | 167-0051 | 東京都杉並区荻窪5-16-5 | 03-3391-1531 |
| 05-1 | 大阪教育図 | 大阪教育図書 株式会社 | 530-0055 | 大阪府大阪市北区野崎町1-25新大和ビル3F | 06-6361-5936 |
| 06-1 | 借成社 | 株式会社 借成社 | 162-8450 | 東京都新宿区市谷砂土原町3-5 | 03-3260-3221 |
| 06-2 | 学研 | 株式会社 学研プラス | 141-8415 | 東京都品川区西五反田2-11-8 | 03-6431-1197 |
| 06-4 | 開隆堂出版 | 開隆堂出版 株式会社 | 113-8608 | 東京都文京区向丘1-13-1 | 03-3958-1207 |
| 07-2 | 金の星社 | 株式会社 金の星社 | 111-0056 | 東京都台東区小島1-4-3 | 03-3861-1864 |
| 07-4 | 教芸 | 株式会社 教育芸術社 | 171-0051 | 東京都豊島区长崎1-12-15 | 03-3957-1177 |
| 08-1 | くもん出版 | 株式会社 くもん出版 | 108-8617 | 東京都港区高輪4-10-18京急第一ビル13F | 03-6836-0304 |
| 08-2 | グランママ | 株式会社 グランママ社 | 156-0054 | 東京都世田谷区桜丘1-17-18 | 03-3439-2301 |
| 10-1 | 講談社 | 株式会社 講談社 | 112-8001 | 東京都文京区音羽2-12-21 | 03-5395-3625 |
| 10-2 | 好学社 | 株式会社 好学社 | 105-0014 | 東京都港区芝3-3-15 | 03-5444-6911 |
| 10-3 | 国土社 | 株式会社 国土社 | 102-0094 | 東京都千代田区紀尾井町3-6 | 03-6272-6125 |
| 10-4 | こぐま社 | 株式会社 こぐま社 | 112-0014 | 東京都文京区関口1-23-6プラザ江戸川橋2F | 03-6228-1877 |
| 10-5 | 小峰書店 | 株式会社 小峰書店 | 162-0066 | 東京都新宿区市谷台町4-15 | 03-3357-3521 |
| 10-8 | 合同出版 | 合同出版 株式会社 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町1-44 | 03-3294-3506 |
| 10-9 | こばと | 有限会社 KOBATO | 260-0033 | 千葉県千葉市中央区春日1-20-15篠原ビル1F | 03-3958-1208 |
| 11-1 | さえら | 株式会社 さえら書房 | 162-0842 | 東京都新宿区市谷砂土原町3-1 | 03-3268-4261 |
| 11-4 | 三省堂 | 株式会社 三省堂 | 101-8371 | 東京都千代田区三崎町2-22-14 | 03-3230-9521 |
| 12-2 | 小学館 | 株式会社 小学館 | 101-8001 | 東京都千代田区一ツ橋2-3-1 | 03-3230-5737 |
| 12-7 | 女子栄養大 | 女子栄養大学出版部 | 170-8481 | 東京都豊島区駒込3-24-3 | 03-3918-5411 |
| 12-8 | ジュラ | 株式会社 ジュラ出版局 | 112-0001 | 東京都文京区白山3-4-15 | 03-3818-0791 |
| 12-10 | 視覚デザイ | 株式会社 視覚デザイン研究所 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町1-22北信ビル4階 | 03-5280-1067 |
| 13-2 | 鈴木出版 | 鈴木出版 株式会社 | 113-0021 | 東京都文京区本駒込6-4-21 | 03-3945-6613 |
| 14-3 | 育成会 | 全国手をつなぐ育成会連合会 | 520-0044 | 滋賀県大津市京町4-3-28 | 077-572-9894 |
| 14-4 | 成美堂出版 | 成美堂出版 株式会社 | 162-8445 | 東京都新宿区新小川町1-7 | 03-5206-8155 |
| 14-5 | 世界文化社 | 株式会社 世界文化社 | 102-8187 | 東京都千代田区九段北4-2-29 | 03-3262-5115 |
| 15-3 | 草思社 | 株式会社 草思社 | 160-0022 | 東京都新宿区新宿1-10-1 | 03-3958-1209 |
| 16-3 | 大日本絵画 | 株式会社 大日本絵画 | 101-0054 | 東京都千代田区神田錦町1-7錦町1丁目ビル内 | 03-3294-7861 |

| 発行者 コード | 発行者 略 称 | 発行者名 | 郵便番号 | 住所 | 電話番号 |
|------------|------------|-----------------|----------|---------------------------------|--------------|
| 16-4 | 太郎次郎社 | 株式会社 太郎次郎社エディタス | 113-0033 | 東京都文京区本郷3-4-3-8F | 03-3815-0605 |
| 17-1 | チャイルド | 株式会社 チャイルド本社 | 112-8512 | 東京都文京区小石川5-24-21 | 03-3813-7726 |
| 20-1 | 童心社 | 株式会社 童心社 | 112-0011 | 東京都文京区千石4-6-6 | 03-5976-4181 |
| 20-2 | ドレミ楽譜 | 株式会社 ドレミ楽譜出版社 | 171-0033 | 東京都豊島区高田3-36-4 クリエイティブ・ボックスビル | 049-256-6475 |
| 20-3 | 東京書店 | 東京書店 株式会社 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町2-40-7友輪ビル4F | 03-5212-4100 |
| 20-4 | 戸田デザイ | 有限会社 戸田デザイン研究室 | 112-0002 | 東京都文京区小石川2-17-6 | 03-3812-0955 |
| 20-5 | 同成社 | 株式会社 同成社 | 102-0072 | 東京都千代田区飯田橋4-4-8東京中央ビル | 03-3239-1467 |
| 20-7 | 東洋館 | 株式会社 東洋館出版社 | 113-0021 | 東京都文京区本駒込5-16-7 | 03-3823-9206 |
| 21-1 | 永岡書店 | 株式会社 永岡書店 | 176-8518 | 東京都練馬区豊玉上1-7-14 | 03-3992-5155 |
| 21-2 | ナツメ社 | 株式会社 ナツメ社 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町1-52 | 03-3291-1257 |
| 22-3 | 日本教育研 | 株式会社 日本教育研究出版 | 153-0051 | 東京都目黒区上目黒3-6-2伊藤ビル302 | 03-6303-0543 |
| 25-1 | のら書店 | 有限会社 のら書店 | 102-0071 | 東京都千代田区富士見2-3-27ハーモニ別館102号 | 03-3261-2604 |
| 27-1 | ひかりのく | ひかりのくに 株式会社 | 543-0001 | 大阪府大阪市天王寺区上本町3-2-14 | 03-3979-3112 |
| 27-2 | 評論社 | 株式会社 評論社 | 162-0815 | 東京都新宿区筑土八幡町2-21 | 03-3260-9401 |
| 27-3 | ひさかた | 株式会社 ひさかたチャイルド | 112-0002 | 東京都文京区小石川4-16-9-207 | 03-3813-7726 |
| 27-4 | PHP | 株式会社 PHP研究所 | 601-8411 | 京都府京都市南区西九条北ノ内町11 | 03-3520-9634 |
| 28-1 | 福音館 | 株式会社 福音館書店 | 113-8686 | 東京都文京区本駒込6-6-3 | 03-3942-0048 |
| 28-2 | 婦人之友 | 株式会社 婦人之友社 | 171-8510 | 東京都豊島区西池袋2-20-16 | 03-3971-0101 |
| 28-3 | ブロンズ新 | 株式会社 ブロンズ新社 | 150-0001 | 東京都渋谷区神宮前6-31-15マンション31 3F-B | 03-3498-3272 |
| 28-4 | 文化出版局 | 学校法人 文化学園文化出版局 | 151-8524 | 東京都渋谷区代々木3-22-1 | 03-3299-2540 |
| 28-6 | 文研出版 | 文研出版 | 543-0052 | 大阪府大阪市天王寺区大道4-3-25 | 03-3814-5181 |
| 28-7 | 福村出版 | 福村出版 株式会社 | 113-0034 | 東京都文京区湯島2-14-11 | 03-5812-9702 |
| 28-8 | フレーベル | 株式会社 フレーベル館 | 113-8611 | 東京都文京区本駒込6-14-9 | 03-5395-6613 |
| 29-1 | 平凡社 | 株式会社 平凡社 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町3-29 | 03-3230-6572 |
| 30-2 | ポプラ | 株式会社 ポプラ社 | 160-8565 | 東京都新宿区大京町22-1 | 03-3357-2212 |
| 32-1 | 民衆社 | 株式会社 民衆社 | 113-0033 | 東京都文京区本郷4-5-9 | 03-3815-8141 |
| 33-1 | むぎ書房 | 有限会社 むぎ書房 | 158-0094 | 東京都世田谷区玉川1-3-19アネックス小柳302 | 03-6411-7577 |
| 36-1 | 山と溪谷社 | 株式会社 山と溪谷社 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町1-105 | 03-6744-1904 |
| 40-1 | 理論社 | 株式会社 理論社 | 103-0001 | 東京都中央区日本橋小伝馬町9-10小伝馬町ビル3F | 03-6264-8890 |
| 40-3 | リーブル | 株式会社 リーブル | 176-0004 | 東京都練馬区小竹町2-33-24インテリジェントスポット104 | 03-3958-1206 |

| 発行者 コード | 発行者略称 | 図書 コード | 図 書 名 | 単価(円) | 備考 |
|------------|-------|-----------|---------------------------------|-------|----|
| 01-1 | あかね書房 | A01 | もじのえほん あいうえお | 1,500 | |
| 01-1 | あかね書房 | A02 | もじのえほん かたかなアイウエオ | 1,500 | |
| 01-1 | あかね書房 | A03 | もじのえほん かんじ(1) | 1,500 | |
| 01-1 | あかね書房 | A04 | もじのえほん かんじ(2) | 1,500 | |
| 01-1 | あかね書房 | B02 | あかねえほんシリーズ かたちのえほんまる・さんかく・しかくさん | 1,500 | |
| 01-1 | あかね書房 | B03 | あかねえほんシリーズ えほんえかきうた | 1,500 | |
| 01-1 | あかね書房 | E01 | けんちゃんとおそぼう1 のってのって | 1,000 | |
| 01-1 | あかね書房 | E03 | けんちゃんとおそぼう3 まねっこまねっこ | 1,000 | |
| 01-1 | あかね書房 | F02 | くりのきえんのおともたち2 あしたえんそくだから | 1,200 | |
| 01-1 | あかね書房 | G04 | からだのえほん4 からだにもしもし | 1,300 | |
| 01-1 | あかね書房 | H01 | かばくん・くらしのえほん1 かばくんのいちにち | 1,000 | |
| 01-1 | あかね書房 | H02 | かばくん・くらしのえほん2 かばくんのおかいもの | 1,000 | |
| 01-1 | あかね書房 | I01 | あかね書房の学習えほん あそぼうあそぼうあいうえお | 1,600 | |
| 01-1 | あかね書房 | I02 | あかね書房の学習えほん おかあさんだいすき1. 2. 3 | 1,600 | |
| 01-1 | あかね書房 | I03 | あかね書房の学習えほん ことばのえほんABC | 1,500 | |
| 01-1 | あかね書房 | I05 | あかね書房の学習えほん かたかなえほんアイウエオ | 1,600 | |
| 01-1 | あかね書房 | I06 | あかね書房の学習えほん えいごえほんぞうさんのピクニック | 1,500 | |
| 01-1 | あかね書房 | I07 | あかね書房の学習えほん えいごえほんぞうさんがっこうに行く | 1,500 | |
| 01-1 | あかね書房 | 001 | 単行本 さわってあそぼうふわふわあひる | 1,300 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | A06 | あそびの絵本 ねんどあそび | 1,300 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | A07 | あそびの絵本 クレヨンあそび | 1,300 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | A08 | あそびの絵本 紙ねんどあそび | 1,300 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | A17 | あそびの絵本 えのぐあそび | 1,300 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | A23 | あそびの絵本 えかきあそび | 1,300 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | B03 | 知識の絵本 ひとのからだ | 1,165 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | C04 | かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかたそだてかた | 1,500 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | E01 | 五味太郎のことばとかずの絵本 漢字の絵本 | 1,200 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | E02 | 五味太郎のことばとかずの絵本 絵本ABC | 1,200 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | E03 | 五味太郎のことばとかずの絵本 ことばのあいうえお | 1,200 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | E04 | 五味太郎のことばとかずの絵本 かずの絵本 | 1,200 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | E05 | 五味太郎のことばとかずの絵本 すうじの絵本 | 1,200 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | F08 | 絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん | 1,400 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | F12 | 絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかんー野の花と虫たちー | 1,400 | |
| 02-1 | 岩崎書店 | G12 | ひとりのできる手づくりBOX しげんで工作しよう | 1,500 | |
| 04-1 | 絵本館 | A09 | 五味太郎の絵本9 いろ | 800 | |
| 04-1 | 絵本館 | A10 | 五味太郎の絵本10 かたち | 800 | |
| 04-1 | 絵本館 | D02 | 五味太郎の絵本 かずのえほん1・2・3 | 1,300 | |
| 05-1 | 大阪教育図 | 001 | からだで学ぶ英語教室 | 1,550 | |
| 06-1 | 偕成社 | A02 | エリック・カールかずのほん 1. 2. 3どうぶつえんへ | 1,200 | |
| 06-1 | 偕成社 | A04 | ことばをおぼえる本 かず・かたち・いろあいうえお | 1,800 | |
| 06-1 | 偕成社 | D01 | ノタンあそぼうよ(1) ノタンぶらんこのせて | 600 | |
| 06-1 | 偕成社 | D08 | ノタンあそぼうよ(8) ノタンあわぶくぶくぶくぶく | 600 | |
| 06-1 | 偕成社 | F01 | エンバリーおじさんの絵かきえほん しもんスタンプでかいてみよう | 1,400 | |
| 06-1 | 偕成社 | H01 | 日本むかし話 おむすびころりん | 1,000 | |
| 06-1 | 偕成社 | J04 | 子どもの健康を考える絵本(4) からだがすきなたべものなあに？ | 1,200 | |
| 06-1 | 偕成社 | J05 | 子どもの健康を考える絵本(5) こんなときどうするの？ | 1,200 | |
| 06-1 | 偕成社 | L01 | 日本の絵本 100かいだてのいえ | 1,200 | |
| 06-1 | 偕成社 | O01 | 五味太郎・言葉図鑑(1) うごきのことば | 1,400 | |
| 06-1 | 偕成社 | O03 | 五味太郎・言葉図鑑(3) かぎることば(A) | 1,400 | |
| 06-1 | 偕成社 | O05 | 五味太郎・言葉図鑑(5) つなぎのことば | 1,400 | |
| 06-1 | 偕成社 | O06 | 五味太郎・言葉図鑑(6) ぐらしのことば | 1,400 | |
| 06-1 | 偕成社 | O10 | 五味太郎・言葉図鑑(10) なまえのことば | 1,400 | |
| 06-1 | 偕成社 | P02 | 赤ちゃん版ノタン(2) ノタンもぐもぐもぐ | 600 | |
| 06-1 | 偕成社 | Q03 | 子どもの生活(3) マナーをきちんとおぼえよう！ | 1,200 | |
| 06-1 | 偕成社 | Q06 | 子どもの生活(6) じょうぶなからだになれるよ！ | 1,200 | |

| 発行者 コード | 発行者略称 | 図書 コード | 図 書 名 | 単価(円) | 備考 |
|------------|-------|-----------|------------------------------------|-------|----|
| 06-1 | 借成社 | R01 | あかちゃんのおそびえほん(1) ごあいさつあそび | 680 | |
| 06-1 | 借成社 | R02 | あかちゃんのおそびえほん(2) いないいないばあそび | 680 | |
| 06-1 | 借成社 | R03 | あかちゃんのおそびえほん(3) いただきますあそび | 680 | |
| 06-1 | 借成社 | R04 | あかちゃんのおそびえほん(4) ひとりであそびできるかな | 680 | |
| 06-1 | 借成社 | R06 | あかちゃんのおそびえほん(6) いいおへんじできるかな | 680 | |
| 06-1 | 借成社 | S01 | 安全のしつけ絵本(1) きをつけようね | 1,200 | |
| 06-1 | 借成社 | T01 | エリック・カールの絵本 はらぺこあおむし | 1,200 | |
| 06-1 | 借成社 | T02 | エリック・カールの絵本 うたがみえるきこえるよ | 1,400 | |
| 06-1 | 借成社 | T03 | エリック・カールの絵本(ぬりえ絵本) わたしだけのはらぺこあおむし | 1,000 | |
| 06-1 | 借成社 | T04 | エリック・カールの絵本 くまさんくまさんなにみてるの? | 1,000 | |
| 06-1 | 借成社 | T05 | エリック・カールの絵本(ぬりえ絵本) ごちゃまぜカメレオン | 1,200 | |
| 06-1 | 借成社 | T06 | エリック・カールの絵本 月ようびはなにたべる?—アメリカのわらべうた | 1,200 | |
| 06-1 | 借成社 | T07 | エリック・カールの絵本 できるかな?—あたまからつまさきまで— | 1,200 | |
| 06-1 | 借成社 | U01 | 五味太郎の絵本 わにさんどきつはいしゃさんどきつ | 1,000 | |
| 06-1 | 借成社 | V01 | 五味太郎・しかけ絵本(1) きいろいのはちようちよ | 1,000 | |
| 06-1 | 借成社 | W01 | 木村裕一・しかけ絵本(1) みんなみんなみーつけた | 1,000 | |
| 06-1 | 借成社 | X01 | 坂本廣子のひとりでクッキング(1) 朝ごはんつくろう! | 1,400 | |
| 06-1 | 借成社 | X02 | 坂本廣子のひとりでクッキング(2) 昼ごはんつくろう! | 1,400 | |
| 06-1 | 借成社 | X07 | 坂本廣子のひとりでクッキング(7) おべんとうつくろう! | 1,400 | |
| 06-1 | 借成社 | Y01 | ともだちだいすき(2) おべんとうなあに? | 1,000 | |
| 06-1 | 借成社 | Z01 | 子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー | 1,500 | |
| 06-1 | 借成社 | Z03 | 子どものマナー図鑑(3) でかけるときのマナー | 1,500 | |
| 06-1 | 借成社 | 003 | かこさとし うつくしい絵 | 1,400 | |
| 06-1 | 借成社 | 004 | 10+1人の絵本作家オリジナルソング集 うたのパレット | 2,000 | |
| 06-2 | 学研 | C03 | はっけんずかん のりもの改訂版 | 1,980 | |
| 06-2 | 学研 | G07 | あそびのおうさまBOOK はじめてぬるほん | 850 | |
| 06-2 | 学研 | G08 | あそびのおうさまBOOK はじめてきるほん | 850 | |
| 06-2 | 学研 | G09 | あそびのおうさまBOOK どんどんぬるほん | 950 | |
| 06-2 | 学研 | G12 | あそびのおうさまBOOK おうさまのたからばこ スタンプポン | 1,400 | 新規 |
| 06-2 | 学研 | H01 | キッズ・えほんシリーズ 日本がわかるちずのえほん改訂版 | 1,500 | 新規 |
| 06-2 | 学研 | I01 | あそびのおうさまずかん1 からだ増補改訂 | 780 | |
| 06-2 | 学研 | I12 | あそびのおうさまずかん12 リサイクルこうさく増補改訂 | 780 | |
| 06-2 | 学研 | J04 | ふしぎ・びっくり!? こども図鑑8 きせつ | 1,900 | |
| 06-2 | 学研 | J09 | ふしぎ・びっくり!? こども図鑑9 ちきゅう | 1,900 | |
| 06-2 | 学研 | L12 | ニューワイド学研の図鑑 増補改訂人のからだ | 2,000 | |
| 06-2 | 学研 | N01 | ほんとおおきさ動物園 | 1,500 | |
| 06-2 | 学研 | O01 | あそびのおうさまBOOK ぬって | 900 | |
| 06-2 | 学研 | O02 | あそびのおうさまBOOK はって | 900 | |
| 06-2 | 学研 | 002 | レインボーことは絵じてん | 1,460 | |
| 06-4 | 開隆堂出版 | 001 | 職業・家庭たのしい職業科 わたしの夢につながる | 1,800 | 新規 |
| 07-2 | 金の星社 | B02 | あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのいち・に・さん | 780 | |
| 07-2 | 金の星社 | B03 | あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのまる・さんかく・しかく | 780 | |
| 07-2 | 金の星社 | B04 | あかちゃんとおかあさんの絵本 このいろなあに | 780 | |
| 07-2 | 金の星社 | E01 | やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの? | 1,200 | |
| 07-2 | 金の星社 | F01 | ひとりでできるもん! 1 たのしいたまご料理 | 1,960 | |
| 07-2 | 金の星社 | F04 | ひとりでできるもん! 4 うれしいごはん、パン、めん料理 | 1,960 | |
| 07-2 | 金の星社 | F05 | ひとりでできるもん! 5 すてきなおかし作り | 1,960 | |
| 07-2 | 金の星社 | F06 | ひとりでできるもん! 6 だいすきおやつ作り | 1,960 | |
| 07-2 | 金の星社 | F10 | ひとりでできるもん! 10 おしゃれなおかし作り | 1,960 | |
| 07-2 | 金の星社 | J04 | やさしいからだのえほん4 むしばはどうしてできるの? | 1,200 | |
| 07-2 | 金の星社 | K01 | げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき! | 1,300 | |
| 07-4 | 教芸 | 005 | 5訂版歌はともだち | 362 | |
| 08-1 | くもん出版 | A01 | もじ・ことば1 はじめてのひらがな1集 | 660 | |
| 08-1 | くもん出版 | A03 | もじ・ことば3 やさしいひらがな1集 | 660 | |
| 08-1 | くもん出版 | A11 | もじ・ことば11 はじめてのかん字 | 660 | |

| 発行者 コード | 発行者略称 | 図書 コード | 図 書 名 | 単価(円) | 備考 |
|------------|-------|-----------|--|-------|----|
| 08-1 | くもん出版 | B01 | 生活図鑑カード たべものカード | 900 | |
| 08-1 | くもん出版 | B02 | 生活図鑑カード くだものやさいカード1集 | 900 | |
| 08-1 | くもん出版 | B06 | 生活図鑑カード お店カード | 900 | |
| 08-1 | くもん出版 | B07 | 生活図鑑カード 生活道具カード | 900 | |
| 08-1 | くもん出版 | C01 | 書きかたカード「ひらがな」 | 1,300 | |
| 08-1 | くもん出版 | D01 | ひらがなカード | 1,200 | |
| 08-1 | くもん出版 | D02 | とけいカード | 1,200 | |
| 08-1 | くもん出版 | D03 | かずカード | 1,000 | |
| 08-1 | くもん出版 | E01 | はとのクルックのとけいえほん | 1,400 | |
| 08-1 | くもん出版 | F01 | おけいこ はじめてのおけいこ | 660 | |
| 08-1 | くもん出版 | G03 | CD付き 楽器カード | 1,500 | |
| 08-1 | くもん出版 | 001 | あいうえおべんとう | 1,300 | 新規 |
| 08-2 | グランママ | 001 | ほくとわたしのせいかつえほん | 1,500 | |
| 08-2 | グランママ | 002 | うたえほん | 1,500 | |
| 08-2 | グランママ | 003 | うたえほんⅡ | 1,500 | |
| 08-2 | グランママ | 006 | ことばえほん | 1,700 | |
| 10-1 | 講談社 | C01 | 世界の絵本(新) にじいろのさかな | 1,800 | 新規 |
| 10-1 | 講談社 | E01 | 講談社の年齢で選ぶ知育絵本 4・5・6さいのきもちをつたえることばのえほん | 1,800 | 新規 |
| 10-1 | 講談社 | H05 | ブルーナーのアイデアブック ミッフィーの1から10まで | 850 | |
| 10-1 | 講談社 | 001 | 米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験！！ | 1,600 | |
| 10-2 | 好学社 | A01 | レオ・レオニの絵本 スイミー | 1,456 | |
| 10-3 | 国土社 | B09 | たのしい図画工作9 うごくおもちゃ | 1,800 | |
| 10-3 | 国土社 | B14 | たのしい図画工作14 こすりだし・すりだし | 1,800 | |
| 10-3 | 国土社 | B16 | たのしい図画工作16 ちぎり紙・きり紙・はり絵 | 1,800 | |
| 10-4 | こぐま社 | B01 | こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんおはよう | 800 | |
| 10-4 | こぐま社 | B03 | こぐまちゃんえほん第2集 こぐまちゃんのみずあそび | 800 | |
| 10-4 | こぐま社 | B05 | こぐまちゃんえほん第3集 しろくまちゃんのほっとけーき | 800 | |
| 10-4 | こぐま社 | C01 | ぶうとびよんの絵本 おんなじおんなじ | 1,000 | |
| 10-4 | こぐま社 | D01 | ことばあそびの絵本 ぶたたぬききつねねこ | 1,000 | |
| 10-4 | こぐま社 | E01 | こぐまちゃんえほん別冊 さよならさんかく | 800 | |
| 10-4 | こぐま社 | F02 | 馬場のぼるの絵本 11びきのねこ | 1,200 | |
| 10-4 | こぐま社 | G01 | かおかおどんなかお | 800 | |
| 10-5 | 小峰書店 | B01 | りかのこうさく1ねんせい | 1,600 | |
| 10-5 | 小峰書店 | C01 | くまたんのはじめてシリーズ よめるよめるよあいうえお | 1,200 | |
| 10-5 | 小峰書店 | C02 | くまたんのはじめてシリーズ おいしいおいしい1・2・3 | 952 | |
| 10-5 | 小峰書店 | E19 | のりものえほん(しゃしん・ずかん) あたらしい関西のでんしゃずかん | 980 | |
| 10-5 | 小峰書店 | F04 | 東京パノラマたんけん | 1,400 | |
| 10-5 | 小峰書店 | 001 | リサイクル工作ずかん | 1,200 | |
| 10-8 | 合同出版 | A01 | 子どもとマスターする49の生活技術 イラスト版手のしごと | 1,942 | |
| 10-8 | 合同出版 | A02 | 子どもとマスターする45の操体法 改訂新版イラスト版からだのつかい方とのえ方 | 1,700 | 新規 |
| 10-8 | 合同出版 | B01 | 絵でわかるこどものせいかつずかん1 みのまわりのきほん | 1,400 | |
| 10-8 | 合同出版 | B04 | 絵でわかるこどものせいかつずかん4 おつきあいのきほん | 1,400 | 新規 |
| 10-9 | こばと | B01 | 中級編ジャンプアップ とけい・おかね・カレンダー | 1,800 | 新規 |
| 11-1 | さえら | C01 | たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ1 | 1,300 | |
| 11-1 | さえら | C08 | たのしい工作教室 木のぞうけい教室 | 1,262 | |
| 11-1 | さえら | D01 | 母と子の手づくり教室 毛糸と布のたのしい手づくり教室 | 1,400 | |
| 11-1 | さえら | D07 | 母と子の手づくり教室 母と子の園芸教室野菜をつくらう | 1,330 | |
| 11-4 | 三省堂 | A04 | 三省堂こどもかずの絵じてん | 1,400 | |
| 11-4 | 三省堂 | C01 | 親子でうたう英語うたの絵じてん | 1,700 | |
| 12-2 | 小学館 | B02 | 21世紀幼稚園百科2 とけいとじかん | 970 | |
| 12-2 | 小学館 | B06 | 21世紀幼稚園百科6 かずあそび1・2・3 | 970 | |
| 12-2 | 小学館 | B11 | 21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ | 970 | |
| 12-2 | 小学館 | C01 | ドラえもんちずかん1 にっぽんちず | 1,500 | |
| 12-2 | 小学館 | C02 | ドラえもんちずかん2 せかいちず | 1,500 | |
| 12-2 | 小学館 | N01 | あーとぶつく ひらめき美術館第1館 | 1,750 | |

| 発行者 コード | 発行者略称 | 図書 コード | 図 書 名 | 単価(円) | 備考 |
|------------|-------|-----------|--|-------|----|
| 12-2 | 小学館 | N02 | あーとぶっく ひらめき美術館第2館 | 1,750 | |
| 12-2 | 小学館 | Z01 | デコボコえほん かずをかぞえよう! | 1,200 | |
| 12-7 | 女子栄養大 | 001 | 新・こどもクッキング | 1,600 | |
| 12-8 | ジュラ | 001 | プータンいまなんじ? | 1,500 | |
| 12-8 | ジュラ | 002 | ぴんきいしろつぶちゃんのらくがきえほん あそぼ! | 1,500 | |
| 12-8 | ジュラ | 004 | プータンドこいくの? | 1,500 | |
| 12-8 | ジュラ | 005 | かいてけてまたかける あいうえお | 1,500 | |
| 12-10 | 視覚デザイ | A01 | ハートアートシリーズ 色のえほん | 1,400 | |
| 13-2 | 鈴木出版 | A05 | 知育えほん マークのずかん | 1,600 | |
| 14-3 | 育成会 | A04 | 自立生活ハンドブック4 からだ!!げんき!? | 800 | |
| 14-3 | 育成会 | A05 | 自立生活ハンドブック5 ほなべていどうぞめしがれ | 800 | |
| 14-3 | 育成会 | A08 | 自立生活ハンドブック8 食(しょく) | 900 | |
| 14-4 | 成美堂出版 | 002 | DVDでひける! はじめてのピアノえほん2 たのしいピアノのうた | 1,300 | |
| 14-4 | 成美堂出版 | 003 | いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳 | 1,200 | |
| 14-4 | 成美堂出版 | 004 | いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳 | 1,200 | |
| 14-4 | 成美堂出版 | 005 | CDつき楽しく歌える英語のうた | 1,400 | |
| 14-4 | 成美堂出版 | 006 | 作ってみよう! リサイクル工作68 | 900 | |
| 14-4 | 成美堂出版 | 007 | CDつき小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話 | 1,300 | |
| 14-5 | 世界文化社 | A01 | 写真でわかるなぜなに1 どうぶつ | 1,165 | |
| 15-3 | 草思社 | 001 | みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと | 952 | 新規 |
| 16-3 | 大日本絵画 | A01 | メロディーえほん ICピアノえほん四季のどうよう-12カ月 | 2,000 | |
| 16-4 | 太郎次郎社 | A01 | 漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク1基本漢字あそび | 1,155 | |
| 16-4 | 太郎次郎社 | A02 | 漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク2あわせ漢字あそび | 1,155 | |
| 16-4 | 太郎次郎社 | A03 | 漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク3部首あそび | 1,155 | |
| 16-4 | 太郎次郎社 | C03 | 子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび上ひらがな50音 | 1,845 | |
| 17-1 | チャイルド | 001 | ぬったりかいたりらくがきBOOK | 1,500 | |
| 20-1 | 童心社 | A01 | かずのほん1 どっちがたたくさん | 1,300 | |
| 20-1 | 童心社 | A02 | かずのほん2 0から10まで | 1,300 | |
| 20-1 | 童心社 | A03 | かずのほん3 0から10までのたしざんひきざん | 1,300 | |
| 20-1 | 童心社 | E02 | かこさとしからだの本2 たべものたび | 1,300 | |
| 20-1 | 童心社 | H01 | 14ひきのシリーズ 14ひきのあさごほん | 1,200 | |
| 20-1 | 童心社 | H02 | 14ひきのシリーズ 14ひきのびくにっく | 1,200 | |
| 20-1 | 童心社 | L01 | ピーマン村の絵本たち さつまのおいも | 1,300 | |
| 20-1 | 童心社 | L02 | ピーマン村の絵本たち おおきくなるっていうことは | 1,300 | 新規 |
| 20-1 | 童心社 | L06 | ピーマン村の絵本たち よーいどん! | 1,300 | |
| 20-2 | ドレミ楽譜 | 002 | 保育名歌 こどものうた100選 | 1,400 | |
| 20-3 | 東京書店 | 001 | やさしくおれるたのしいおりがみ | 1,300 | |
| 20-4 | 戸田デザイ | 001 | 和英えほん | 1,300 | |
| 20-4 | 戸田デザイ | 002 | 1から100までのえほん | 1,600 | |
| 20-4 | 戸田デザイ | 003 | あいうえおえほん | 1,800 | |
| 20-4 | 戸田デザイ | 004 | ABCえほん | 1,700 | |
| 20-4 | 戸田デザイ | 005 | にっぽんちず絵本 | 1,800 | |
| 20-4 | 戸田デザイ | 006 | せかいちず絵本 | 1,800 | |
| 20-4 | 戸田デザイ | 007 | よみかた絵本 | 1,800 | |
| 20-4 | 戸田デザイ | 008 | 6つの色 | 1,100 | |
| 20-4 | 戸田デザイ | 009 | とけいのえほん | 1,500 | |
| 20-4 | 戸田デザイ | 010 | 昆虫とあそぼう | 1,300 | |
| 20-5 | 同成社 | A01 | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版)(ひらがなのことば・文・文章の読み) | 1,300 | |
| 20-5 | 同成社 | A02 | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版)(かたかな・かん字の読み書き) | 1,100 | |
| 20-5 | 同成社 | A03 | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版)(文章を読む、作文・詩を書く) | 900 | |
| 20-5 | 同成社 | A04 | ゆっくり学ぶ子のための 国語4 | 1,100 | |
| 20-5 | 同成社 | B01 | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編1(改訂版)(表象形成・音韻形成・発声・発音) | 1,100 | |
| 20-5 | 同成社 | B02 | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2(改訂版)(ひらがなの読み書き) | 1,100 | |
| 20-5 | 同成社 | C01 | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1(量概念の基礎、比較、なかま集め) | 1,100 | |
| 20-5 | 同成社 | C02 | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2(1対1対応、1~5の数、5までのたし算) | 1,100 | |

| 発行者 コード | 発行者略称 | 図書 コード | 図 書 名 | 単価(円) | 備考 |
|------------|-------|-----------|---|-------|----|
| 20-5 | 同成社 | C03 | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6~9のたし算、ひき算、位取り) | 1,100 | |
| 20-5 | 同成社 | C04 | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算) | 1,100 | |
| 20-5 | 同成社 | C05 | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算、かけ算、わり算) | 1,100 | |
| 20-7 | 東洋館 | 001 | くらしに役立つ社会 | 1,300 | |
| 20-7 | 東洋館 | 002 | くらしに役立つ国語 | 1,300 | |
| 20-7 | 東洋館 | 003 | くらしに役立つ数学 | 1,300 | |
| 20-7 | 東洋館 | 004 | くらしに役立つ理科 | 1,300 | |
| 20-7 | 東洋館 | 005 | くらしに役立つ保健体育 | 1,300 | 新規 |
| 21-1 | 永岡書店 | 007 | お手本のうた付き! どうようたのえほん | 1,600 | |
| 21-1 | 永岡書店 | 009 | お手本のうた付き! どうようたのえほん2 | 1,600 | |
| 21-2 | ナツメ社 | 001 | 子どもの生きる力を育てるせいかつの絵じてん | 1,800 | |
| 22-3 | 日本教育研 | A01 | ひとりだちするための国語 | 1,700 | |
| 22-3 | 日本教育研 | A02 | ひとりだちするための算数・数学 | 1,600 | |
| 25-1 | のら書店 | 001 | はじめてのこうさくあそび | 1,500 | |
| 27-1 | ひかりのく | B05 | 認識絵本5 いくつか | 1,200 | |
| 27-1 | ひかりのく | B10 | 認識絵本10 おおきいちいさい | 1,300 | |
| 27-1 | ひかりのく | C09 | こどものずかんMio9 ひとのからだ | 762 | |
| 27-1 | ひかりのく | C10 | こどものずかんMio10 たべもの | 762 | |
| 27-1 | ひかりのく | C12 | こどものずかんMio12 きせつとしぜん | 762 | |
| 27-1 | ひかりのく | D01 | 202シリーズ たべもの202 | 1,200 | |
| 27-1 | ひかりのく | F01 | 改訂新版どうようえほん1 | 1,000 | |
| 27-1 | ひかりのく | F02 | 改訂新版どうようえほん2 | 1,000 | |
| 27-1 | ひかりのく | F03 | 改訂新版どうようえほん3 | 1,000 | |
| 27-1 | ひかりのく | I01 | 改訂新版体験を広げることのずかん1 どうぶつえん | 1,000 | |
| 27-1 | ひかりのく | I04 | 改訂新版体験を広げることのずかん4 はなとやさい・くだもの | 1,000 | |
| 27-1 | ひかりのく | I08 | 改訂新版体験を広げることのずかん8 あそびのずかん | 1,000 | |
| 27-1 | ひかりのく | I09 | 改訂新版体験を広げることのずかん9 からだとけんこう | 1,000 | |
| 27-1 | ひかりのく | J04 | はじめてのずかん4 やさいとくだもの | 800 | |
| 27-1 | ひかりのく | K09 | 新装版KIDS2112 たべものひやっか | 850 | |
| 27-1 | ひかりのく | 001 | たのしいあそびうたえほん | 1,280 | |
| 27-1 | ひかりのく | 002 | どうようでおえかきできる どうようNEW絵かきうたブック | 1,800 | |
| 27-1 | ひかりのく | 003 | マナーやルールがどんどんわかる! 新装改訂版みぢかなマーク | 1,200 | |
| 27-1 | ひかりのく | 012 | 手あそび指あそび歌あそびブック1 | 1,800 | |
| 27-1 | ひかりのく | 013 | あそびうたのほんCDつき | 1,200 | |
| 27-2 | 評論社 | A01 | スカーリーおじさんの はたらく人たち | 1,700 | |
| 27-2 | 評論社 | B01 | しかけ絵本の本棚 コロちゃんはどこ? | 1,200 | |
| 27-2 | 評論社 | B25 | しかけ絵本の本棚 からだのなかとそと | 2,000 | |
| 27-2 | 評論社 | C01 | ピーター・スピアーの絵本1 せかいのひとびと | 1,500 | |
| 27-3 | ひさかた | A01 | あかちゃんのための絵本 はみがきしゅわしゅわ | 800 | |
| 27-3 | ひさかた | B01 | ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ | 800 | |
| 27-3 | ひさかた | B02 | ミーミとクークのえほん ミーミとクークの1・2・3 | 800 | |
| 27-3 | ひさかた | C04 | スキンシップ絵本 かたかなアイウエオ | 1,600 | |
| 27-3 | ひさかた | C05 | スキンシップ絵本 かずのえほん | 1,600 | |
| 27-3 | ひさかた | D01 | でんしゃでいこうでんしゃでかえろう | 1,000 | |
| 27-3 | ひさかた | D02 | どうぞのいす | 1,000 | 新規 |
| 27-4 | PHP | 001 | 子どもの字がうまくなる練習ノート | 1,200 | |
| 28-1 | 福音館 | B06 | 幼児絵本シリーズ くだもの | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | B08 | 幼児絵本シリーズ やさい | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | B09 | 幼児絵本シリーズ やさいのおなか | 1,000 | |
| 28-1 | 福音館 | E02 | かがくのとも絵本 たべられるしよぶつ | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | E13 | かがくのとも絵本 きゅうきゅうばこ新版 | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | E14 | かがくのとも絵本 しんぶんしでつくろう | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | E15 | かがくのとも絵本 かみであそぼうきる・おる | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | E16 | かがくのとも絵本 みんなうんち | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | E18 | かがくのとも絵本 かみコップでつくろう | 900 | |

| 発行者 コード | 発行者略称 | 図書 コード | 図 書 名 | 単価(円) | 備考 |
|------------|-------|-----------|--------------------------------------|-------|----|
| 28-1 | 福音館 | E19 | かがくのとも絵本 平野レミのおりようりブック | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | E20 | かがくのとも絵本 しゃぼんだまとあそぼう | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | G01 | 福音館の科学シリーズ 昆虫 | 1,500 | |
| 28-1 | 福音館 | G03 | 福音館の科学シリーズ 地球 | 1,500 | |
| 28-1 | 福音館 | G04 | 福音館の科学シリーズ 道ばたの四季 | 1,500 | |
| 28-1 | 福音館 | G05 | 福音館の科学シリーズ ぼくらの地図旅行 | 1,900 | |
| 28-1 | 福音館 | G08 | 福音館の科学シリーズ どうぶつえんガイド | 1,600 | |
| 28-1 | 福音館 | G09 | 福音館の科学シリーズ あそびのレシピ | 1,600 | |
| 28-1 | 福音館 | G10 | 福音館の科学シリーズ ただいまお仕事中 | 1,500 | |
| 28-1 | 福音館 | H13 | こどものとも絵本 ぞうくんのさんぽ | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | H21 | ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐら | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | H25 | こどものとも絵本 そらいろのたね | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | H26 | こどものとも絵本 おおきなかぶ | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | H56 | こどものとも絵本 はじめてのおつかい | 900 | |
| 28-1 | 福音館 | I01 | 安野光雅の絵本 はじめてであうすうがくの絵本1 | 1,600 | |
| 28-1 | 福音館 | J01 | 世界傑作絵本シリーズ てぶくろ | 1,000 | |
| 28-1 | 福音館 | J02 | 世界傑作絵本シリーズ プレーメンのおんがくたい | 1,400 | |
| 28-1 | 福音館 | J03 | 世界傑作絵本シリーズ ミビきのやぎのがらがらどん | 1,200 | |
| 28-1 | 福音館 | K01 | 日本傑作絵本シリーズ おふろだいすき | 1,300 | |
| 28-1 | 福音館 | K02 | 日本傑作絵本シリーズ みんなであそぶわらべうた | 1,300 | |
| 28-1 | 福音館 | K03 | 日本傑作絵本シリーズ ドオン! | 1,100 | |
| 28-1 | 福音館 | K04 | ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐらの1ねんかん | 1,300 | |
| 28-1 | 福音館 | L01 | みぢかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園 | 1,300 | |
| 28-1 | 福音館 | M06 | みぢかなかがくシリーズ 町たんけん | 1,200 | |
| 28-1 | 福音館 | N01 | Do! 図鑑シリーズ 工作図鑑 | 1,600 | |
| 28-2 | 婦人之友 | 001 | こどもがつくるたのしいお料理 | 981 | |
| 28-3 | ブロンズ新 | A02 | らくがきえほんあ・い・う・え・お | 950 | |
| 28-3 | ブロンズ新 | C01 | しごとば | 1,700 | |
| 28-4 | 文化出版局 | E07 | どうぶつあれあれえほん第4集 かくしたのだあれ | 600 | |
| 28-6 | 文研出版 | A16 | ジョイフルえほん傑作集 りんごがドスーン | 1,100 | |
| 28-6 | 文研出版 | B05 | みるみる絵本 もこもこもこ | 1,300 | |
| 28-7 | 福村出版 | A01 | シリーズ生活を学ぶ1 つくって食べよう | 2,000 | |
| 28-7 | 福村出版 | A05 | シリーズ生活を学ぶ5 遠くへ行きたいな | 2,000 | |
| 28-7 | 福村出版 | A06 | シリーズ生活を学ぶ6 わたしたちのからだ | 2,000 | |
| 28-8 | フレーベル | B05 | アンパンマンのおはなしでてこい5 アンパンマンとはみがきやま | 830 | |
| 28-8 | フレーベル | D02 | ふしぎをためすかがく図鑑 しよぶつものさいばい | 2,000 | |
| 28-8 | フレーベル | D03 | ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび | 2,000 | |
| 28-8 | フレーベル | D04 | ふしぎをためすかがく図鑑 しぜんあそび | 2,000 | |
| 28-8 | フレーベル | G09 | フレーベル館の図鑑ナチュラ ひとのからだ | 1,900 | |
| 28-8 | フレーベル | G12 | フレーベル館の図鑑ナチュラ はるなつあきふゆ | 1,900 | |
| 28-8 | フレーベル | 001 | ことばでひらく絵のせかい はじめてであう美術館 | 2,000 | |
| 29-1 | 平凡社 | B02 | 新版はじめましてにほんちず | 1,600 | |
| 30-2 | ポプラ | A01 | あそびのひろば1 はんがあそび | 1,200 | |
| 30-2 | ポプラ | A02 | あそびのひろば2 やさしいてづくりのプレゼント | 1,200 | |
| 30-2 | ポプラ | A04 | あそびのひろば4 はりえあそび | 1,200 | |
| 30-2 | ポプラ | A08 | あそびのひろば8 らくがきあそび | 1,200 | |
| 30-2 | ポプラ | C03 | ペーパーランド3 とびだすカード | 1,200 | |
| 30-2 | ポプラ | C08 | ペーパーランド8 おりがみえあそび | 1,200 | |
| 30-2 | ポプラ | D05 | ねずみくんの絵本1 ねずみくんのチョコキ | 1,000 | |
| 30-2 | ポプラ | J01 | クーとマーのおぼえるえほん1 ぼくのいろなあに | 880 | |
| 30-2 | ポプラ | M01 | うたってかいてけせるえほん1 音のでるえかきうた | 1,880 | |
| 30-2 | ポプラ | N02 | 絵本・いつでもいっしょ2 どうぶつなんびき? | 1,100 | |
| 30-2 | ポプラ | O07 | おととあそぼうシリーズ7 ドン!ドコ!ドン!たいこ | 1,580 | |
| 30-2 | ポプラ | O33 | おととあそぼうシリーズ33 新装版おてほんのうたがながれるどうようえほん | 1,780 | |
| 30-2 | ポプラ | P04 | 音のでる知育絵本4 こえでおぼえるあいうえおのほん | 1,850 | |

| 発行者 コード | 発行者略称 | 図書 コード | 図 書 名 | 単価(円) | 備考 |
|------------|-------|-----------|--------------------------------|-------|----|
| 30-2 | ポプラ | P07 | 音のでる知育絵本7 こえでおぼえる123かずのほん | 2,000 | |
| 30-2 | ポプラ | P15 | 音のでる知育絵本15 こえでおぼえるごあいさつえほん | 1,300 | 新規 |
| 30-2 | ポプラ | P16 | 音のでる知育絵本16 とけいがよめるようになる！！とけいくん | 1,800 | |
| 30-2 | ポプラ | 001 | いろいろのほん | 1,300 | 新規 |
| 32-1 | 民衆社 | A02 | さんすうだいすきあそぶ・つくる・しらべる2年 | 1,800 | |
| 33-1 | むぎ書房 | A02 | わかるさんすう2 | 900 | |
| 36-1 | 山と溪谷社 | 001 | 家庭科の教科書小学校低学年～高学年用 | 1,800 | |
| 40-1 | 理論社 | A01 | あいうえおうさま | 1,000 | |
| 40-3 | リーブル | 001 | あっちゃんあがつたべものあいうえお | 1,800 | |